

第4次広川町総合計画策定のための
まちづくりアンケート調査結果報告書

平成21年10月

広川町

目次

I 調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要	1
（1）調査目的	1
（2）調査対象及び調査方法	1
（3）配布数及び回収結果	1
（4）本調査結果報告書の留意点	2
2 回答者の属性	3
（1）性別	3
（2）年齢	3
（3）職業	3
（4）居住歴	4
（5）居住地	4

II 調査結果

1 愛着度・定住意向について	3
（1）まちへの愛着度	3
（2）今後の定住意向	5
（3）住みたくない主な理由	7
（4）暮らしやすさについて	8
2 これからのまちづくりについて	10
（1）今後のまちづくりの特色	10
（2）今後力を入れるべき施策	12
3 都市基盤について	15
（1）市街地整備について	15
（2）道路・公共交通について	18
（3）住宅・公園・緑地について	22
（4）水道について	24
（5）下水道・排水処理施設について	25
（6）情報通信網について	26
4 環境保全・生活環境について	29
（1）環境対策について	29
5 防犯・防災対策について	34
（1）防犯・交通安全について	34
（2）消防・防災について	36
6 産業振興について	40
（1）農業について	40
（2）商業について	43

(3) 工業について.....	46
(4) 観光について.....	48
(5) 雇用・就労対策について.....	50
7 保健・医療・福祉について.....	52
(1) 保健・医療について.....	52
(2) 地域福祉について.....	56
(3) 子育て支援について.....	58
(4) 高齢者施策について.....	60
(5) 障害者施策について.....	62
8 教育・文化・スポーツについて.....	64
(1) 学校教育について.....	64
(2) 生涯学習・文化活動について.....	66
(3) スポーツ活動について.....	69
9 人権教育・男女共同参画について.....	72
(1) 人権教育の推進・啓発について.....	72
(2) 男女共同参画について.....	74
10 地域間交流について.....	76
(1) 国際交流・地域間交流について.....	76
11 広報・広聴、住民活動について.....	78
(1) 広報・広聴について.....	78
(2) 住民参画について.....	81
12 行財政について.....	83
(1) 行財政の運営について.....	83
13 まちに対する満足度及び重要度.....	85
(1) まちの各環境に対する満足度.....	85
(2) 満足度と愛着度との相関.....	92
(3) 満足度と定住意向との関連について.....	95
(4) 満足度と暮らしやすさの関連について.....	98
資料：調査票.....	101

I 調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、「第4次広川町総合計画」の策定にあたって、今後期待するまちづくりの方向、各分野における現状評価や施策要望など、住民の意識構造の実態を把握するとともに、ベンチマーク(成果指標)を導入した計画づくりを行うにあたって、現状数値の把握を目的に実施した。

(2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	18歳以上の町内に居住する男女
抽出法	無作為抽出(住民基本台帳より抽出)
調査方法	郵送法(郵送による配布・回収)
調査時期	平成21年7～8月
調査地域	町内全域

(3) 配布数及び回収結果

配布数	2,500
有効回収数	1,082
有効回収率	43.3%

(4) 本調査結果報告書の留意点

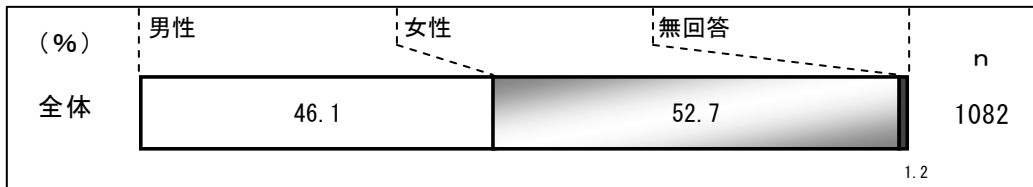
本報告書を理解する上で、次の点に留意する必要がある。

- 比率は百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率は回答数を100%として算出した。
- 質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が複数の回答を出してもよい問のため、各回答の合計比率は100%を超える場合がある。
- 文中、グラフ中の選択肢の文言は一部簡略化している。
- 問の中には「～に○をつけた方にうかがいます。」などいろいろな制限があり、また、属性別での職業別など回答者数が少なく、有意性の低いものも含まれる。

2 回答者の属性

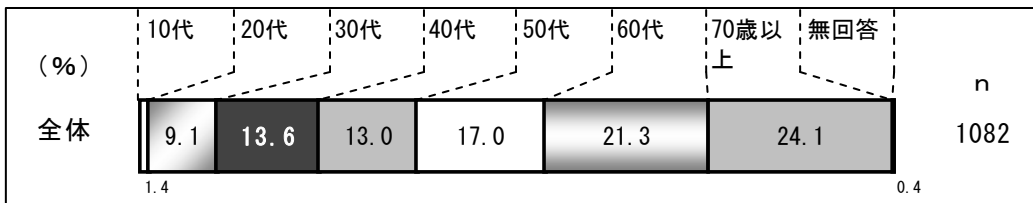
(1) 性別

回答者の性別は、「女性」が52.7%、「男性」が46.1%となっています。



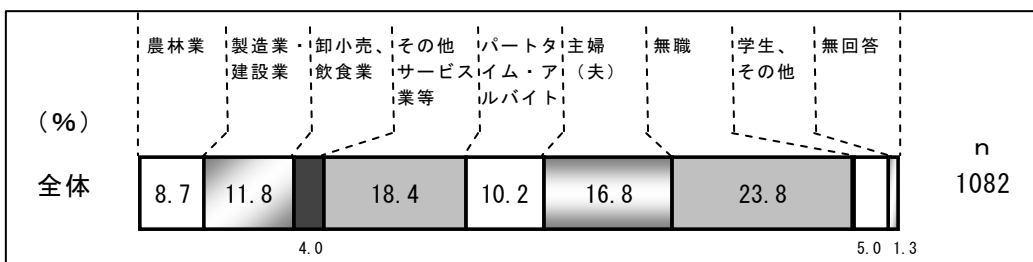
(2) 年齢

回答者の年齢は、「70歳以上」が24.1%で最も多く、次いで「60代」(21.3%)、「50代」(17.0%)、「30代」(13.6%)、「40代」(13.0%)、「20代」(9.1%)、「10代」(1.4%)の順となっています。



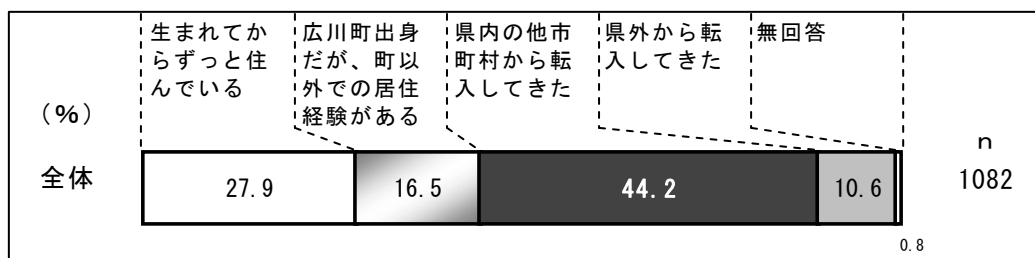
(3) 職業

回答者の職業は、「無職」が23.8%で最も多く、次いで「その他サービス業等」(18.4%)、「主婦(夫)」(16.8%)、「パートタイム・アルバイト」(10.2%)、「製造業・建設業」(11.8%)、「農林業」(8.7%)、「学生、その他」(5.0%)、「卸小売、飲食業」(4.0%)の順となっています。



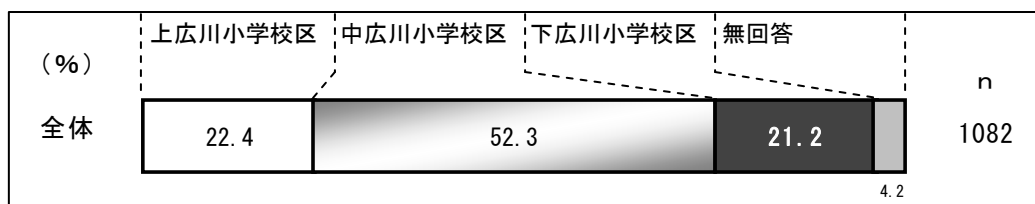
(4) 居住歴

回答者の居住歴は、「県内の他市町村から転入してきた」が 44.2%で最も多く、次いで「生まれてからずっと住んでいる」(27.9%)、「広川町出身だが、町以外での居住経験がある」(16.5%)、「県外から転入してきた」(10.6%)の順となっています。



(5) 居住地

回答者の居住地は、「中広川小学校区」が 52.3%で最も多く、次いで「上広川小学校区」(22.4%)、「下広川小学校区」(21.2%)の順となっています。



II 調查結果

1 愛着度・定住意向について

(1) まちへの愛着度

問2 あなたは、広川町に「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。

● “愛着を感じている” が 73.4%。一方 “愛着を感じていない” は 11.3%。

住民のまちに対する愛着度を把握するため、愛着を「感じている」、「どちらかといえば感じている」、「どちらともいえない」、「どちらかといえば感じていない」、「感じていない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、愛着を「感じている」と回答した人が 45.2%と最も多く、次いで「どちらかといえば感じている」が 28.2%で続き、これらをあわせた“愛着を感じている”という人が 73.4%となっています。これに対して、“愛着を感じていない”（「どちらかといえば感じていない」 6.7%及び「感じていない」 4.6%の合計）は 11.3%と1割強にとどまり、総じてまちへの愛着度は高いといえます。なお、「どちらともいえない」は、14.5%でした。

性別で“愛着を感じている”率をみると、男性（76.4%）が女性（70.9%）を上回ります。

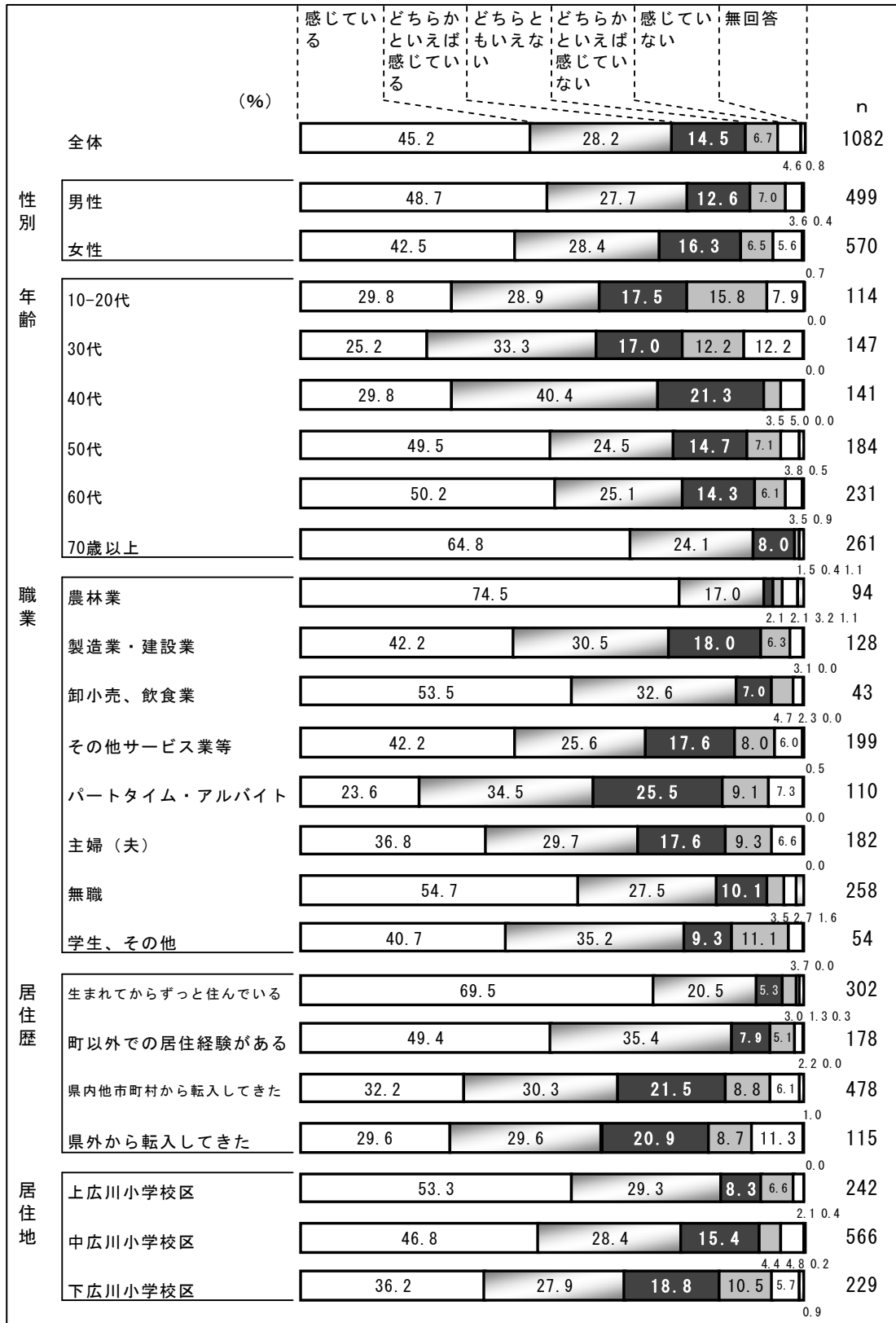
年齢別では、愛着度はおおむね加齢とともに上昇する傾向がみられ、70歳以上で“愛着を感じている”率は88.9%にのびります。

職業別では、農林業で“愛着を感じている”率は91.5%にのびります。

居住歴別では、生まれてからずっと住んでいるが90.0%、町以外での居住経験があるが84.8%となっており、“まち出身者”の“愛着を感じている”率が高くなっています。

居住地別で“愛着を感じている”率をみると、上広川小学校区（82.6%）で最も高く、下広川小学校区（64.1%）で最も低くなっています。[図表1参照]

図表1 まちへの愛着度（全体、性別、年齢、職業、居住歴、居住地）



(2) 今後の定住意向

問3 あなたは、今後も広川町に住み続けたいと思いますか。



● “住み続けたい”が72.0%、一方“住みたくない”は7.8%。

今後も町に住み続けたいかどうかをたずねたところ、「住み続けたい」と答えた人が50.7%で最も多く、これに「どちらかといえば住み続けたい」(21.3%)をあわせた72.0%の人が“住み続けたい”という意向を示しています。一方「どちらかといえば住みたくない」(5.8%)及び「住みたくない」(2.0%)と答えた“住みたくない”という人の合計は7.8%と1割未満にとどまっています。なお、「どちらともいえない」は19.5%でした。

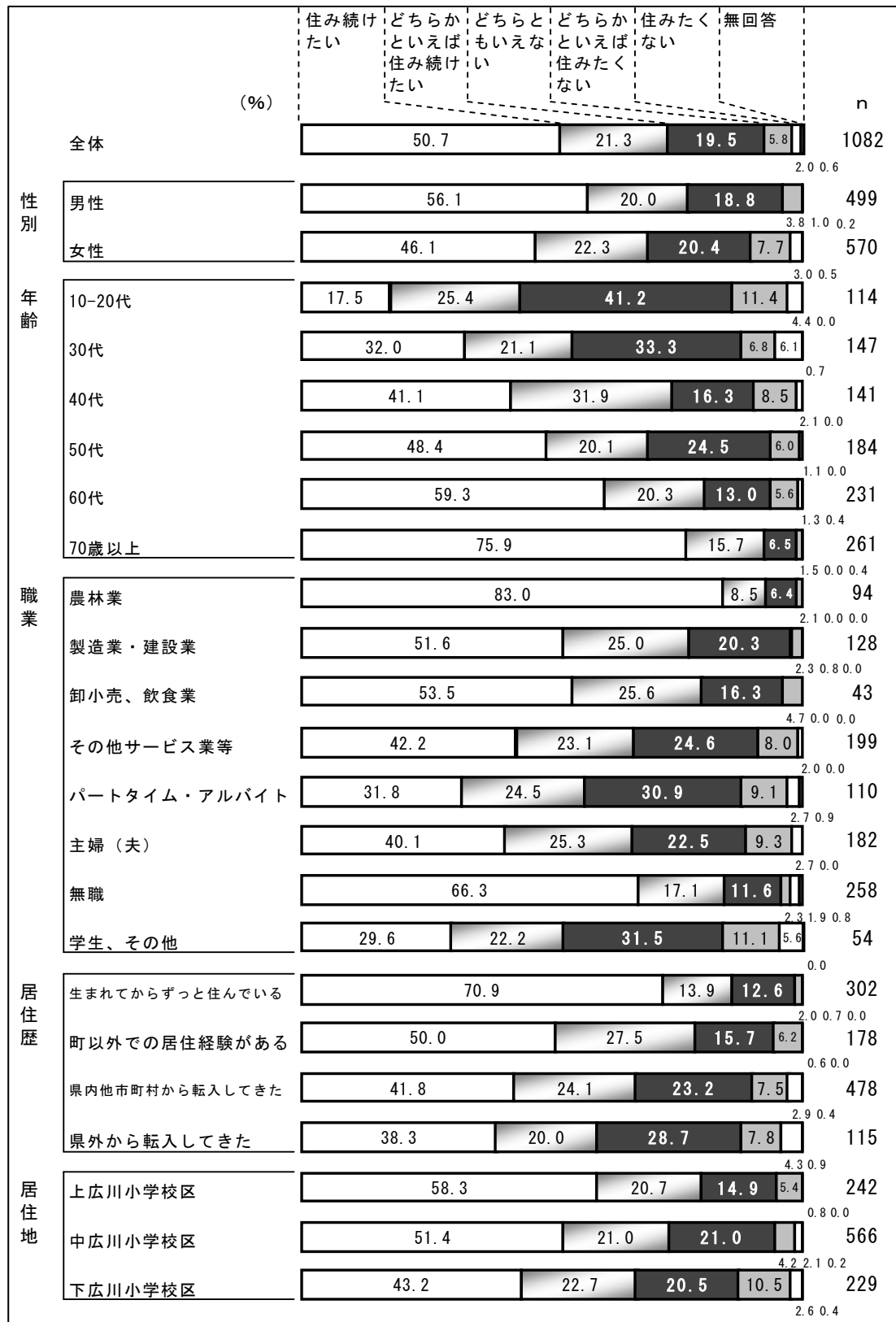
性別で“住み続けたい”率をみると、男性(76.1%)が女性(68.4%)を上回ります。

年齢別では、加齢とともに上昇する傾向がみられ、70歳以上で“住み続けたい”率が91.6%にのびます。一方で、10-20代では42.9%、30代では53.1%にとどまる結果となっており、若年層の定住意向の向上が重要な課題であることが改めて認識できます。

職業別・居住歴別で“住み続けたい”率の高い層をみると、職業別では農林業(91.5%)、居住歴別では生まれてからずっと住んでいる(84.8%)などとなっています。

居住地別で“住み続けたい”率をみると、上広川小学校区(79.0%)で最も高く、下広川小学校区(65.9%)で最も低くなっています。[図表2参照]

図表2 今後の定住意向（全体、性別、年齢、職業、居住歴、居住地）



(3) 住みたくない主な理由

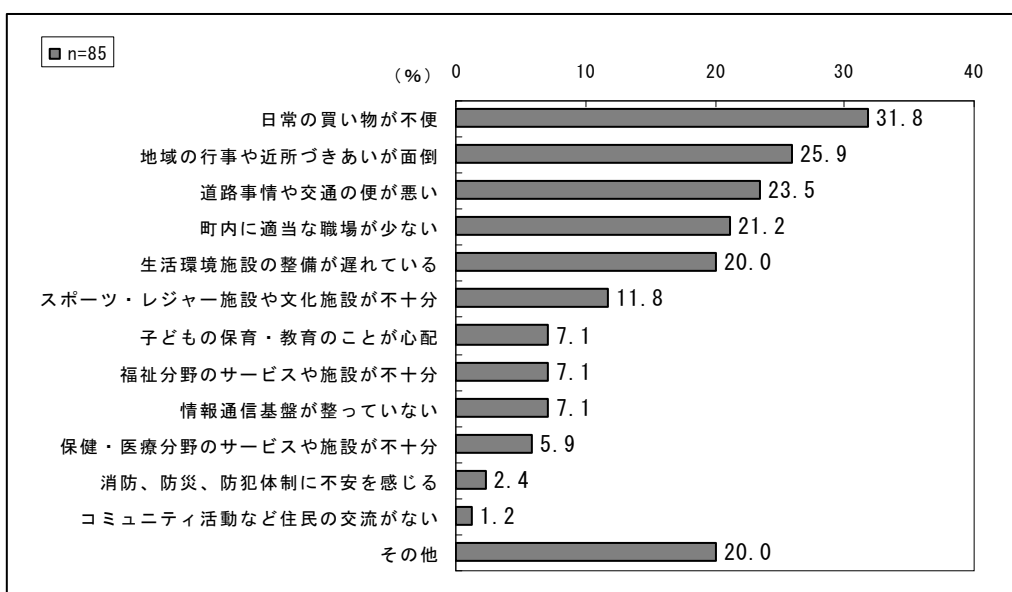
問3付問 住みたくないと思う主な理由は何ですか。(問3で「4.」または「5.」に○をつけた方のみ) 【複数回答】



- 住みたくない主な理由は、「日常の買い物が不便」が第1位。次いで「地域の行事や近所づきあいが面倒」、「道路事情や交通の便が悪い」の順。

問3で“住みたくない”と回答した人(全体の7.8%・85人)にその理由をたずねたところ、「日常の買い物が不便」(31.8%)が第1位に挙げられ、次いで「地域の行事や近所づきあいが面倒」(25.9%)、「道路事情や交通の便が悪い」(23.5%)、「町内に適当な職場が少ない」(21.2%)、「生活環境施設の整備が遅れている」(20.0%)などの順となっています。[図表3参照]

図表3 住みたくない主な理由(全体/複数回答)



(4) 暮らしやすさについて

問4 あなたは、全体的にみた広川町の暮らしやすさについて満足していますか。



- “満足している”が53.5%、“不満である”が18.0%。

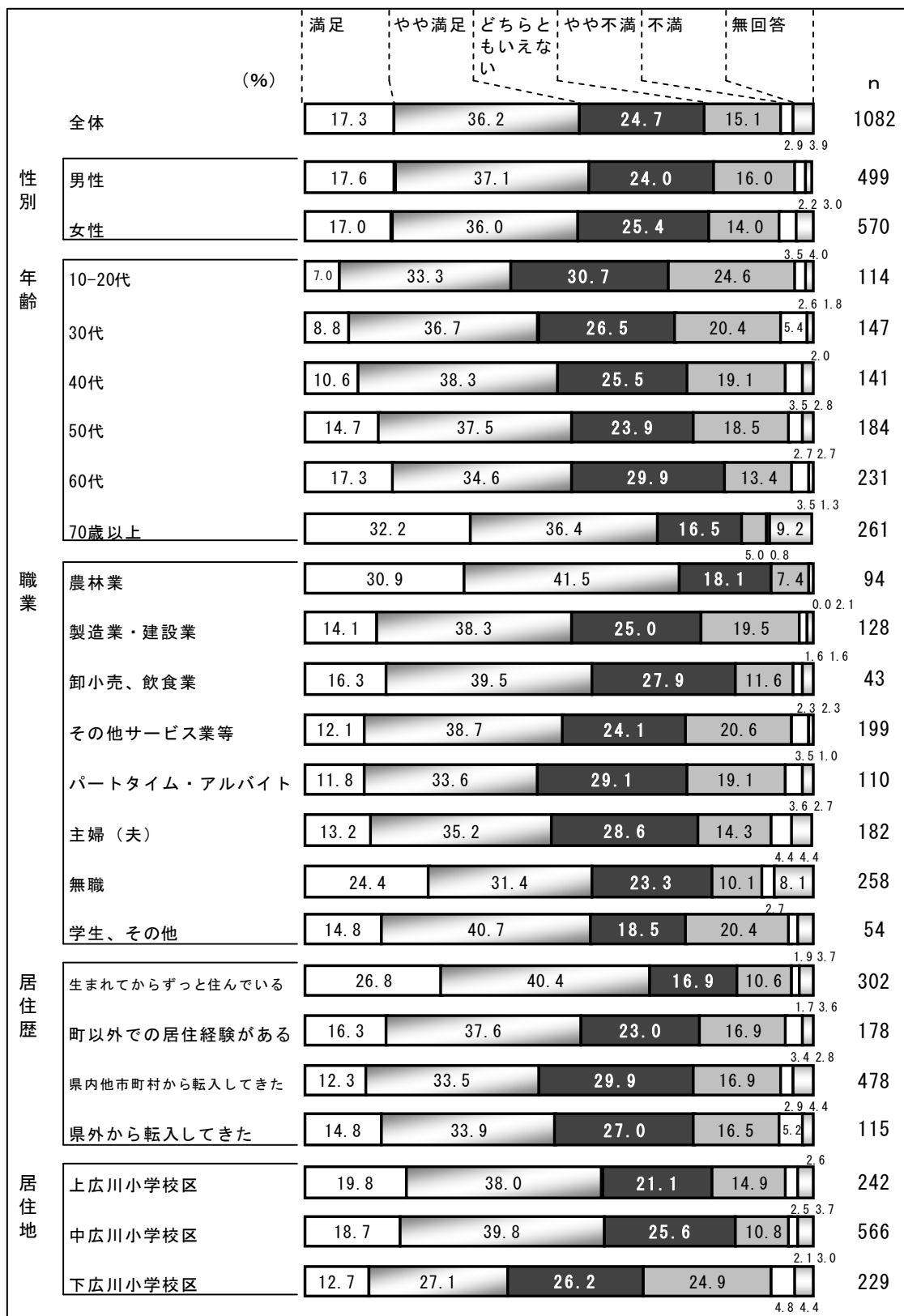
まちの暮らしやすさについては、「やや満足」と答えた人が36.2%と最も多く、これに「満足」(17.3%)をあわせた“満足している”という人が53.5%となっています。一方“不満である”(「やや不満」15.1%及び「不満」2.9%の合計)は18.0%となっており、全体的に満足している住民が多数を占めているといえます。なお、「どちらともいえない」は24.7%でした。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別では、概ね加齢とともに満足度が上昇する傾向がみられ、70歳以上では“満足している”率が68.6%を占めています。

職業別・居住歴別で満足度の高い層をみると、職業別では農林業(72.4%)、居住歴別では生まれてからずっと住んでいる(67.2%)などとなっています。

居住地別でみると、“満足している”率は、中広川小学校区(58.5%)で最も高く、下広川小学校区(39.8%)で最も低くなっています。[図表4参照]

図表4 まちの全体的な暮らしやすさ（全体、性別、年齢、職業、居住歴、居住地）



2 これからのまちづくりについて

(1) 今後のまちづくりの特色

問5 あなたは今後のまちづくりについて、広川町をどのような特色のあるまちにすべきだと考えますか。【複数回答】

- 「健康・福祉のまち」が他を大きく引き離して第1位。

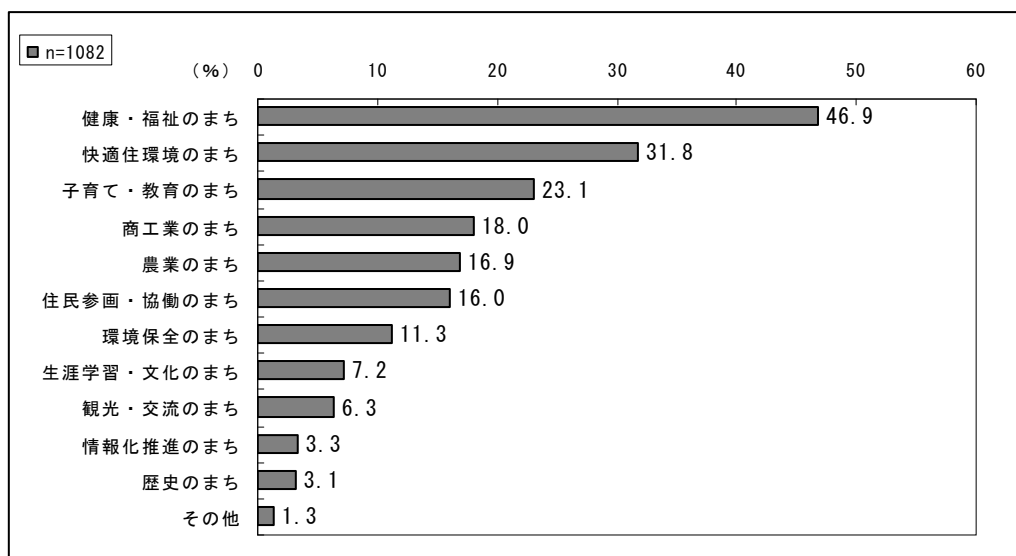
どのような特色のあるまちにすべきかについては、「健康・福祉のまち」(46.9%)が他を大きく引き離して第1位に挙げられ、高齢者や障害者等が安心して生活できる、健康で明るいまちづくりへの意向が多くなっています。その他では、「快適住環境のまち」(31.8%)、「子育て・教育のまち」(23.1%)、「商工業のまち」(18.0%)、「農業のまち」(16.9%)、「住民参画・協働のまち」(16.0%)、「環境保全のまち」(11.3%)などの順となっています。[図表5参照]

性別でも、男性・女性ともに「健康・福祉のまち」(39.1%・53.3%)が第1位となっています。

年齢別で見ると、40代以上では全体と同様に「健康・福祉のまち」が第1位となっていますが、30代以下では全体で第3位の「子育て・教育のまち」が第1位となっているなど、年代によってまちづくりへの意向にやや違いもみられました。

[図表6参照]

図表5 今後のまちづくりの特色（全体／複数回答）



図表6 今後のまちづくりの特色

(全体・性別・年齢－上位第3位／複数回答)

		第1位	第2位	第3位
全体		健康・福祉のまち 46.9	快適住環境のまち 31.8	子育て・教育のまち 23.1
性別	男性	健康・福祉のまち 39.1	快適住環境のまち 31.5	商工業のまち 21.8
	女性	健康・福祉のまち 53.3	快適住環境のまち 32.5	子育て・教育のまち 25.6
年齢	10-20代	子育て・教育のまち 41.2	健康・福祉のまち 38.6	快適住環境のまち 36.0
	30代	子育て・教育のまち 52.4	健康・福祉のまち 40.1	快適住環境のまち 34.0
	40代	健康・福祉のまち/快適住環境のまち 39.0		子育て・教育のまち 26.2
	50代	健康・福祉のまち 44.0	快適住環境のまち 39.1	商工業のまち 21.2
	60代	健康・福祉のまち 48.9	快適住環境のまち 29.4	住民参画・協働のまち 26.4
	70歳以上	健康・福祉のまち 58.2	快適住環境のまち 22.2	農業のまち 21.1

(2) 今後力を入れるべき施策

問6 あなたは、町の行政のなかで、今後、特に力を入れてほしいと思うことはなんですか。【複数回答】



- 「高齢者施策の充実」が第1位。次いで「社会保障の充実」、「下水道・排水処理施設の整備」の順。

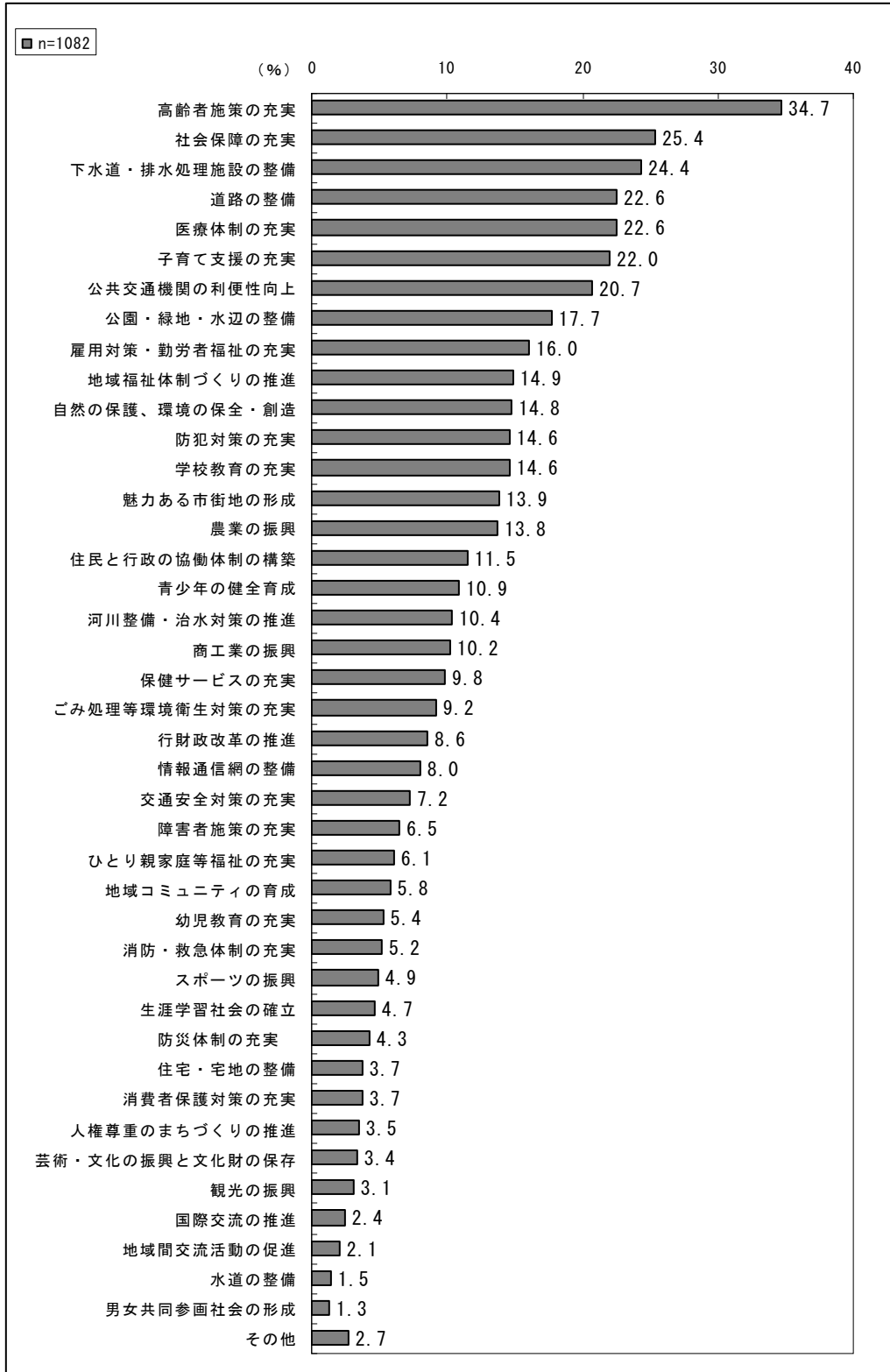
今後力を入れるべき施策については、「高齢者施策の充実」(34.7%)が第1位に挙げられ、次いで「社会保障の充実」(25.4%)、「下水道・排水処理施設の整備」(24.4%)、「道路の整備」・「医療体制の充実」(同率22.6%)、「子育て支援の充実」(22.0%)、「公共交通機関の利便性向上」(20.7%)、「公園・緑地・水辺の整備」(17.7%)、「雇用対策・勤労者福祉の充実」(16.0%)などの順となっています。

[図表7参照]

性別で見ても、男性・女性ともに「高齢者施策の充実」(30.1%・38.2%)が第1位となっています。

年齢別で見ると、50代以上では全体と同様に「高齢者施策の充実」が第1位となっていますが、10-20代、30代では「子育て支援の充実」が第1位、40代では「公園・緑地・水辺の整備」が第1位となっているなど、年代によって今後力を入れるべき施策への意向に違いもみられました。[図表8参照]

図表7 今後力を入れるべき施策（全体／複数回答）



図表8 今後特に力を入れるべき施策

(全体・性別・年齢—上位第5位／複数回答)

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体		高齢者施策の充実 34.7	社会保障の充実 25.4	下水道・排水処理施設の整備 24.4	道路の整備 22.6	医療体制の充実 22.6
性別	男性	高齢者施策の充実 30.1	下水道・排水処理施設の整備 26.5	道路の整備 25.9	社会保障の充実 24.6	子育て支援の充実 21.6
	女性	高齢者施策の充実 38.2	医療体制の充実 26.1	社会保障の充実 26.1	公共交通機関の利便性向上 23.5	下水道・排水処理施設の整備/子育て支援の充実 22.6
年齢	10-20代	子育て支援の充実 50.9	医療体制の充実 27.2	道路の整備 26.3	公共交通機関の利便性向上 24.6	公園・緑地・水辺の整備 23.7
	30代	子育て支援の充実 49.7	医療体制の充実 32.7	学校教育の充実 29.9	公園・緑地・水辺の整備 26.5	道路の整備 23.1
	40代	公園・緑地・水辺の整備 32.6	学校教育の充実 24.1	自然の保護、環境の保全・創造 22.7	子育て支援の充実 22.0	雇用対策・勤労者福祉の充実 21.3
	50代	高齢者施策の充実 34.2	社会保障の充実 33.2	下水道・排水処理施設の整備 31.5	道路の整備 20.1	雇用対策・勤労者福祉の充実 20.1
	60代	高齢者施策の充実 42.9	社会保障の充実 34.6	下水道・排水処理施設の整備 27.3	道路の整備 23.8	医療体制の充実 22.9
	70歳以上	高齢者施策の充実 51.7	下水道・排水処理施設の整備 30.3	公共交通機関の利便性向上 24.9	道路の整備 23.0	社会保障の充実 21.8

3 都市基盤について

(1) 市街地整備について

問7① あなたは、町の中心市街地の整備状況について満足していますか。



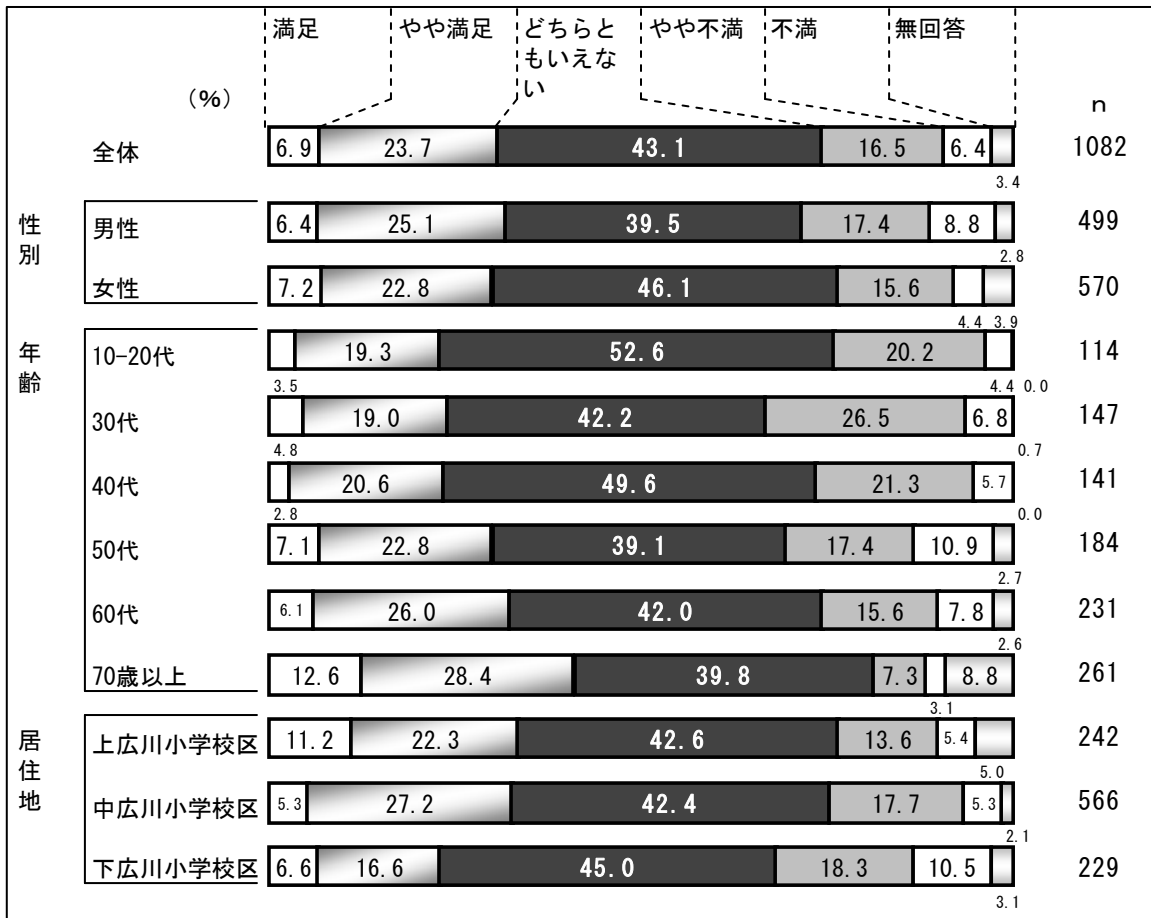
- 「どちらともいえない」が 43.1%、「満足している」が 30.6%、「不満である」が 22.9%。

中心市街地の整備状況については、「どちらともいえない」と答えた人が 43.1%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が 23.7%と多く、これに「満足」(6.9%)をあわせた“満足している”という人が 30.6%となっています。一方“不満である”(「やや不満」16.5%及び「不満」6.4%の合計)は 22.9%となっており、全体的に満足している率が多くなっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別では、概ね加齢とともに満足度が上昇する傾向がみられ、70歳以上では“満足している”率が 41.0%を占めています。

居住地別でみると、“満足している”率は、上広川小学校区(33.5%)で最も高く、下広川小学校区(23.2%)で最も低くなっています。[図表9参照]

図表9 中心市街地の整備状況（全体、性別、年齢、居住地）



問7② あなたは、お住まいの周りの街並み景観について満足していますか。

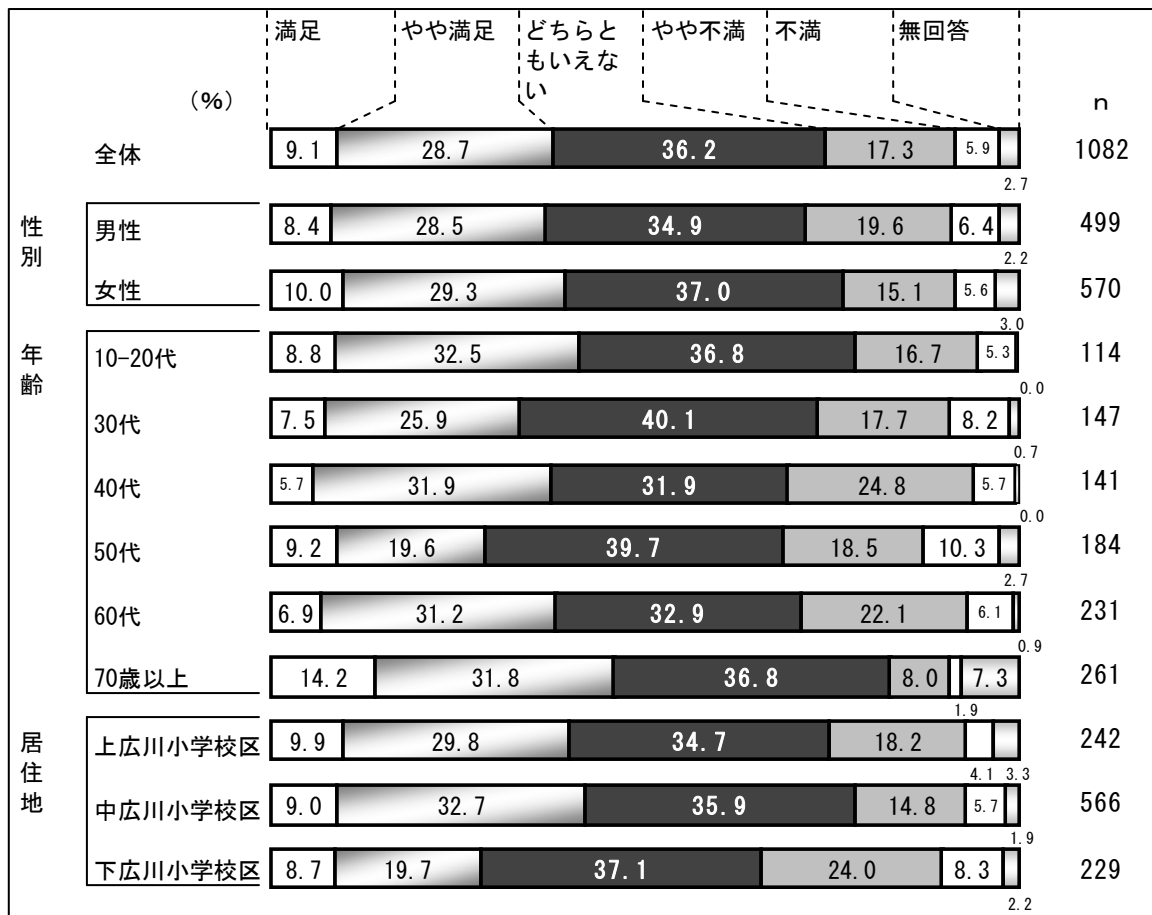
● “満足している”が37.8%、「どちらともいえない」が36.2%、“不満である”が23.2%。

街並みの景観について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が36.2%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が28.7%と多く、これに「満足」(9.1%)をあわせた“満足している”という人が37.8%となっています。一方“不満である”(「やや不満」17.3%及び「不満」5.9%の合計)は23.2%となっており、全体的に満足している率が多くなっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別では、“満足している”率は70歳以上(46.0%)で最も高く、30代(28.8%)で最も低くなっています。

居住地別でみると、“満足している”率は、中広川小学校区(41.7%)で最も高く、下広川小学校区(28.4%)で最も低くなっています。[図表10参照]

図表10 自宅周辺の街並み景観(全体、性別、年齢、居住地)



(2) 道路・公共交通について

問8① あなたは、町の道路の整備状況について満足していますか。

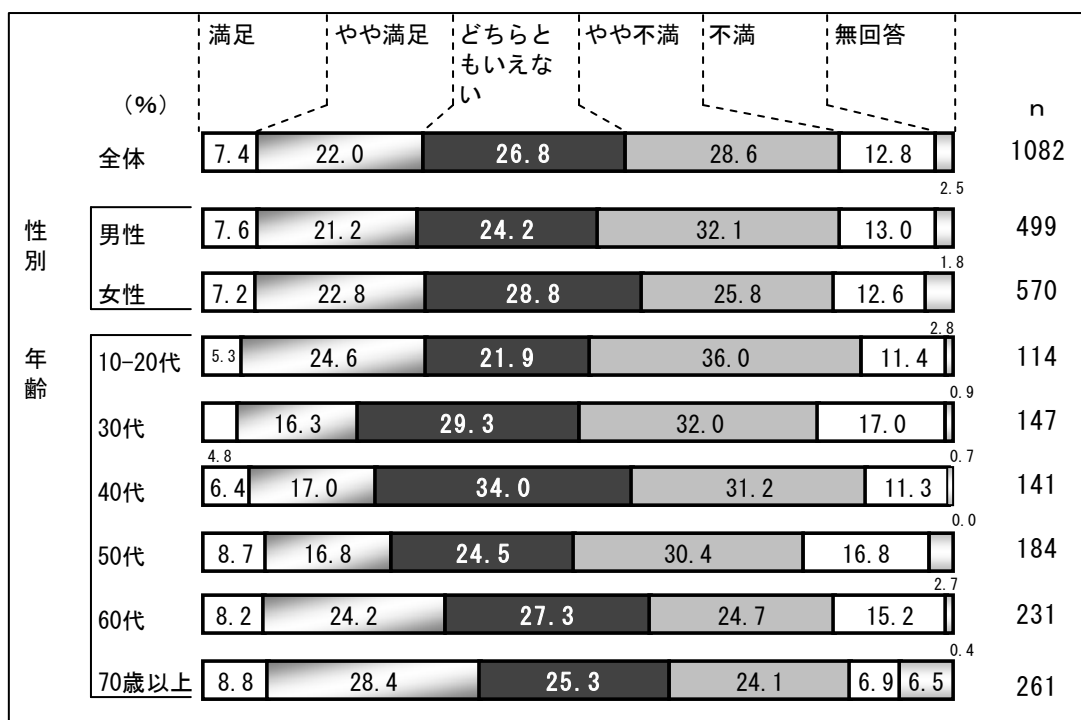
- “不満である”が41.4%、“満足している”が29.4%、「どちらともいえない」が26.8%。

道路の整備状況について満足しているかたずねたところ、「やや不満」と答えた人が28.6%と最も多く、これに「不満」(12.8%)をあわせた“不満である”という人が41.4%となっています。一方“満足している”(「満足」7.4%及び「やや満足」22.0%の合計)は29.4%となっており、全体的に不満である住民が多数を占めているといえます。なお、「どちらともいえない」は26.8%でした。

性別で“不満である”率をみると、男性(45.1%)が女性(38.4%)をやや上回ります。

年齢別では、“不満である”率は70歳以上(37.2%)で最も高く、30代(21.1%)で最も低くなっています。[図表11参照]

図表11 道路の整備状況(全体、性別、年齢)



問8② あなたは、町の公共交通機関（バスなど）の便利さについて満足していますか。



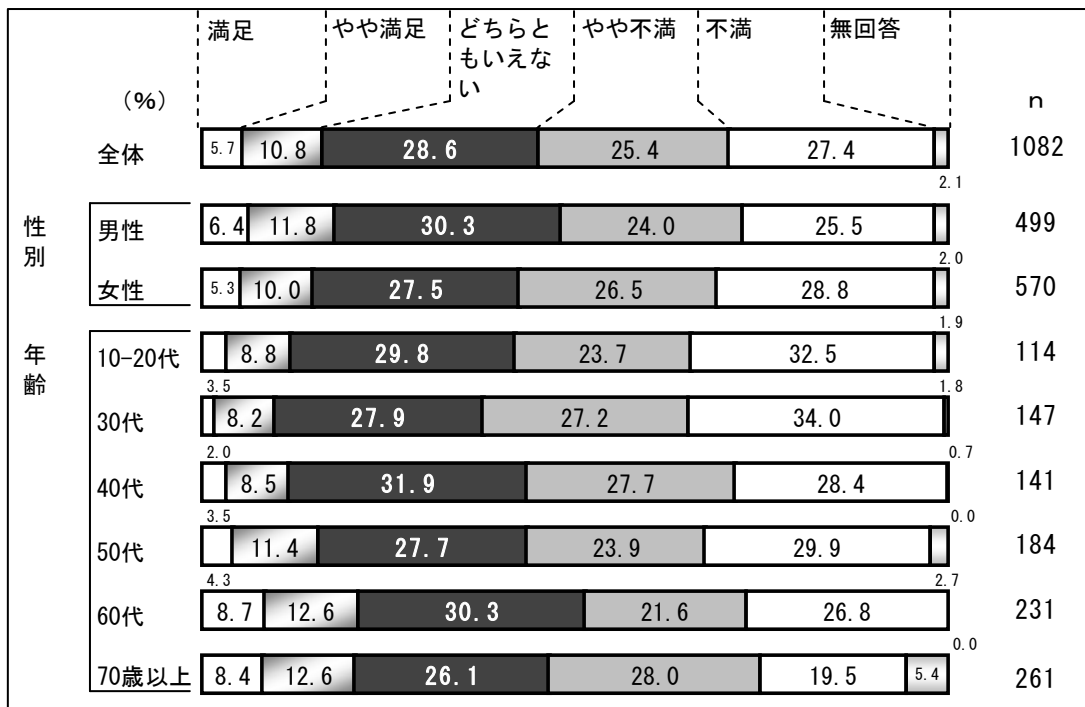
● “不満である”が52.8%、「どちらともいえない」が28.6%、“満足している”が16.5%。

公共交通機関（バスなど）の便利さについて満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が28.6%と最も多くなっています。次いで「不満」と答えた人が27.4%と多く、これに「やや不満」（25.4%）をあわせた“不満である”という人が52.8%となっています。一方“満足である”（「満足」5.7%及び「やや満足」10.8%の合計）は16.5%となっています。

性別で“不満である”率をみると、女性（55.3%）が男性（49.5%）を上回ります。

年齢別では、“不満である”率は30代（61.2%）で最も高く、70歳以上（47.5%）で最も低くなっています。[図表12参照]

図表12 公共交通機関の便利さ（全体、性別、年齢）



問8③ 今後、町及びその周辺ではどのような道路、交通手段が必要と考えますか。【複数回答】



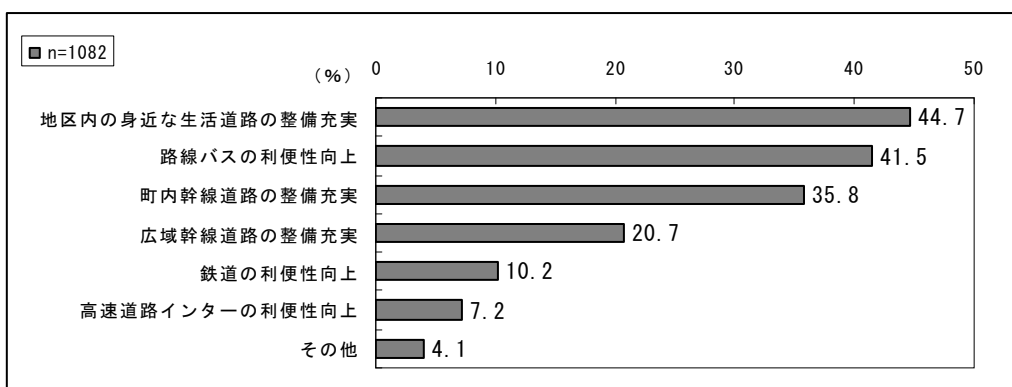
● 「地区内の身近な生活道路の整備充実」が第1位。次いで「路線バスの利便性向上」、「町内幹線道路の整備充実」の順。

今後必要な道路、交通手段については、「地区内の身近な生活道路の整備充実」(44.7%)が第1位に挙げられ、次いで「路線バスの利便性向上」(41.5%)、「町内幹線道路の整備充実」(35.8%)、「広域幹線道路の整備充実」(20.7%)、「鉄道の利便性向上」(10.2%)、「高速道路インターの利便性向上」(7.2%)の順となっています。[図表13参照]

性別でみると、男性では「地区内の身近な生活道路の整備充実」(46.3%)、女性では「路線バスの利便性向上」(48.6%)が第1位となっています。

年齢別でみると、50代以上では全体と同様に「地区内の身近な生活道路の整備充実」が第1位となっていますが、40代以下では「路線バスの利便性向上」が第1位となっているなど、年代によって必要とする道路交通手段にやや違いがみられます。[図表14参照]

図表13 今後必要な道路、交通手段（全体／複数回答）



図表 14 今後必要な道路、交通手段

(全体・性別・年齢－上位第3位／複数回答)

		第1位	第2位	第3位
全体		地区内の身近な生活道路の整備充実 44.7	路線バスの利便性向上 41.5	町内幹線道路の整備充実 35.8
性別	男性	地区内の身近な生活道路の整備充実 46.3	町内幹線道路の整備充実 44.7	路線バスの利便性向上 32.7
	女性	路線バスの利便性向上 48.6	地区内の身近な生活道路の整備充実 43.7	町内幹線道路の整備充実 28.2
年齢	10-20代	路線バスの利便性向上 53.5	地区内の身近な生活道路の整備充実 36.8	鉄道の利便性向上 25.4
	30代	路線バスの利便性向上 43.5	地区内の身近な生活道路の整備充実 41.5	町内幹線道路の整備充実 32.7
	40代	路線バスの利便性向上 42.6	町内幹線道路の整備充実 39.7	地区内の身近な生活道路の整備充実 39.0
	50代	地区内の身近な生活道路の整備充実 48.9	町内幹線道路の整備充実 38.0	路線バスの利便性向上 34.8
	60代	地区内の身近な生活道路の整備充実 49.4	町内幹線道路の整備充実 45.9	路線バスの利便性向上 36.4
	70歳以上	地区内の身近な生活道路の整備充実 45.6	路線バスの利便性向上 43.7	町内幹線道路の整備充実 31.4

(3) 住宅・公園・緑地について

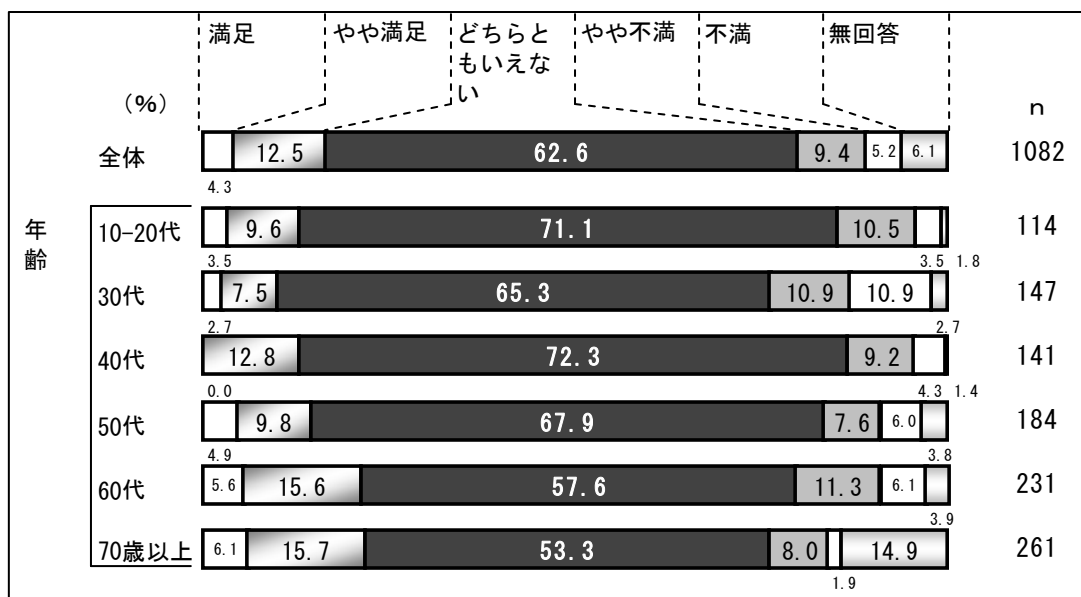
問9① あなたは、町の公営住宅の整備状況について満足していますか。

- 「どちらともいえない」が 62.6%、「満足している」が 16.8%、「不満である」が 14.6%。

公営住宅の整備状況について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が 62.6%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が 12.5%と多く、これに「満足」(4.3%)をあわせた“満足している”という人が 16.8%となっています。一方“不満である”(「やや不満」9.4%及び「不満」5.2%の合計)は 14.6%となっています。

年齢別でみると、概ね加齢とともに満足度が上昇する傾向がみられ、70歳以上では“満足している”率が 21.8%を占めています。[図表 15 参照]

図表 15 公営住宅の整備状況（全体、年齢）



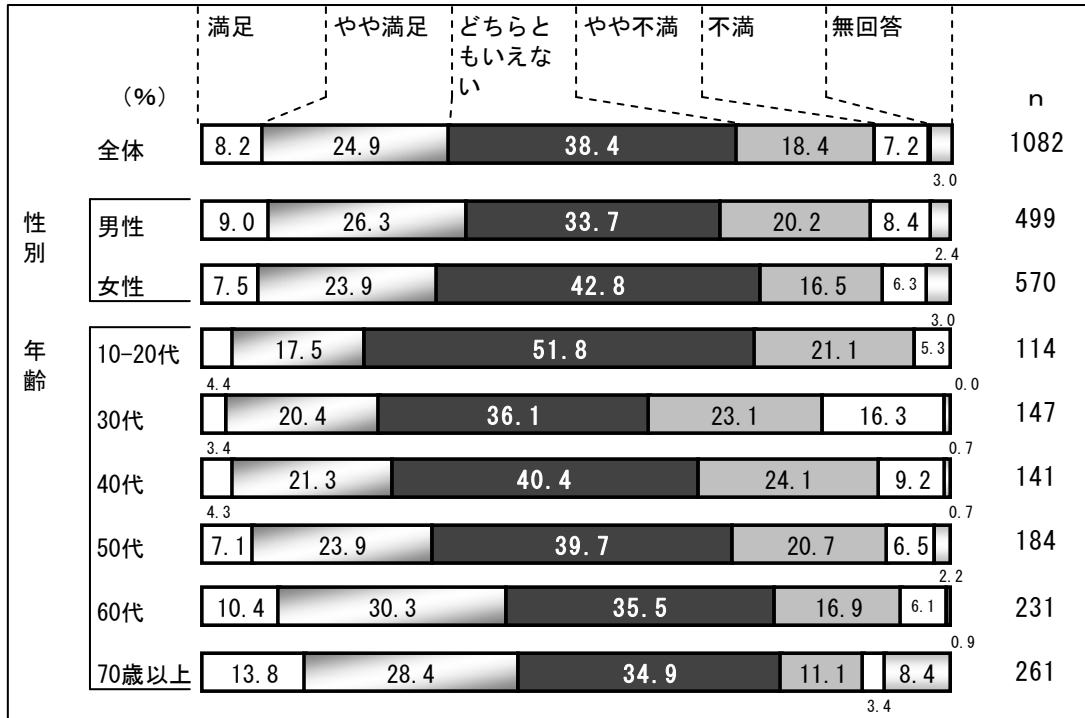
問9② あなたは、町の公園・緑地の整備状況について満足していますか。

- 「どちらともいえない」が38.4%、「満足している」が33.1%、「不満である」が25.6%。

公園・緑地の整備状況について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が38.4%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が24.9%と多く、これに「満足」(8.2%)をあわせた“満足している”という人が33.1%となっています。一方“不満である”(「やや不満」18.4%及び「不満」7.2%の合計)は25.6%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別では、加齢とともに満足度が上昇する傾向がみられ、70歳以上で“満足している”率が42.2%を占めています。[図表16参照]

図表16 公園・緑地の整備状況(全体、性別、年齢)



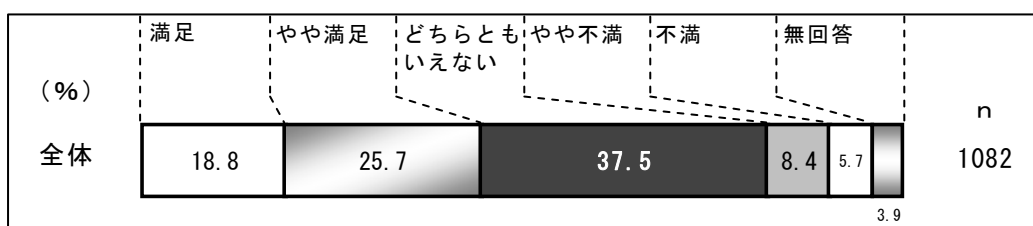
(4) 水道について

問10① あなたは、町の水道の整備状況について満足していますか。

- “満足している”が44.5%、「どちらともいえない」が37.5%、“不満である”が14.1%。

水道の整備状況について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が37.5%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が25.7%と多く、これに、「満足」(18.8%)をあわせた“満足している”という人が44.5%となっています。一方“不満である”(「やや不満」8.4%及び「不満」5.7%の合計)は14.1%となっており、全体的に満足している住民が多数を占めているといえます。[図表 17 参照]

図表 17 水道の整備状況 (全体)



(5) 下水道・排水処理施設について

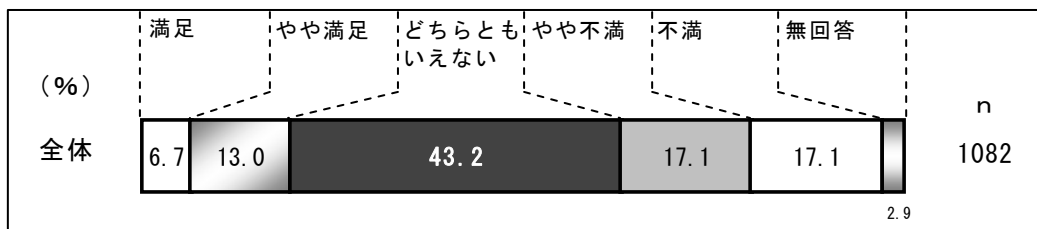
問11① あなたは、町の下水道等（公共下水道、浄化槽など）の整備状況について満足していますか。



- 「どちらともいえない」が 43.2%、「不満である」が 34.2%、「満足している」が 19.7%。

下水道等の整備状況について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が 43.2%と最も多くなっています。次いで「やや不満」・「不満」と答えた人が 17.1%と多く、これらをあわせた“不満である”という人が 34.2%となっています。一方“満足である”（「満足」6.7%及び「やや満足」13.0%の合計）は 19.7%となっています。[図表 18 参照]

図表 18 下水道等の整備状況（全体）



(6) 情報通信網について

問12① あなたは、町の情報通信網（インターネット、ケーブルテレビなど）の整備状況について満足していますか。

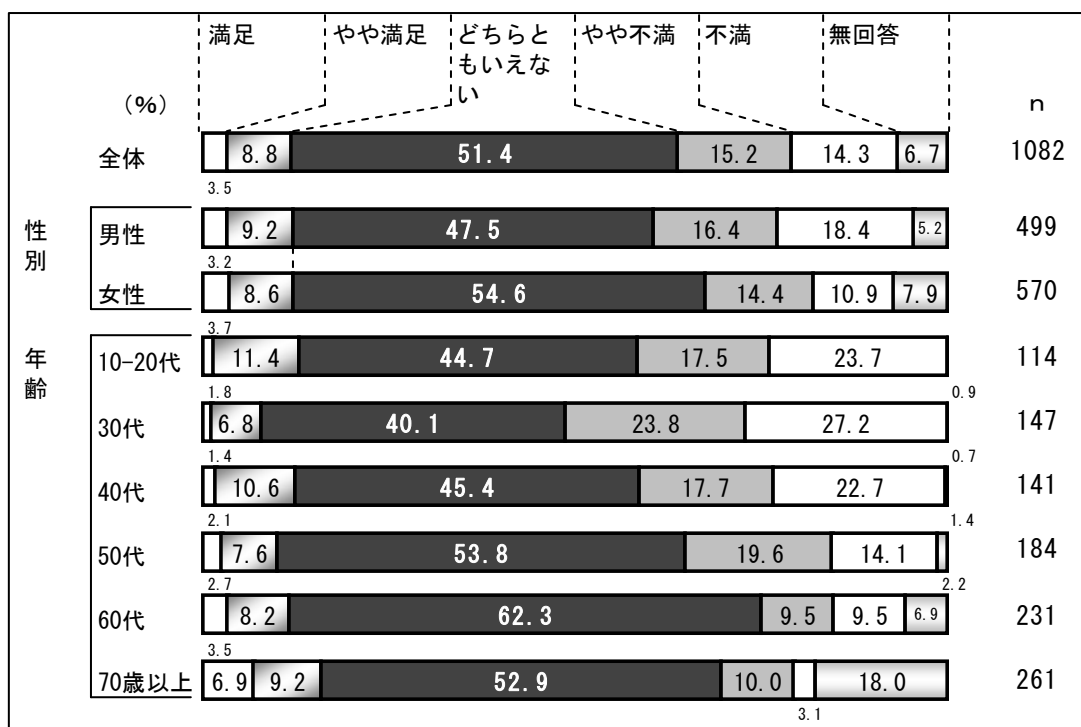
- 「どちらともいえない」が 51.4%、「不満である」が 29.5%、「満足している」が 12.3%。

情報通信網の整備状況について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が 51.4%と最も多くなっています。次いで「やや不満」と答えた人が 15.2%と多く、これに「不満」（14.3%）をあわせた“不満である”という人が 29.5%となっています。一方“満足である”（「満足」3.5%及び「やや満足」8.8%の合計）は 12.3%となっています。

性別で“不満である”率をみると、男性（34.8%）が女性（25.3%）を上回ります。

年齢別では、“不満である”率は 30代（51.0%）で最も高く、70歳以上（13.1%）で最も低くなっています。[図表 19 参照]

図表 19 情報通信網の整備状況（全体、性別、年齢）



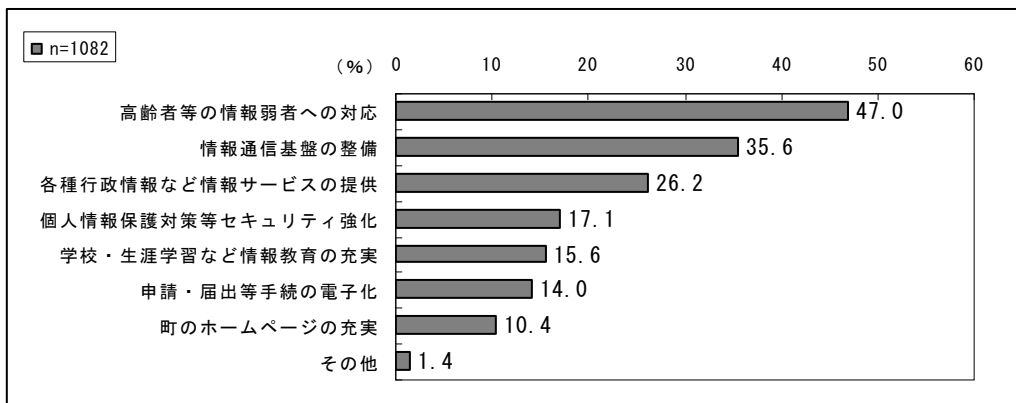
問12② あなたは、高度情報化社会に対応するため、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。【複数回答】



- 「高齢者等の情報弱者への対応」が他を引き離して第1位。

高度情報化社会に対応するために必要なことは、「高齢者等の情報弱者への対応」(47.0%)が他を引き離して第1位に挙げられ、次いで「情報通信基盤の整備」(35.6%)、「各種行政情報など情報サービスの提供」(26.2%)、「個人情報保護対策等セキュリティ強化」(17.1%)、「学校・生涯学習など情報教育の充実」(15.6%)などの順となっています。[図表 20 参照]

図表 20 今後必要な高度情報化への取り組み (全体/複数回答)



問12③ あなたは、インターネットを利用していますか。



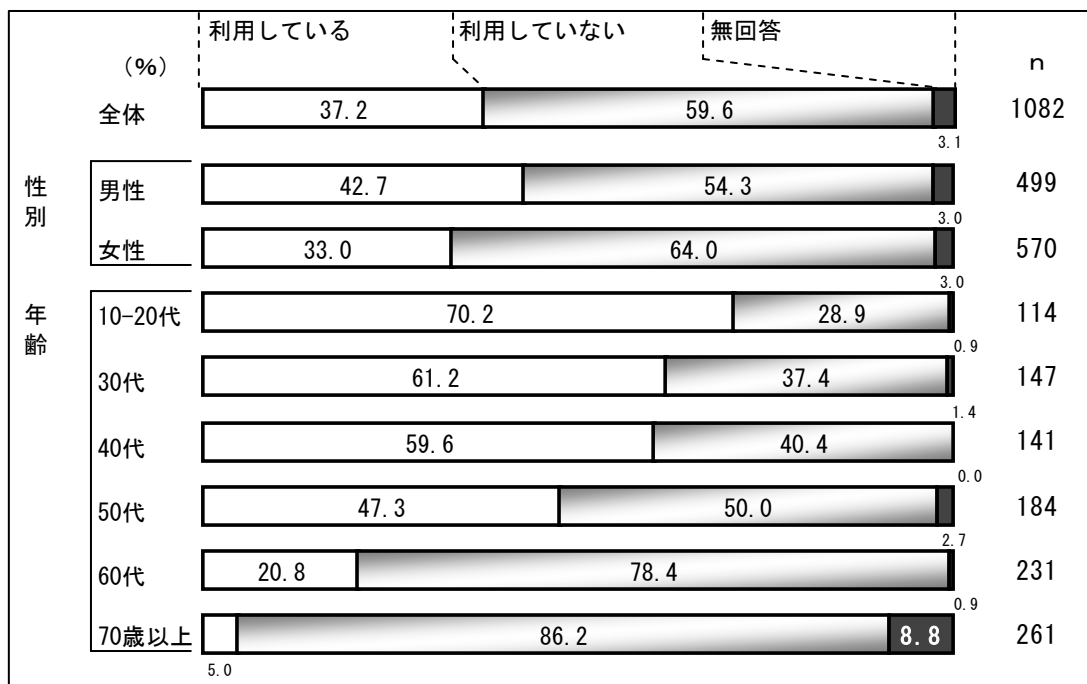
- 「利用していない」が59.6%、「利用している」が37.2%。

インターネットを利用しているかについては、「利用していない」が59.6%、一方「利用している」が37.2%となっています。

性別で「利用している」率をみると、男性（42.7%）が女性（33.0%）を上回ります。

年齢別では、年齢層が低いほど利用率が上昇する傾向がみられ、10-20歳代で「利用している」率が70.2%にのぼります。[図表 21 参照]

図表 21 インターネットの利用（全体、性別、年齢）



4 環境保全・生活環境について

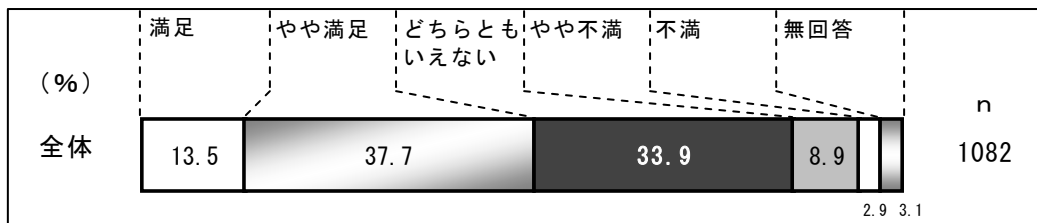
(1) 環境対策について

問13① あなたは、町の自然環境の豊かさについて満足していますか。

- “満足している”が51.2%、「どちらともいえない」が33.9%、“不満である”が11.8%。

自然環境の豊かさについて満足しているかたずねたところ、「やや満足」と答えた人が37.7%と最も多く、これに「満足」(13.5%)をあわせた“満足している”という人が51.2%となっています。一方“不満である”(「やや不満」8.9%及び「不満」2.9%の合計)は11.8%となっており、全体的に満足している住民が多数を占めているといえます。なお、「どちらともいえない」は33.9%でした。[図表22参照]

図表22 自然環境の豊かさ(全体)



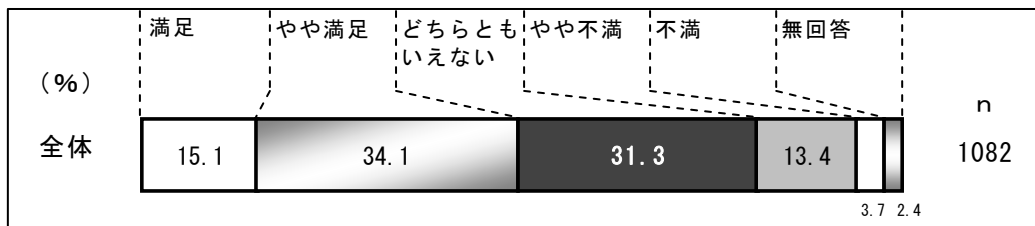
問13② あなたは、町のごみ処理・リサイクルの状況について満足していますか。



- “満足している”が49.2%、「どちらともいえない」が31.3%、“不満である”が17.1%。

ごみ処理・リサイクルの状況について満足しているかたずねたところ、「やや満足」と答えた人が34.1%と最も多く、これに「満足」（15.1%）をあわせた“満足している”という人が49.2%となっています。一方“不満である”（「やや不満」13.4%及び「不満」3.7%の合計）は17.1%となっており、全体的に満足している住民が多数を占めているといえます。なお、「どちらともいえない」は31.3%でした。[図表 23 参照]

図表 23 ごみ処理・リサイクルの状況（全体）



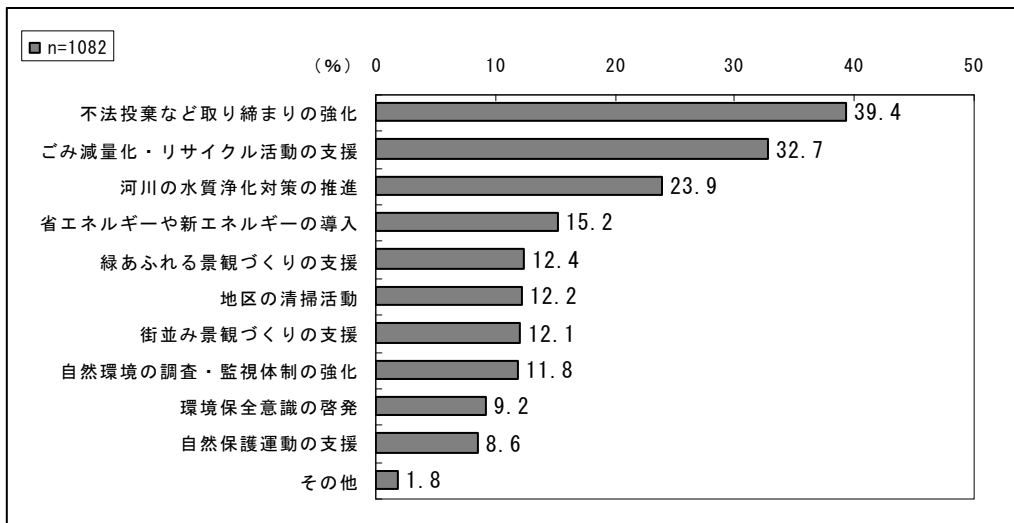
問13③ あなたは、地域の自然環境や生活環境を保全するため、町として特にどのようなことに取り組むべきとお考えですか。【複数回答】



- 「不法投棄など取り締まりの強化」が第1位。次いで「ごみ減量化・リサイクル活動の支援」、「河川の水質浄化対策の推進」の順。

自然・生活環境保全のために必要なことは、「不法投棄など取り締まりの強化」(39.4%)が第1位に挙げられ、次いで「ごみ減量化・リサイクル活動の支援」(32.7%)、「河川の水質浄化対策の推進」(23.9%)、「省エネルギーや新エネルギーの導入」(15.2%)、「緑あふれる景観づくりの支援」(12.4%)、「地区の清掃活動」(12.2%)、「街並み景観づくりの支援」(12.1%)、「自然環境の調査・監視体制の強化」(11.8%)などの順となっています。[図表 24 参照]

図表 24 自然や生活環境保全対策（全体／複数回答）



問13④ あなたは、自然保護や省資源・省エネルギーなど、環境に配慮した生活をしていますか。

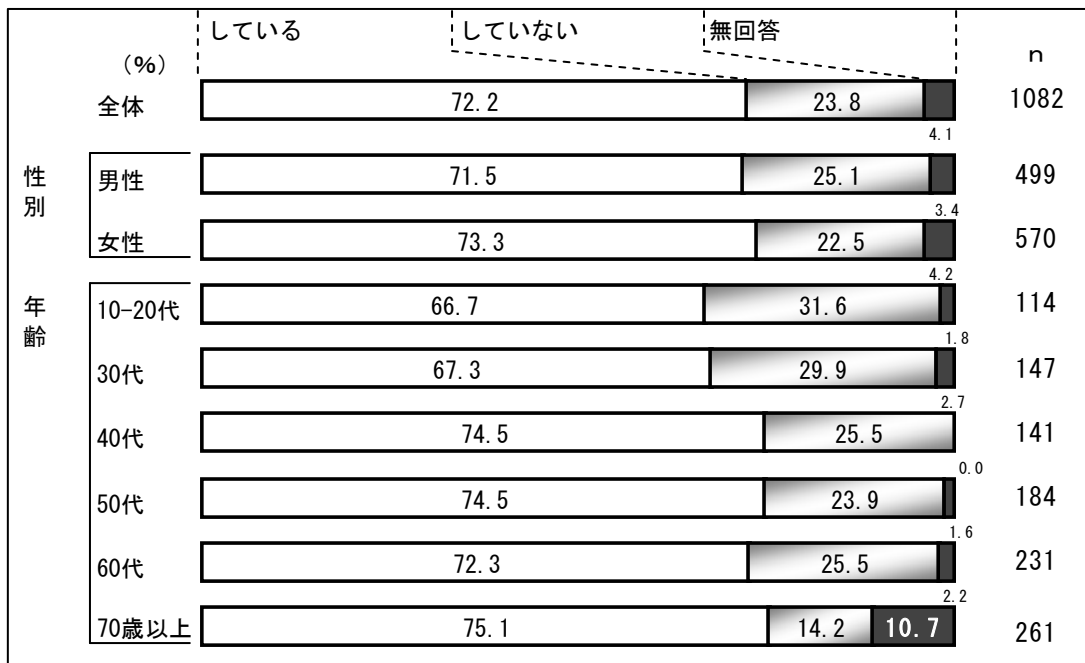


● 「している」が72.2%、「していない」が23.8%。

環境に配慮した生活をしているかについては、「している」が72.2%、一方「していない」が23.8%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別で環境に配慮した生活を「している」率をみると、概ね加齢とともに上昇する傾向がみられ、70歳以上では、75.1%を占めています。[図表 25 参照]

図表 25 環境に配慮した生活（全体、性別、年齢）



問13⑤ あなたは、ごみの減量化のため、3R運動など（リデュース：発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再生使用）をしていますか。



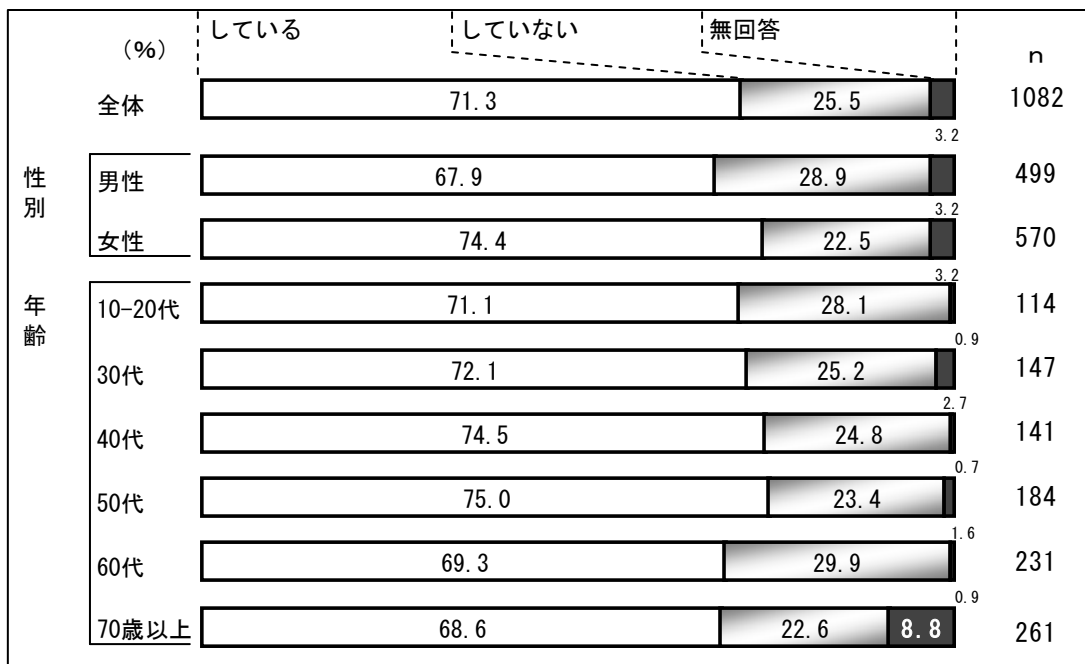
● 「している」が71.3%、「していない」が25.5%。

3R運動の推進については、「している」が71.3%、一方「していない」が25.5%となっています。

性別で3R運動の推進を「している」率をみると、女性（74.4%）が男性（67.9%）を約7ポイント上回り、女性のごみ減量化に対する意識がやや高いことがうかがえます。

年齢別で3R運動の推進を「している」率をみると、50代（75.0%）で最も高く、70歳以上（68.6%）で最も低くなっています。[図表 26 照]

図表 26 3R運動（全体、性別、年齢）



5 防犯・防災対策について

(1) 防犯・交通安全について

問14① あなたは、町の防犯・交通安全体制について満足していますか。

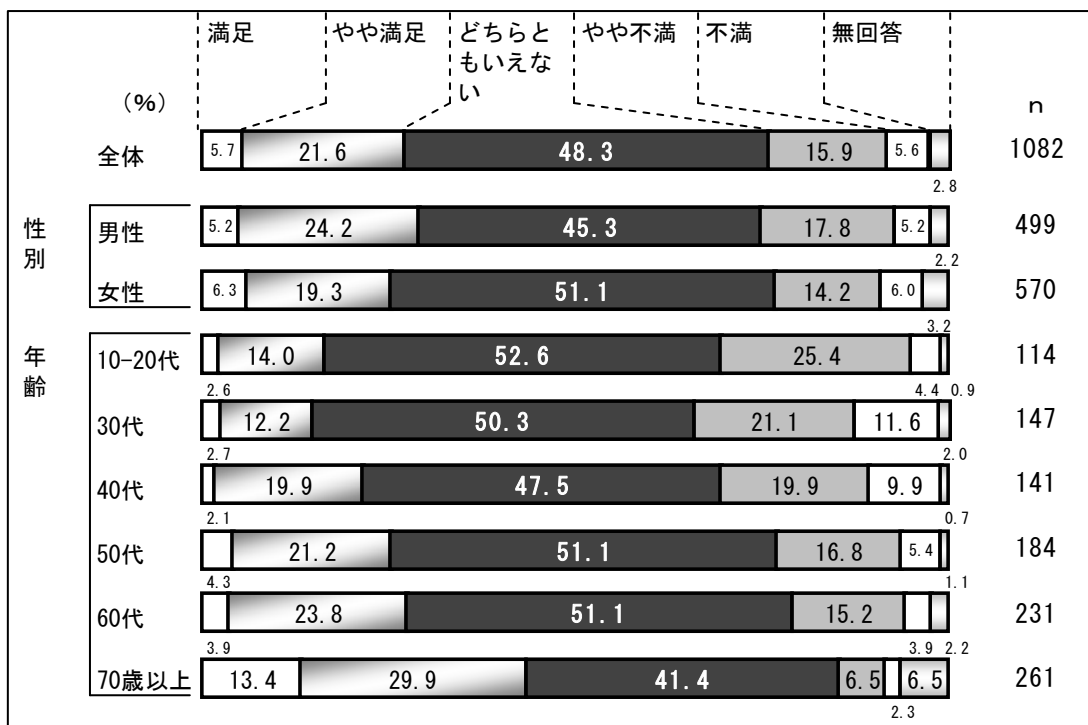
- 「どちらともいえない」が48.3%、「満足している」が27.3%、「不満である」が21.5%。

防犯・交通安全体制について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が48.3%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が21.6%と多く、これに「満足」(5.7%)をあわせた“満足している”という人が27.3%となっています。一方“不満である”(「やや不満」15.9%及び「不満」5.6%の合計)は21.5%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別でみると、“満足している”率は概ね加齢とともに上昇する傾向がみられ、70歳以上では43.3%を占めています。

[図表 27 参照]

図表 27 防犯・交通安全体制（全体、性別、年齢）



問14② あなたは、身近な地域での防犯活動に参加していますか。



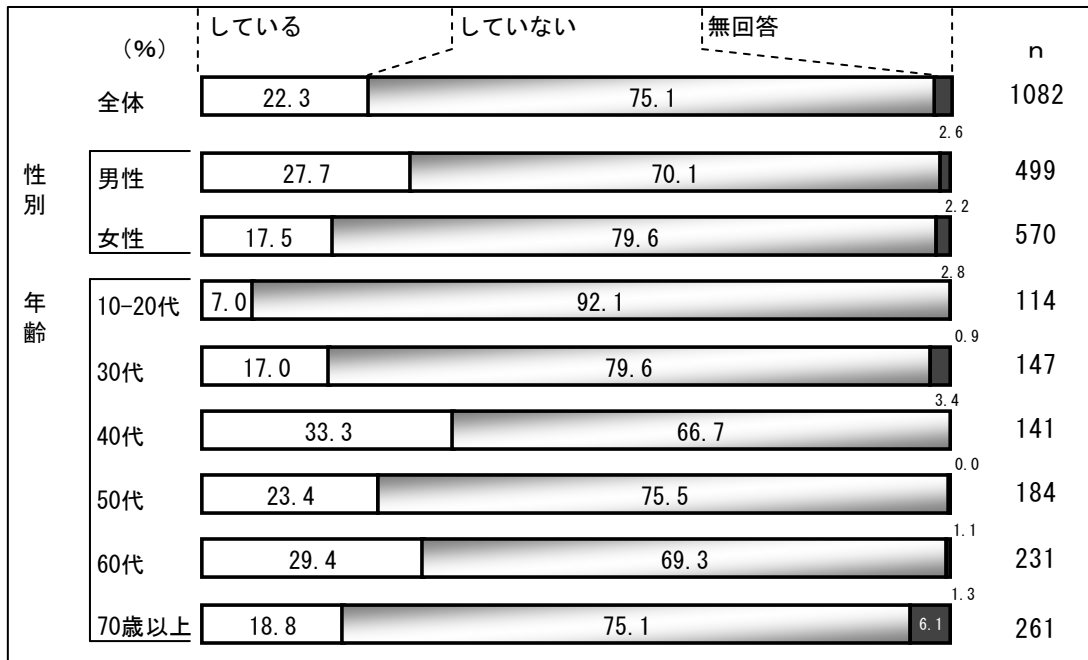
- 「していない」が75.1%、「している」が22.3%。

地域での防犯活動への参加状況は、「していない」が75.1%、一方「している」が22.3%となっています。

性別で見ると、女性では79.6%、男性では70.1%が参加「していない」と回答しており、女性の参加率が低くなっています。

年齢別で参加「していない」率をみると、10-20代（92.1%）で最も高く、40代（66.7%）で最も低くなっています。[図表 28 参照]

図表 28 防犯活動への参加（全体、性別、年齢）



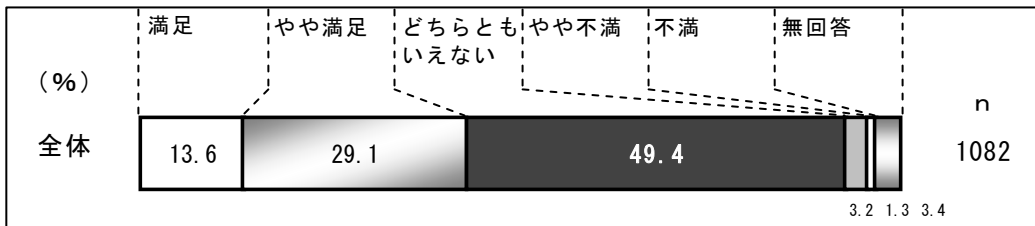
(2) 消防・防災について

問15① あなたは、町の消防・防災体制に満足していますか。

- 「どちらともいえない」が 49.4%、「満足している」が 42.7%、「不満である」が 4.5%。

消防・防災体制について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が 49.4%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が 29.1%と多く、これに「満足」(13.6%)をあわせた“満足している”という人が 42.7%となっています。一方“不満である”(「やや不満」3.2%及び「不満」1.3%の合計)は 4.5%となっています。[図表 29 参照]

図表 29 消防・防災体制 (全体)



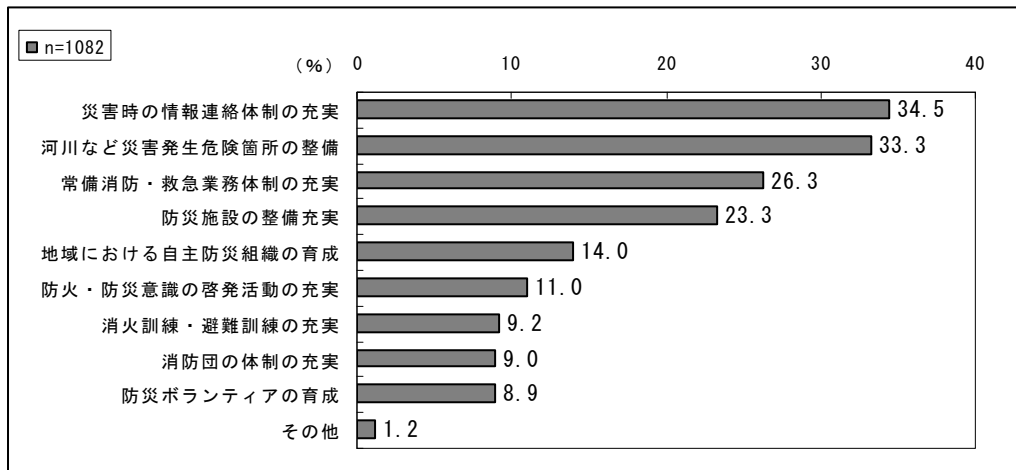
問15② あなたは、町の消防・防災対策について、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。【複数回答】



● 「災害時の情報連絡体制の充実」が第1位。次いで「河川など災害発生危険箇所の整備」、「常備消防・救急業務体制の充実」の順。

今後力を入れるべき消防・防災対策については、「災害時の情報連絡体制の充実」(34.5%)が第1位に挙げられ、次いで「河川など災害発生危険箇所の整備」(33.3%)、「常備消防・救急業務体制の充実」(26.3%)、「防災施設の整備充実」(23.3%)、「地域における自主防災組織の育成」(14.0%)、「防火・防災意識の啓発活動の充実」(11.0%)などの順となっています。[図表 30 参照]

図表 30 今後力を入れるべき消防・防災対策（全体／複数回答）



問15③ あなたは、避難路・避難場所を知っていますか。



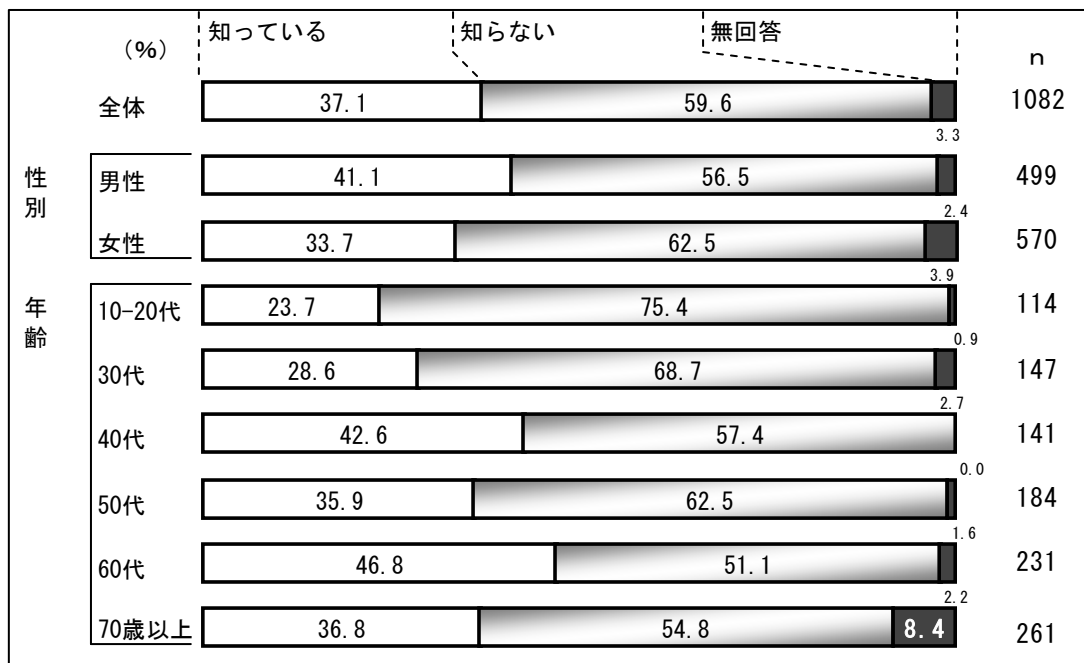
- 「知らない」が59.6%、「知っている」が37.1%。

避難路・避難場所を知っているかについては、「知らない」が59.6%、一方「知っている」が37.1%となっています。

性別で「知らない」率をみると、女性（62.5%）が男性（56.5%）を上回ります。

年齢別で「知らない」率をみると、10-20代（75.4%）で最も高く、60代（51.1%）で最も低くなっています。[図表 31 参照]

図表 31 避難路・避難場所（全体、性別、年齢）



問15④ あなたは、防災対策（食料・飲料の備蓄、家具の転倒防止など）をしていますか。

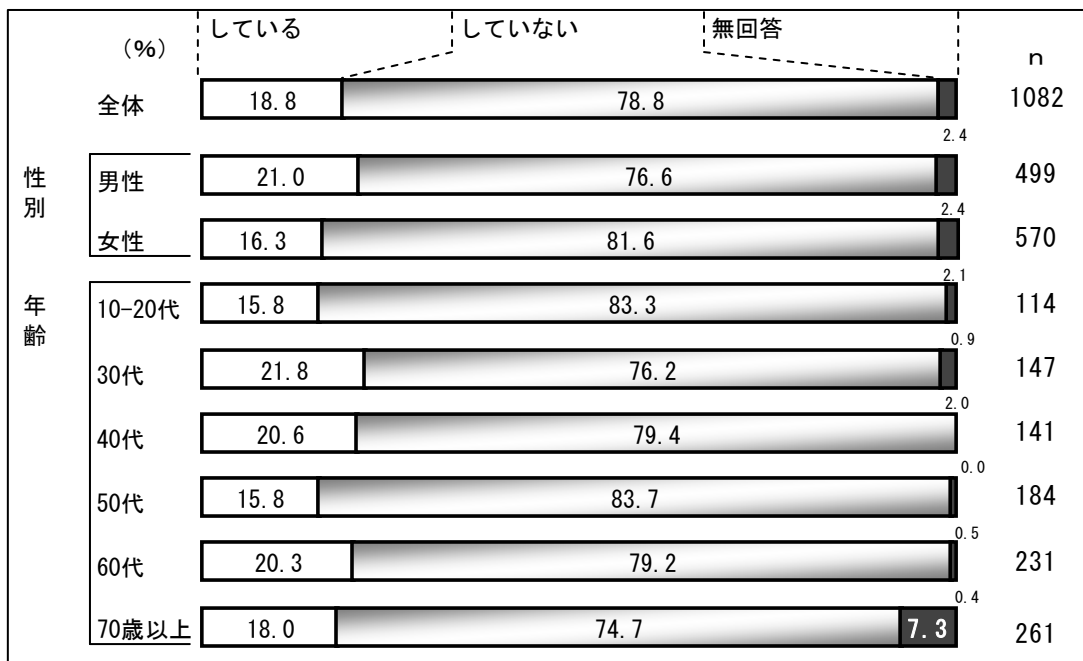


- 「していない」が78.8%、「している」が18.8%。

防災対策をしているかについては、「していない」が78.8%、一方「している」が18.8%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別で「していない」率をみると、50代（83.7%）で最も高く、70歳以上（74.7%）で最も低くなっています。[図表 32 参照]

図表 32 防災対策（全体、性別、年齢）



6 産業振興について

(1) 農業について

問16① あなたは、町の農業の振興に関する取り組み（農地、農道の整備など）について満足していますか。

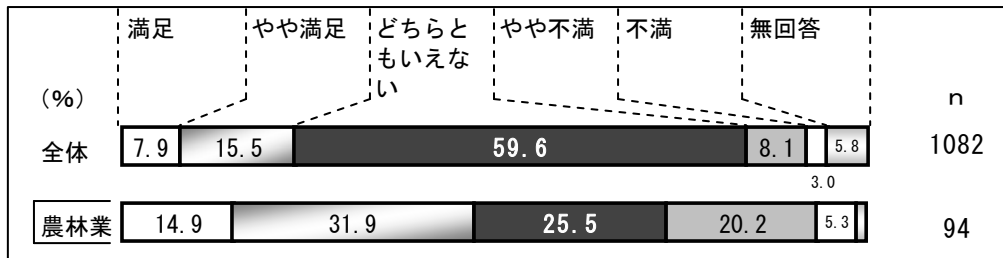


- 「どちらともいえない」が 59.6%、「満足している」が 23.4%、「不満である」が 11.1%。

農業振興に関する取り組みについて満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が 59.6%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が 15.5%と多く、これに「満足」（7.9%）をあわせた“満足している”という人が 23.4%となっています。一方“不満である”（「やや不満」8.1%及び「不満」3.0%の合計）は 11.1%となっています。

職業別でみると、当事者である農林業従事者の“満足している”率は 46.8%と他の職業より満足度が高くなっています。[図表 33 参照]

図表 33 農業振興に関する取り組み（全体、農林業）



問16② あなたは、町の農業を振興するため、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。【複数回答】

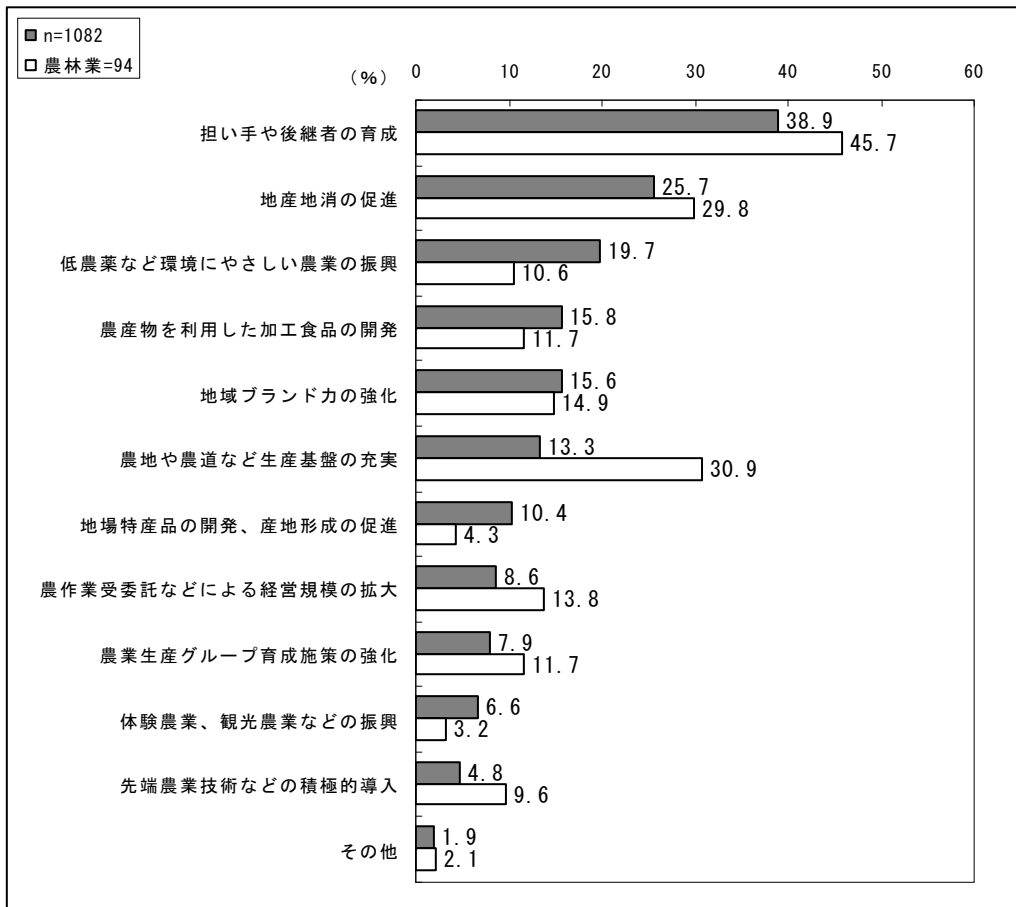


- 「担い手や後継者の育成」が他を引き離して第1位。次いで「地産地消の促進」、「低農薬など環境にやさしい農業の振興」の順。
- 農林業従事者の回答では、「担い手や後継者の育成」が他を引き離して第1位。次いで「農地や農道など生産基盤の充実」、「地産地消の促進」の順。

今後力を入れるべき農業振興施策については、「担い手や後継者の育成」(38.9%)が他を引き離して第1位に挙げられており、農業従事者が減少する中、担い手育成への要望が強くなっています。その他では「地産地消の促進」(25.7%)、「低農薬など環境にやさしい農業の振興」(19.7%)、「農産物を利用した加工食品の開発」(15.8%)、「地域ブランド力の強化」(15.6%)、「農地や農道など生産基盤の充実」(13.3%)、「地場特産品の開発、産地形成の促進」(10.4%)などの順となっています。

これに対し、職業別の分類による農林業従事者(全体の8.7%・94人)の回答をみると、第1位が他を引き離して「担い手や後継者の育成」(45.7%)、第2位が「農地や農道など生産基盤の充実」(30.9%)と続き、以下「地産地消の促進」(29.8%)、「地域ブランド力の強化」(14.9%)などの順となっています。[図表 34 参照]

図表 34 今後力を入れるべき農業振興施策（全体、農林業／複数回答）



(2) 商業について

問17① あなたは、町の商業環境（商店街など）について満足していますか。

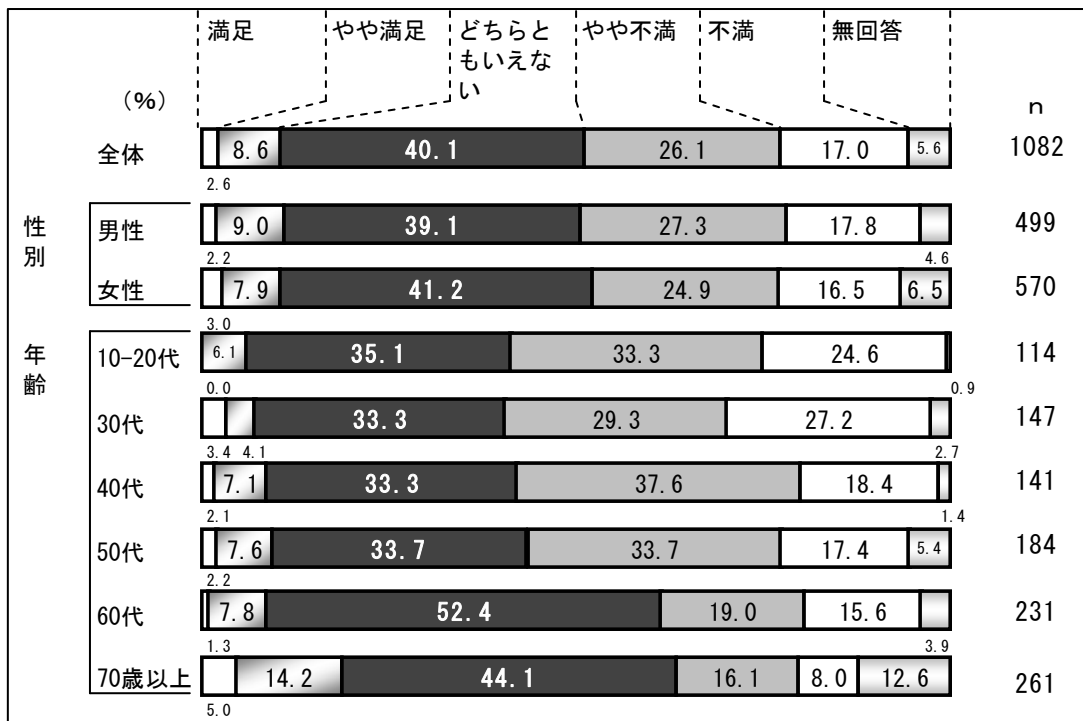
- “不満である”が43.1%、「どちらともいえない」が40.1%、“満足している”が11.2%。

商業環境について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が40.1%と最も多くなっています。次いで「やや不満」と答えた人が26.1%と多く、これに「不満」（17.0%）をあわせた“不満である”という人が43.1%となっています。一方“満足している”（「満足」2.6%及び「やや満足」8.6%の合計）は11.2%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別でみると、年齢層が低いほど不満度が上昇する傾向がみられ、10-20歳代で“不満である”率が57.9%にのぼります。

[図表 35 参照]

図表 35 商業環境（全体、性別、年齢）



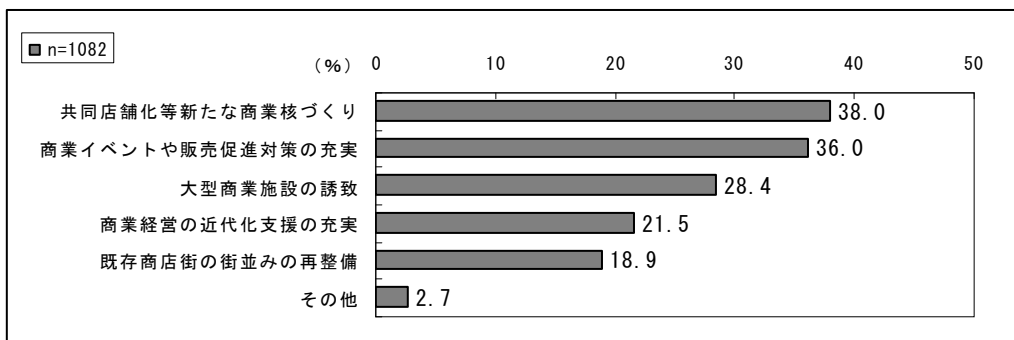
問17② あなたは、町の商業を振興するため、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。【複数回答】



● 「共同店舗化等新たな商業核づくり」が第1位。次いで「商業イベントや販売促進対策の充実」、「大型商業施設の誘致」の順。

今後力を入れるべき商業振興施策については、「共同店舗化等新たな商業核づくり」(38.0%)が第1位に挙げられ、次いで「商業イベントや販売促進対策の充実」(36.0%)、「大型商業施設の誘致」(28.4%)、「商業経営の近代化支援の充実」(21.5%)、「既存商店街の街並みの再整備」(18.9%)の順となっています。[図表36参照]

図表36 今後力を入れるべき商業振興施策（全体／複数回答）



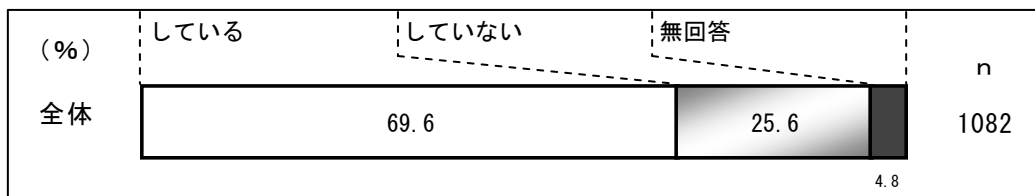
問17③ あなたは、日頃、町内で買い物をしていますか。



- 「している」が69.6%、「していない」が25.6%。

日頃、町内で買い物をしているかについては、「している」が69.6%、一方「していない」が25.6%となっています。[図表 37 参照]

図表 37 町内での買い物（全体）



(3) 工業について

問18① あなたは、町の地場産業の振興や企業誘致に関する取り組みについて満足していますか。

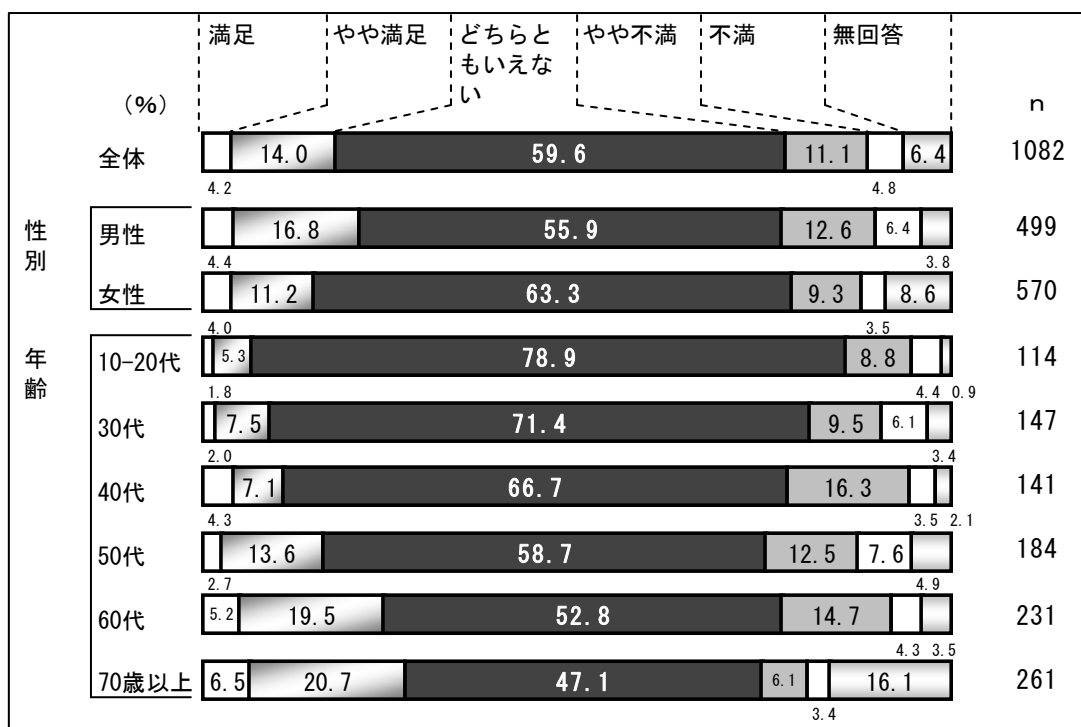
- 「どちらともいえない」が 59.6%、「満足している」が 18.2%、「不満である」が 15.9%。

地場産業の振興や企業誘致について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が 59.6%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が 14.0%と多く、これに「満足」(4.2%)をあわせた“満足している”という人が 18.2%となっています。一方“不満である”(「やや不満」11.1%及び「不満」4.8%の合計)は 15.9%となっています。

性別で“満足している”率をみると、男性(21.2%)が女性(15.2%)を上回ります。

年齢別では、“満足している”率は加齢とともに上昇する傾向がみられ、70歳以上では、27.2%を占めています。[図表 38 参照]

図表 38 地場産業の振興や企業誘致（全体、性別、年齢）



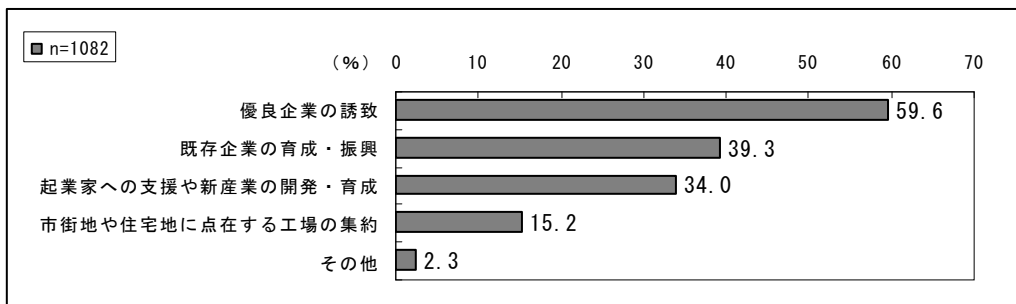
問18② あなたは、町の工業を振興するため、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。【複数回答】



- 「優良企業の誘致」が他を大きく引き離して第1位。

今後力を入れるべき工業振興施策については、「優良企業の誘致」(59.6%)が他を大きく引き離して第1位に挙げられ、次いで「既存企業の育成・振興」(39.3%)、「起業家への支援や新産業の開発・育成」(34.0%)、「市街地や住宅地に点在する工場の集約」(15.2%)の順となっています。[図表 39 参照]

図表 39 今後力を入れるべき工業振興施策（全体／複数回答）



(4) 観光について

問19① あなたは、町の観光の振興に関する取り組み（観光施設や観光ルートの整備など）について満足していますか。

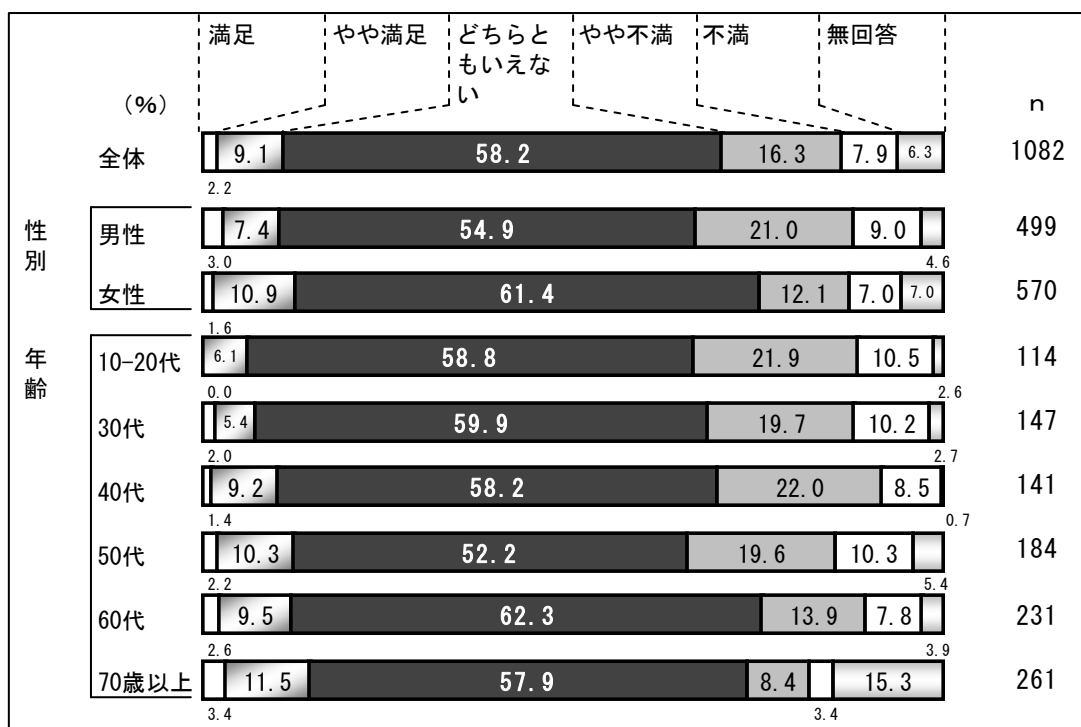
- 「どちらともいえない」が 58.2%、「不満である」が 24.2%、「満足している」が 11.3%。

観光振興に関する取り組みについて満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が 58.2%と最も多くなっています。次いで「やや不満」と答えた人が 16.3%と多く、これに「不満」（7.9%）をあわせた“不満である”という人が 24.2%となっています。一方“満足している”（「満足」2.2%及び「やや満足」9.1%の合計）は 11.3%となっています。

性別で“不満である”率をみると、男性（30.0%）が女性（19.1%）を上回ります。

年齢別では、“不満である”率は 10-20 代（37.2%）で最も高く、70 歳以上（11.8%）で最も低くなっています。[図表 40 参照]

図表 40 観光振興に関する取り組み（全体、性別、年齢）



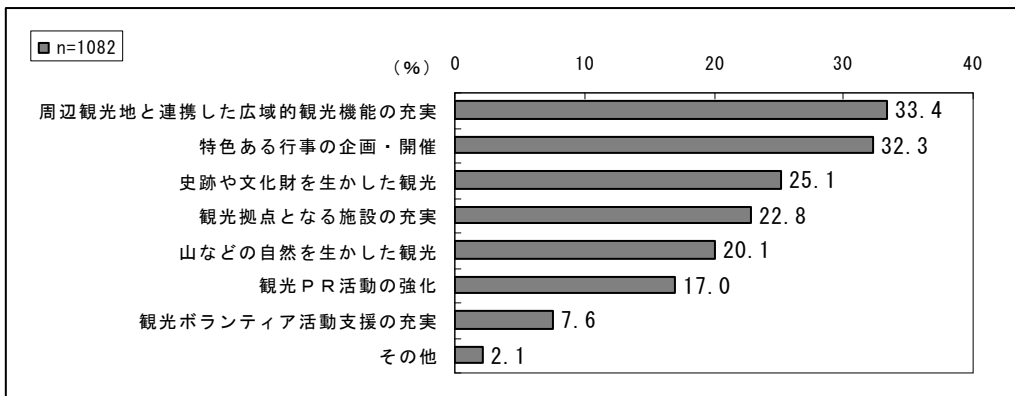
問19② あなたは、町の観光を振興するため、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。【複数回答】



- 「周辺観光地と連携した広域的観光機能の充実」が第1位。次いで「特色ある行事の企画・開催」、「史跡や文化財を生かした観光」の順。

今後力を入れるべき観光振興施策については、「周辺観光地と連携した広域的観光機能の充実」(33.4%)が第1位に挙げられ、次いで「特色ある行事の企画・開催」(32.3%)、「史跡や文化財を生かした観光」(25.1%)、「観光拠点となる施設の充実」(22.8%)、「山などの自然を生かした観光」(20.1%)などの順となっています。[図表 41 参照]

図表 41 今後力を入れるべき観光振興施策（全体／複数回答）



(5) 雇用・就労対策について

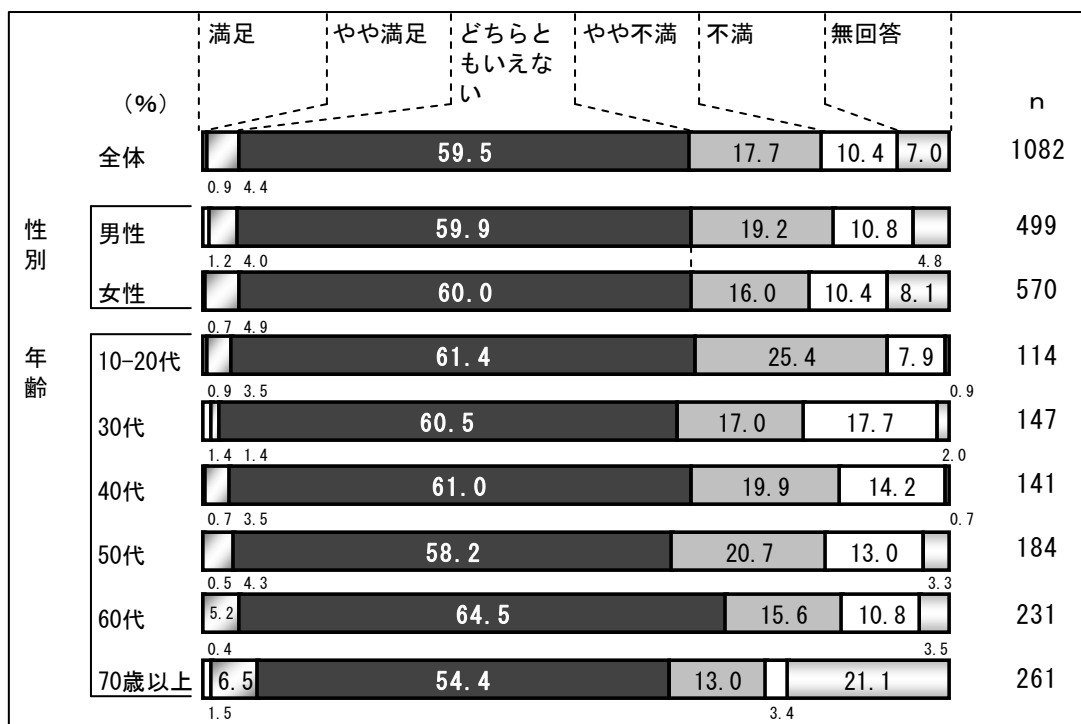
問20① あなたは、町の雇用・就労対策（職業訓練機会の確保、情報提供、起業支援など）に関する取り組みについて満足していますか。

- 「どちらともいえない」が59.5%、「不満である」が28.1%、「満足している」が5.3%。

雇用・就労対策について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が59.5%と最も多くなっています。次いで「やや不満」と答えた人が17.7%と多く、これに「不満」（10.4%）をあわせた“不満である”という人が28.1%となっています。一方“満足している”（「満足」0.9%及び「やや満足」4.4%の合計）は5.3%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別でみると、“不満である”率は30代（34.7%）で最も高く、70歳以上（16.4%）で最も低くなっています。[図表42参照]

図表42 雇用・就労対策（全体、性別、年齢）



問20② あなたは、町の雇用・就労対策事業（職業訓練、就業情報、起業支援など）を利用したことがありますか。



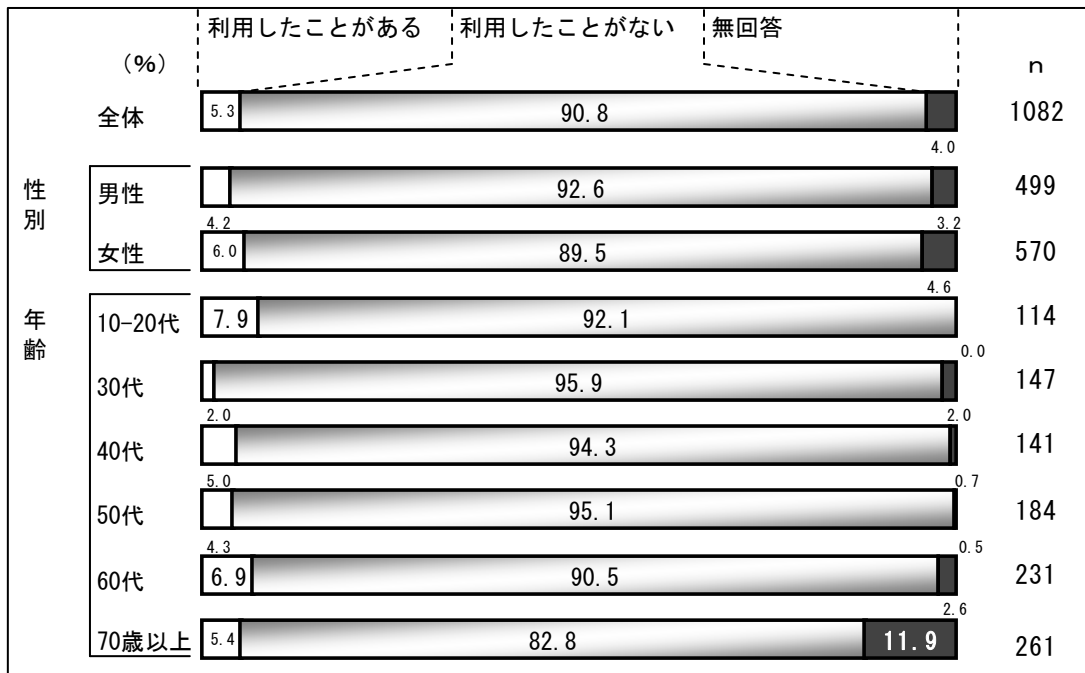
● 「利用したことがない」が90.8%、「利用したことがある」が5.3%。

町の雇用・就労対策事業を利用したことがあるかについては、「利用したことがない」が90.8%、一方「利用したことがある」が5.3%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別でみると、「利用したことがない」率は30代（95.9%）で最も高く、70歳以上（82.8%）で最も低くなっています。

[図表 43 参照]

図表 43 町の雇用・就労対策事業（全体、性別、年齢）



7 保健・医療・福祉について

(1) 保健・医療について

問21① あなたは、町の医療環境について満足していますか。

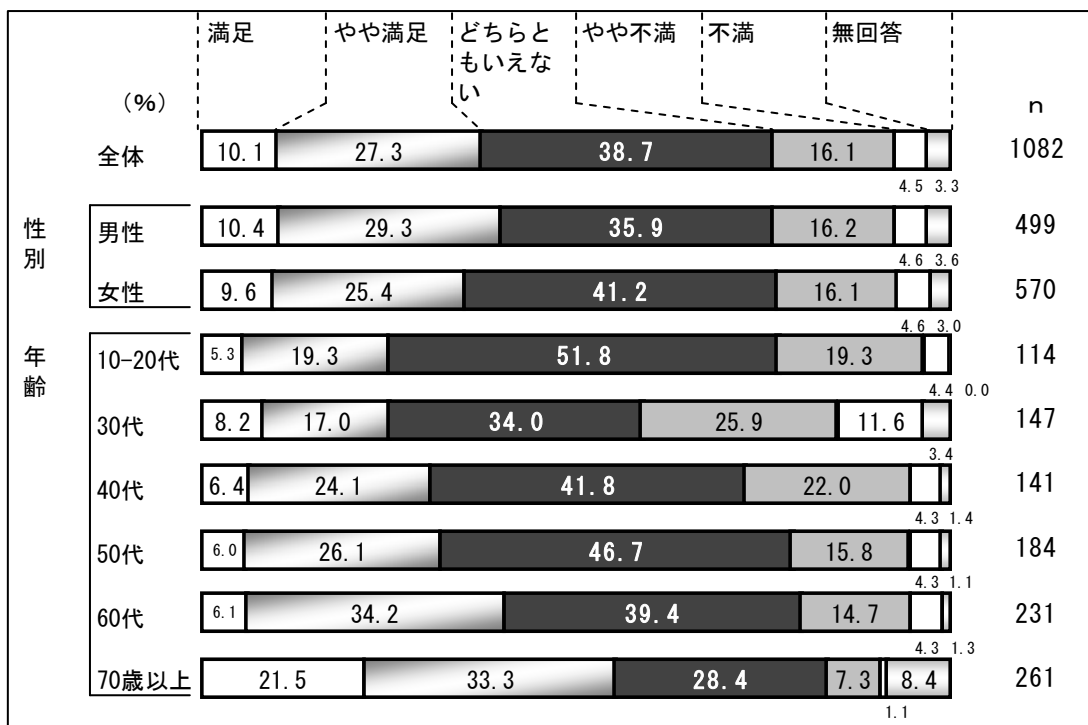
- 「どちらともいえない」が 38.7%、「満足している」が 37.4%、「不満である」が 20.6%。

医療環境について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が 38.7%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が 27.3%と多く、これに「満足」(10.1%)をあわせた“満足している”という人が 37.4%となっています。一方“不満である”(「やや不満」16.1%及び「不満」4.5%の合計)は 20.6%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別では、加齢とともに満足度が上昇する傾向がみられ、70歳以上では“満足している”率が 54.8%を占めています。

[図表 44 参照]

図表 44 医療環境（全体、性別、年齢）



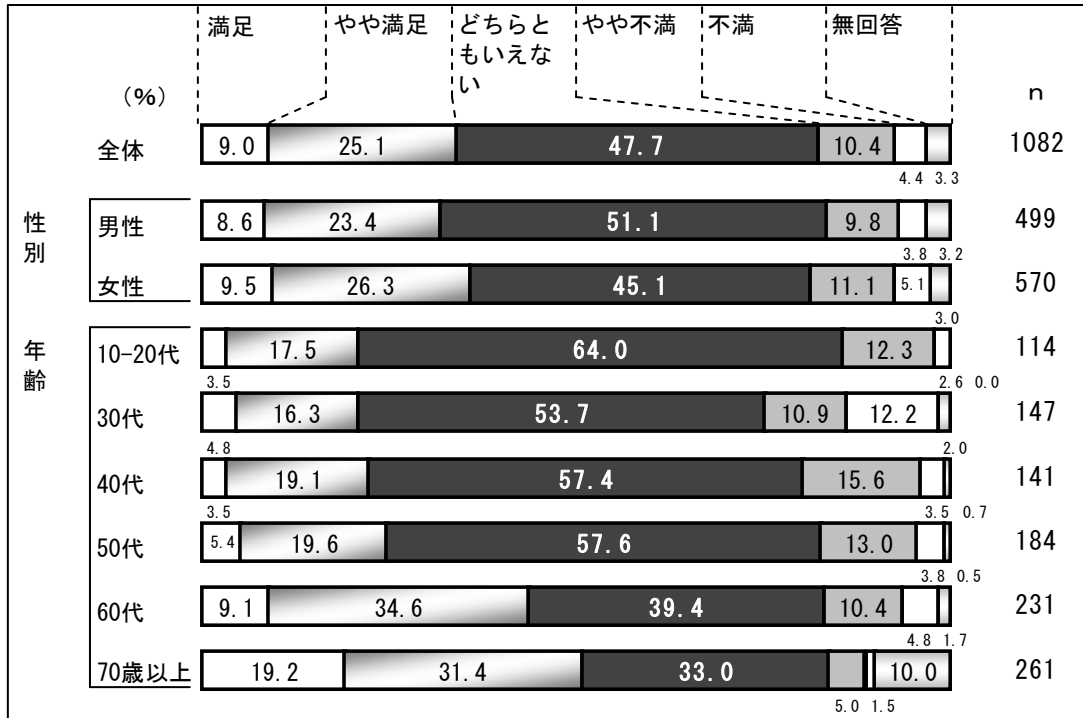
問21② あなたは、町の保健サービス（健康診断、健康相談、栄養指導など）について満足していますか。

- 「どちらともいえない」が47.7%、「満足している」が34.1%、「不満である」が14.8%。

保健サービスについて満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が47.7%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が25.1%と多く、これに「満足」(9.0%)をあわせた“満足している”という人が34.1%となっています。一方“不満である”(「やや不満」10.4%及び「不満」4.4%の合計)は14.8%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別では、加齢とともに満足度が上昇する傾向がみられ、70歳以上では“満足している”率が50.6%と過半数を占めています。[図表45参照]

図表45 保健サービス（全体、性別、年齢）



問21③ あなたは、町の保健・医療対策について、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。【複数回答】

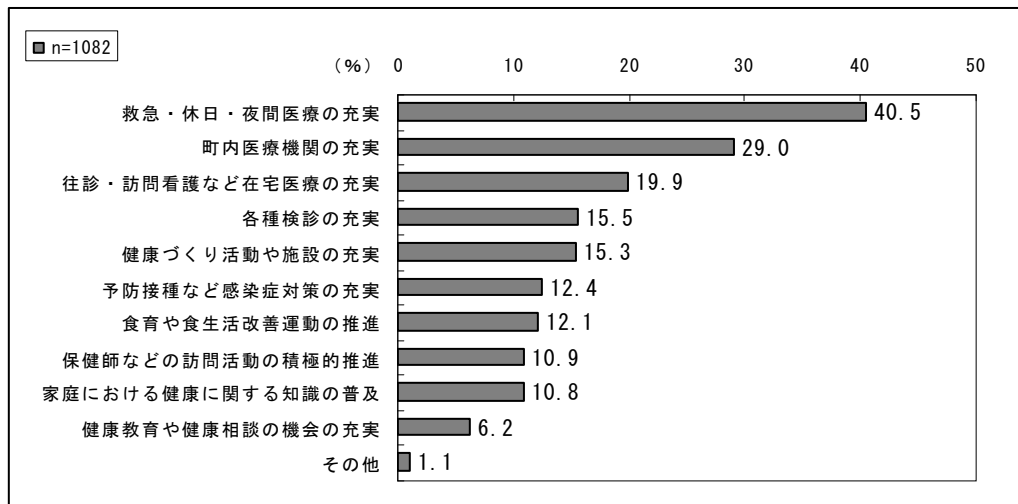


● 「救急・休日・夜間医療の充実」が他を引き離して第1位。

今後力を入れるべき保健・医療対策については、「救急・休日・夜間医療の充実」(40.5%)が他を引き離して第1位に挙げられ、次いで「町内医療機関の充実」(29.0%)、「往診・訪問看護など在宅医療の充実」(19.9%)、「各種検診の充実」(15.5%)、「健康づくり活動や施設の充実」(15.3%)などの順となっています。

[図表 46 参照]

図表 46 今後力を入れるべき保健・医療対策（全体／複数回答）



問21④ あなたは、日頃、健康増進のための取り組み（運動や食生活の改善など）をしていますか。



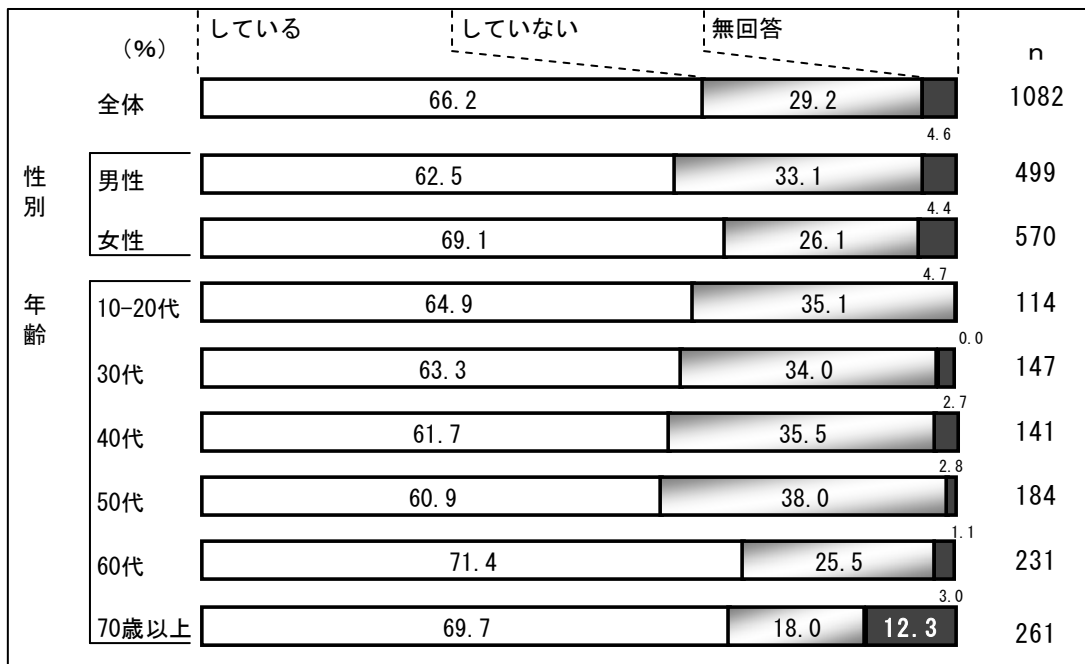
● 「している」が66.2%、「していない」が29.2%。

日頃、健康増進活動をしているかについては、「している」が66.2%、一方「していない」が29.2%となっています。

性別で健康増進のための取り組みを「している」率をみると、女性（69.1%）が男性（62.5%）を上回ります。

年齢別で健康増進のための取り組みを「している」率をみると、60代（71.4%）で最も高く、50代（60.9%）で最も低くなっています。[図表 47 参照]

図表 47 日頃の健康増進活動（全体、性別、年齢）



(2) 地域福祉について

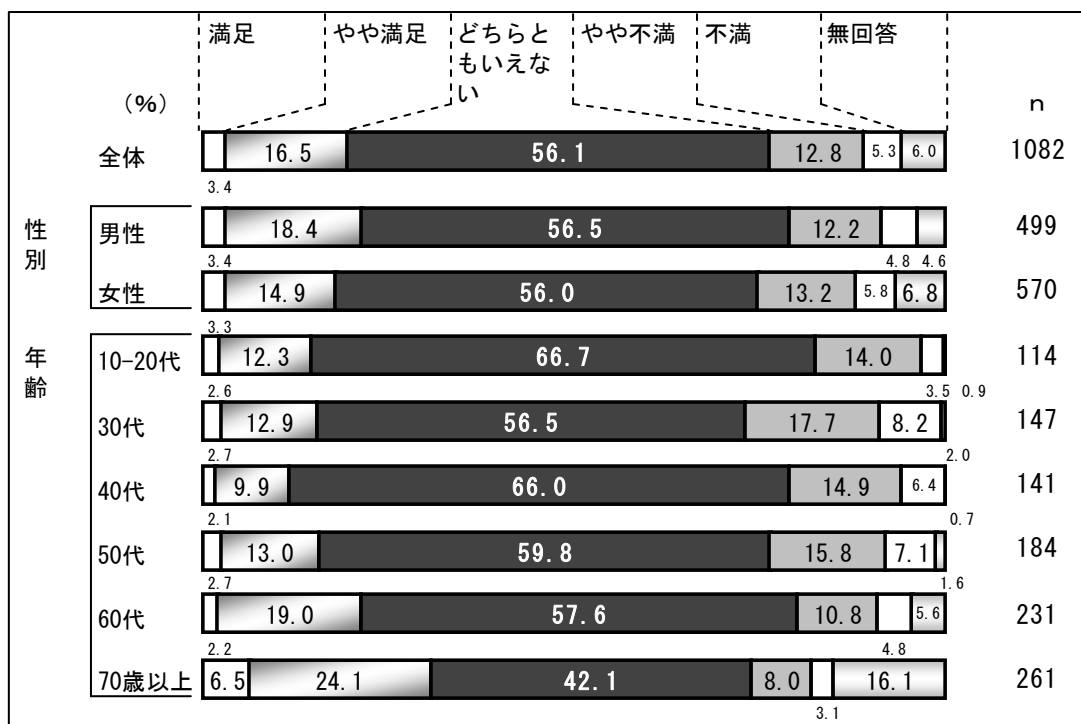
問22① あなたは、町のバリアフリー化への取り組み（公共施設などの段差解消、障害者にも使いやすい施設の整備など）について満足していますか。

- 「どちらともいえない」が56.1%、「満足している」が19.9%、「不満である」が18.1%。

バリアフリー化への取り組みについて満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が56.1%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が16.5%と多く、これに「満足」(3.4%)をあわせた“満足している”という人が19.9%となっています。一方“不満である”(「やや不満」12.8%及び「不満」5.3%の合計)は18.1%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別でみると、“満足している”率は70歳以上(30.6%)で最も高く、40代(12.0%)で最も低くなっています。[図表48参照]

図表48 バリアフリー化への取り組み（全体、性別、年齢）



問22② あなたは、身近な地域での見守り、支え合いなど、地域福祉活動に参加していますか。

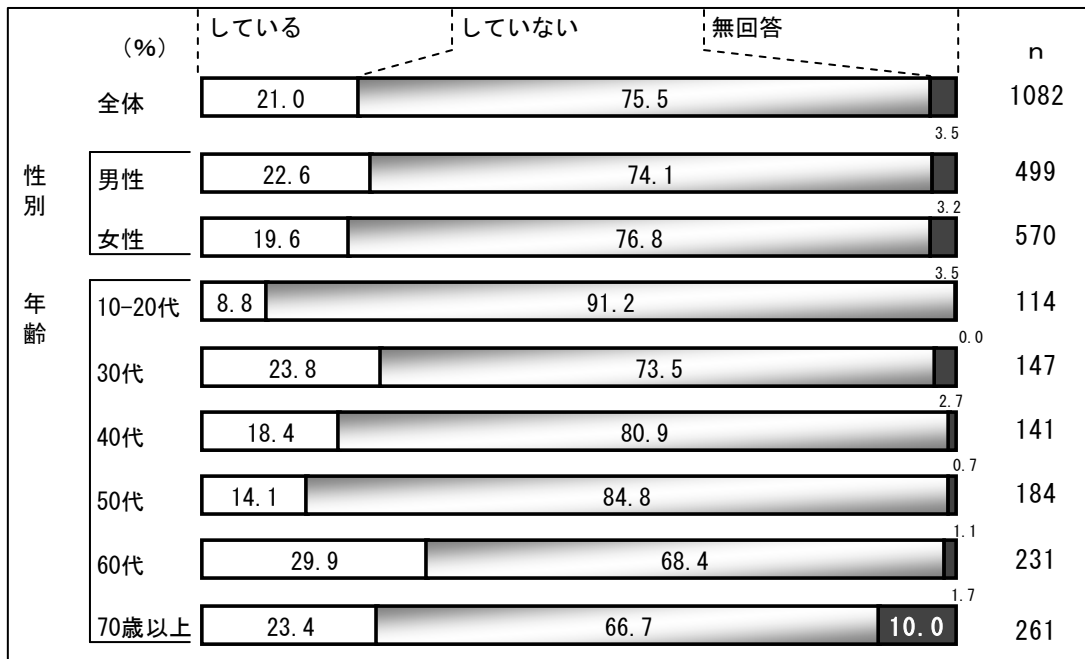


● 「していない」が75.5%、「している」が21.0%。

地域福祉活動に参加しているかについては、「していない」が75.5%、一方「している」が21.0%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別で地域福祉活動へ参加「していない」率をみると、10-20代（91.2%）で最も高く、70歳以上（66.7%）で最も低くなっています。[図表 49 参照]

図表 49 地域福祉活動（全体、性別、年齢）



(3) 子育て支援について

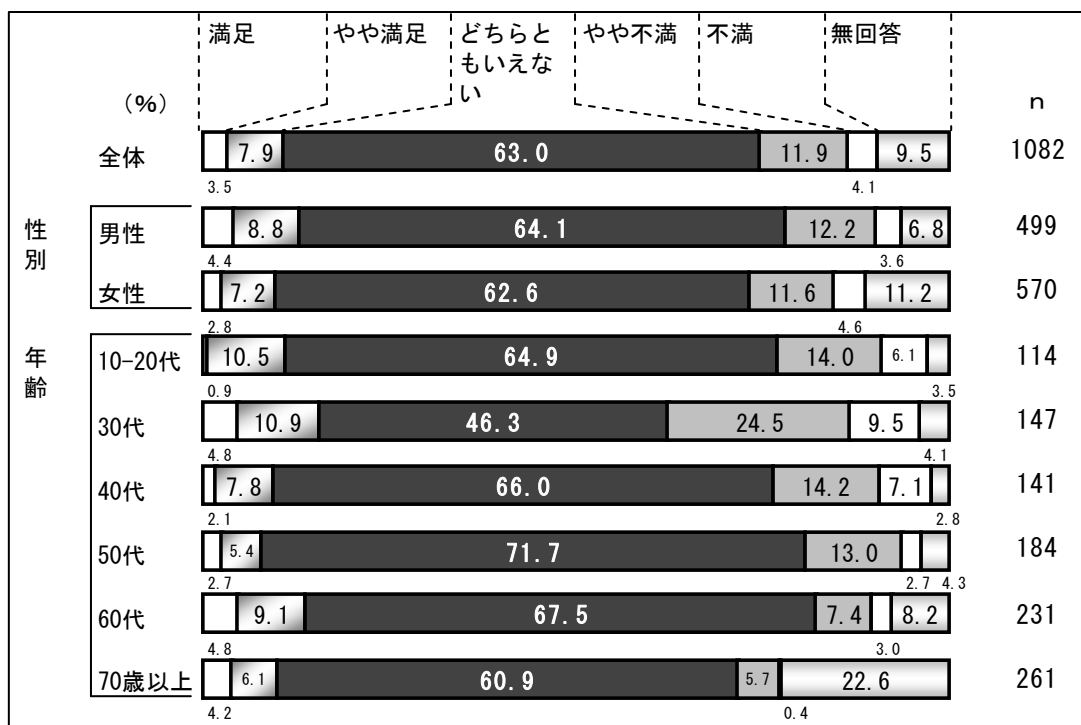
問23① あなたは、町の子育て環境について満足していますか。

- 「どちらともいえない」が 63.0%、「不満である」が 16.0%、「満足している」が 11.4%。

町の子育て環境について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が 63.0%と最も多くなっています。次いで「やや不満」と答えた人が 11.9%と多く、これに「不満」(4.1%)をあわせた“不満である”という人が 16.0%となっています。一方“満足している”(「満足」3.5%及び「やや満足」7.9%の合計)は 11.4%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別でみると、“不満である”率は 30代(34.0%)で最も高く、70代(6.1%)で最も低くなっています。[図表 50 参照]

図表 50 子育て環境（全体、性別、年齢）



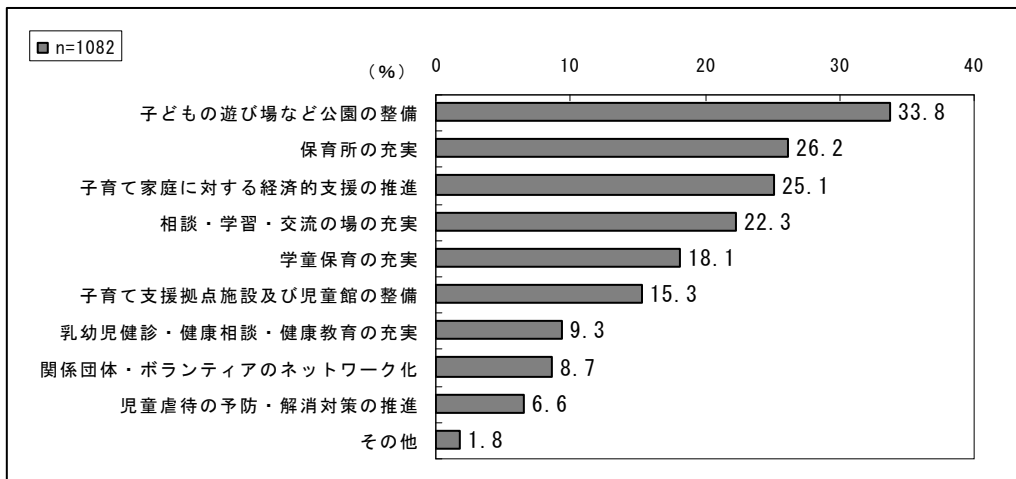
問23② あなたは、町の子育て環境を充実するため、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。【複数回答】



- 「子どもの遊び場など公園の整備」が第1位。次いで「保育所の充実」、「子育て家庭に対する経済的支援の推進」の順。

今後力を入れるべき子育て支援施策については、「子どもの遊び場など公園の整備」(33.8%)が第1位に挙げられ、次いで「保育所の充実」(26.2%)、「子育て家庭に対する経済的支援の推進」(25.1%)、「相談・学習・交流の場の充実」(22.3%)、「学童保育の充実」(18.1%)、「子育て支援拠点施設及び児童館の整備」(15.3%)などの順となっています。[図表 51 参照]

図表 51 今後力を入れるべき子育て支援施策（全体／複数回答）



(4) 高齢者施策について

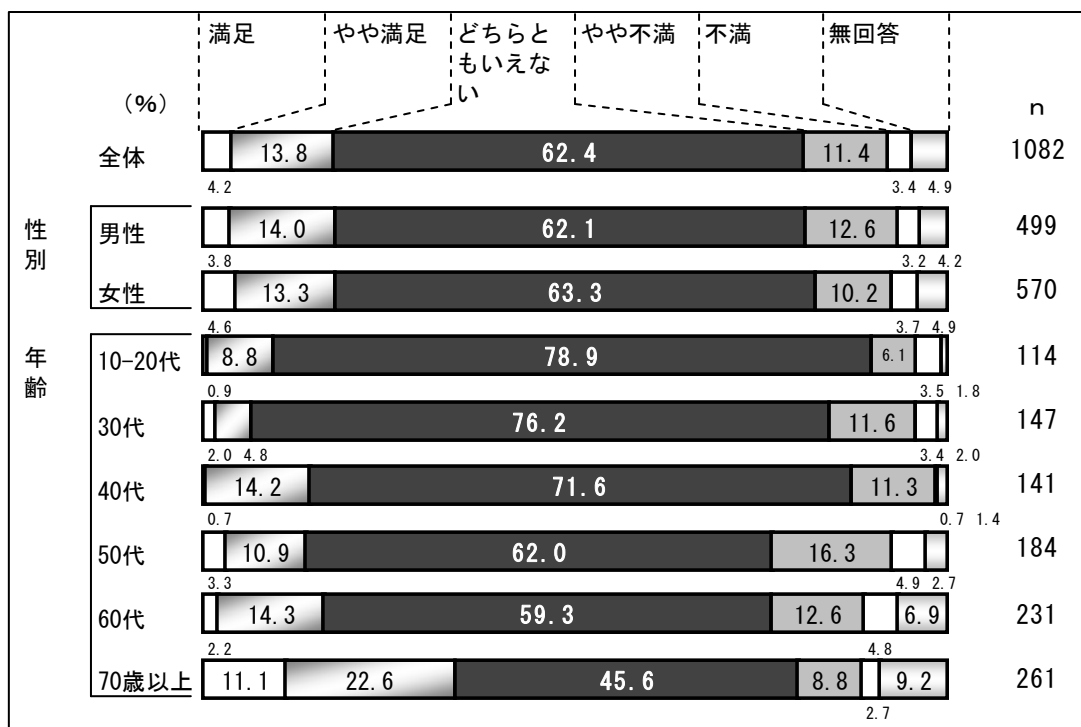
問24① あなたは、町の高齢者施策について満足していますか。

- 「どちらともいえない」が 62.4%、「満足している」が 18.0%、「不満である」が 14.8%。

高齢者施策について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が 62.4%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が 13.8%と多く、これに「満足」(4.2%)をあわせた“満足している”という人が 18.0%となっています。一方“不満である”(「やや不満」11.4%及び「不満」3.4%の合計)は 14.8%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別でみると、“満足している”率は 70 歳以上 (33.7%) で最も高く、30 代 (6.8%) で最も低くなっています。[図表 52 参照]

図表 52 高齢者施策 (全体、性別、年齢)



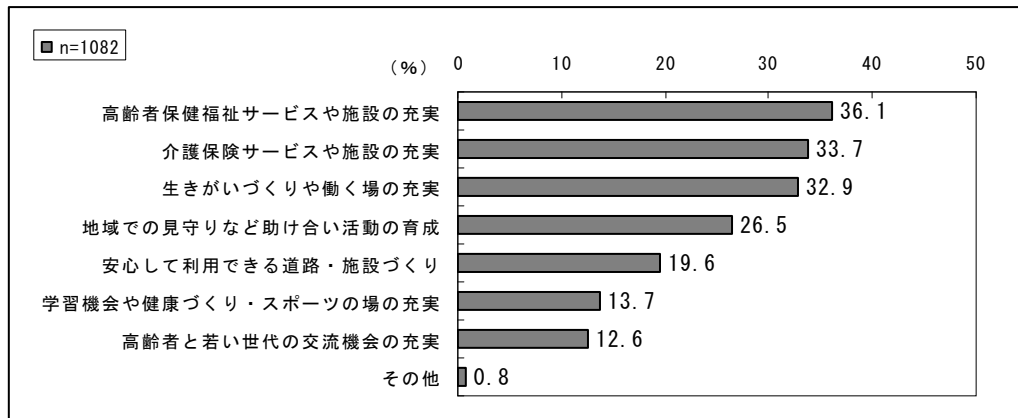
問24② あなたは、町の高齢者施策について、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。【複数回答】



- 「高齢者保健福祉サービスや施設の充実」が第1位。次いで「介護保険サービスや施設の充実」、「生きがいつくりや働く場の充実」の順。

今後力を入れるべき高齢者施策については、「高齢者保健福祉サービスや施設の充実」(36.1%)が第1位に挙げられ、次いで「介護保険サービスや施設の充実」(33.7%)、「生きがいつくりや働く場の充実」(32.9%)となっており、これら上位回答をみると、高齢者福祉サービスの充実のための施策や介護保険、高齢者が生きがいをもてる施策への要望が強くなっています。その他では「地域での見守りなど助け合い活動の育成」(26.5%)、「安心して利用できる道路・施設づくり」(19.6%)、「学習機会や健康づくり・スポーツの場の充実」(13.7%)、「高齢者と若い世代の交流機会の充実」(12.6%)などの順となっています。[図表 53 参照]

図表 53 今後力を入れるべき高齢者施策（全体／複数回答）



(5) 障害者施策について

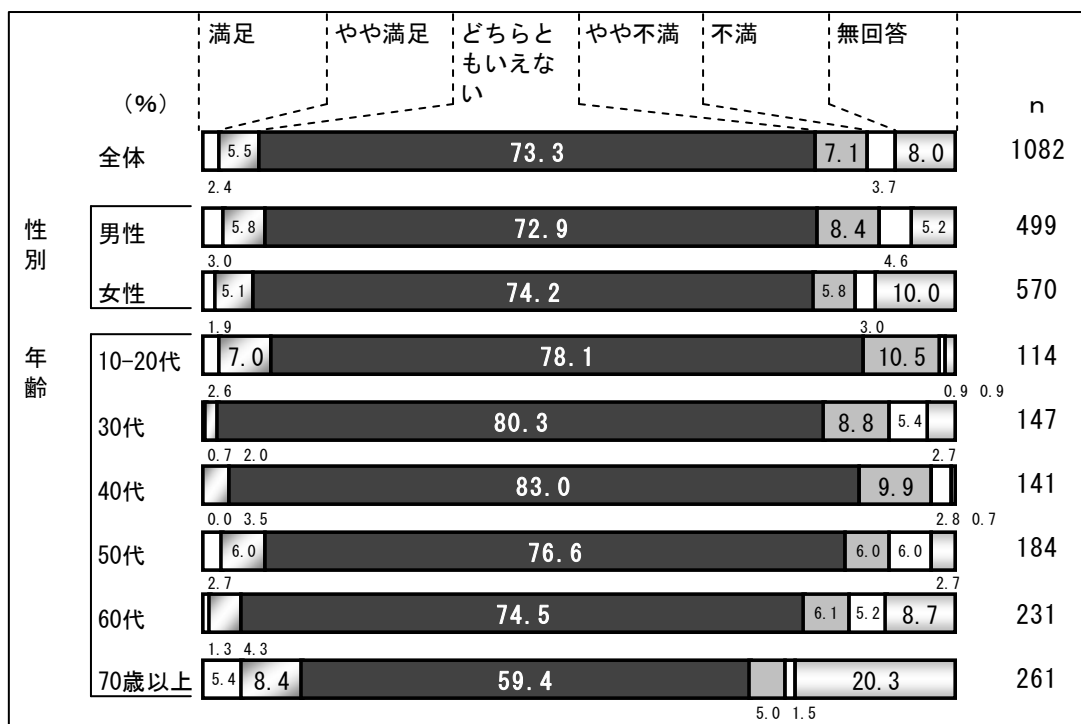
問25① あなたは、町の障害者施策について満足していますか。

- 「どちらともいえない」が73.3%、「不満である」が10.8%、「満足している」が7.9%。

障害者施策について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が73.3%と最も多くなっています。次いで「やや不満」と答えた人が7.1%と多く、これに「不満」(3.7%)をあわせた“不満である”という人が10.8%となっています。一方“満足している”(「満足」2.4%及び「やや満足」5.5%の合計)は7.9%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別で見ると、“不満である”率は30代(14.2%)で最も高く、70歳以上(6.5%)で最も低くなっています。[図表54参照]

図表54 障害者施策（全体、性別、年齢）



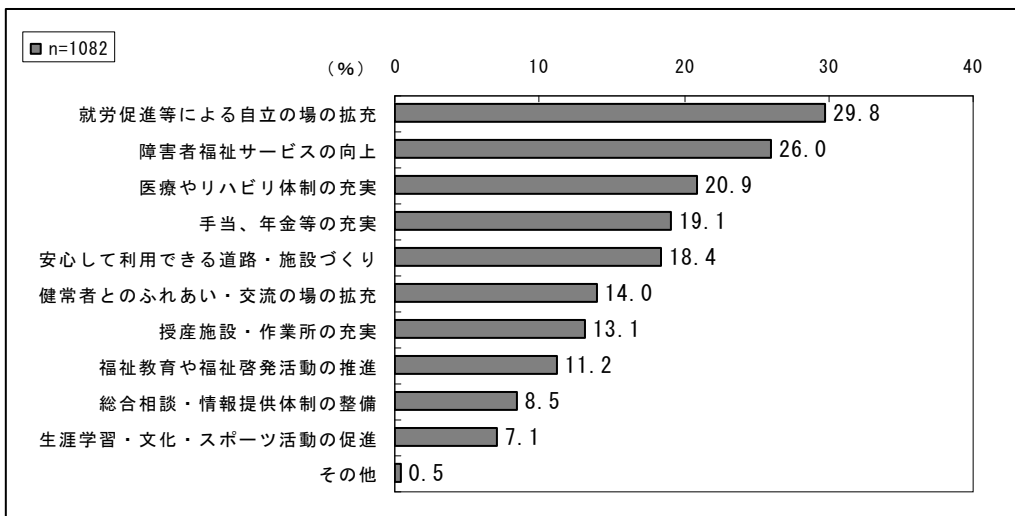
問25② あなたは、町の障害者施策について、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。【複数回答】



- 「就労促進等による自立の場の拡充」が第1位。次いで「障害者福祉サービスの向上」、「医療やリハビリ体制の充実」の順。

今後力を入れるべき障害者施策については、「就労促進等による自立の場の拡充」(29.8%)が第1位に挙げられ、次いで「障害者福祉サービスの向上」(26.0%)、「医療やリハビリ体制の充実」(20.9%)、「手当、年金等の充実」(19.1%)、「安心して利用できる道路・施設づくり」(18.4%)、「健常者とのふれあい・交流の場の拡充」(14.0%)、「授産施設・作業所の充実」(13.1%)、「福祉教育や福祉啓発活動の推進」(11.2%)などの順となっています。[図表 55 参照]

図表 55 今後力を入れるべき障害者施策（全体／複数回答）



8 教育・文化・スポーツについて

(1) 学校教育について

問26① あなたは、町の小中学校などの学校教育について満足していますか。

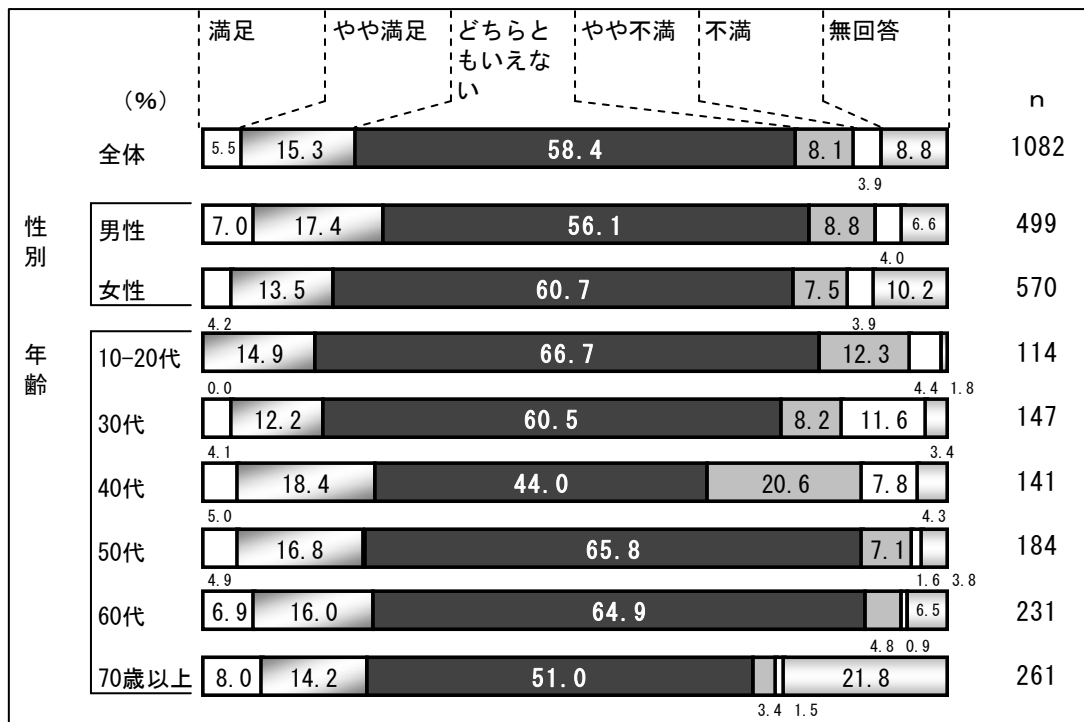
- 「どちらともいえない」が 58.4%、「満足している」が 20.8%、「不満である」が 12.0%。

学校教育環境について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が 58.4%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が 15.3%と多く、これに「満足」(5.5%)をあわせた“満足している”という人が 20.8%となっています。一方“不満である”(「やや不満」8.1%及び「不満」3.9%の合計)は 12.0%となっています。

性別で“満足している”率をみると、男性(24.4%)が女性(17.7%)を約7ポイント上回り、男性の満足度が比較的高いことがうかがえます。

年齢別でみると、“満足している”率は 40代(23.4%)で最も高く、10-20代(14.9%)で最も低くなっています。[図表 56 参照]

図表 56 学校教育環境 (全体、性別、年齢)



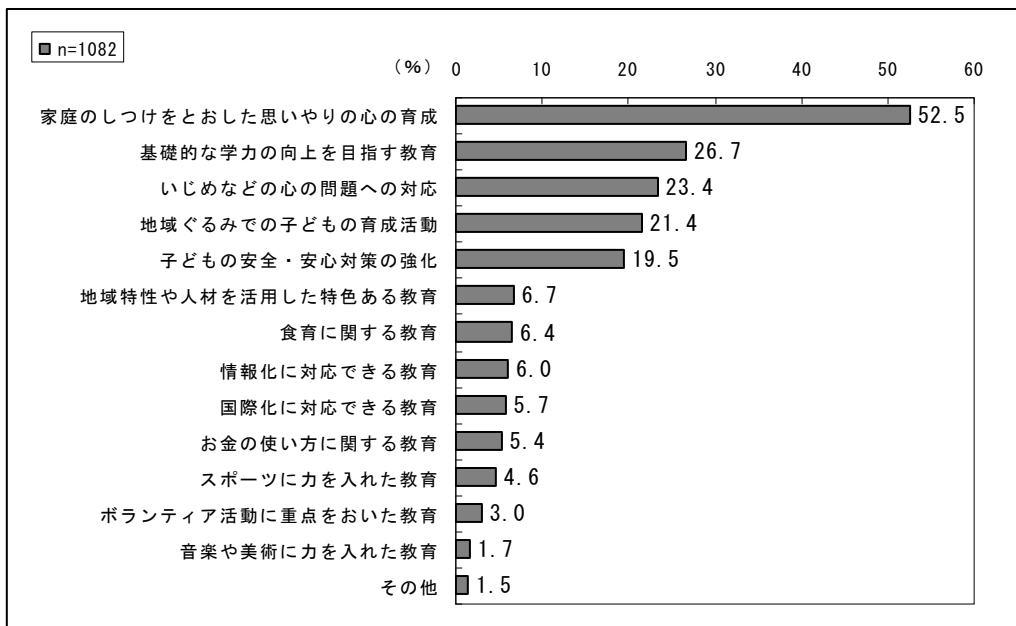
問26② これからの未来を見通した、子ども達の豊かな人間教育のために、どのようなことが必要だと思いますか。【複数回答】



- 「家庭のしつけをとおした思いやりの心の育成」が他を大きく引き離して第1位。

豊かな人間教育のために必要なことについては、「家庭のしつけをとおした思いやりの心の育成」(52.5%)が他を大きく引き離して第1位に挙げられ、家庭での教育が重要であるとの認識が高いことがうかがえます。次いで「基礎的な学力の向上を目指す教育」(26.7%)、「いじめなどの心の問題への対応」(23.4%)、「地域ぐるみでの子どもの育成活動」(21.4%)、「子どもの安全・安心対策の強化」(19.5%)などの順となっています。[図表 57 参照]

図表 57 子どもの健全育成（全体／複数回答）



(2) 生涯学習・文化活動について

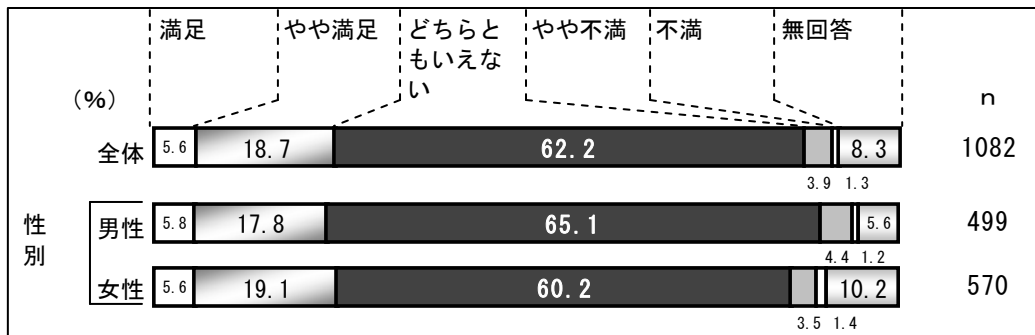
問27① あなたは、町の生涯学習活動・文化活動に関する取り組み（各種講座・教室の実施、学習施設の整備・充実など）について満足していますか。

- 「どちらともいえない」が 62.2%、「満足している」が 24.3%、「不満である」が 5.2%。

生涯学習・文化活動について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が 62.2%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が 18.7%と多く、これに「満足」(5.6%)をあわせた“満足している”という人が 24.3%となっています。一方“不満である”(「やや不満」3.9%及び「不満」1.3%の合計)は 5.2%となっています。

性別では、大きな差はみられません。[図表 58 参照]

図表 58 生涯学習・文化活動（全体、性別、年齢）



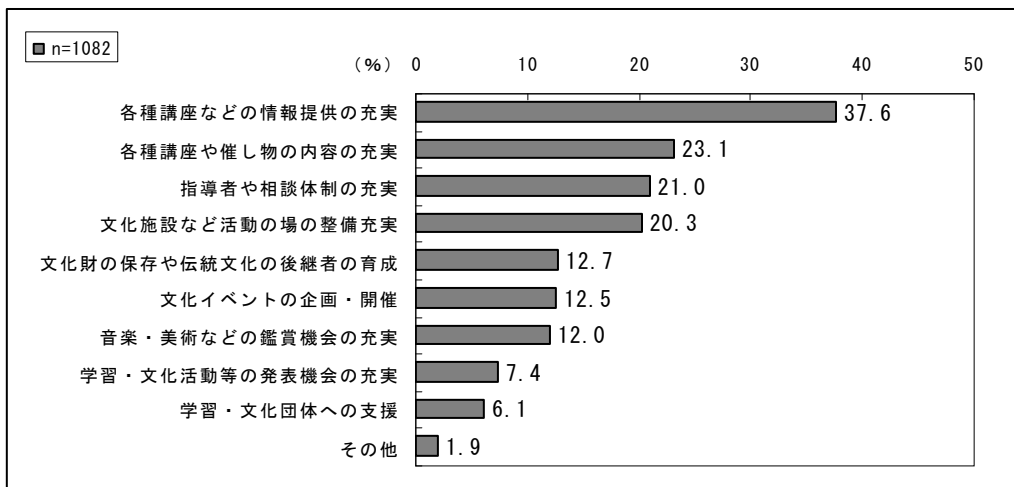
問27② あなたは、生涯学習活動・文化活動をより活発にしていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。【複数回答】



- 「各種講座などの情報提供の充実」が他を引き離して第1位。

生涯学習・文化活動の活発化に必要なことについては、「各種講座などの情報提供の充実」(37.6%)が他を引き離して第1位に挙げられ、次いで「各種講座や催し物の内容の充実」(23.1%)、「指導者や相談体制の充実」(21.0%)、「文化施設など活動の場の整備充実」(20.3%)、「文化財の保存や伝統文化の後継者の育成」(12.7%)、「文化イベントの企画・開催」(12.5%)、「音楽・美術などの鑑賞機会の充実」(12.0%)などの順となっています。[図表 59 参照]

図表 59 生涯学習・文化活動の活発化方策（全体／複数回答）



問27③ あなたは、日頃、生涯学習活動をしていますか。

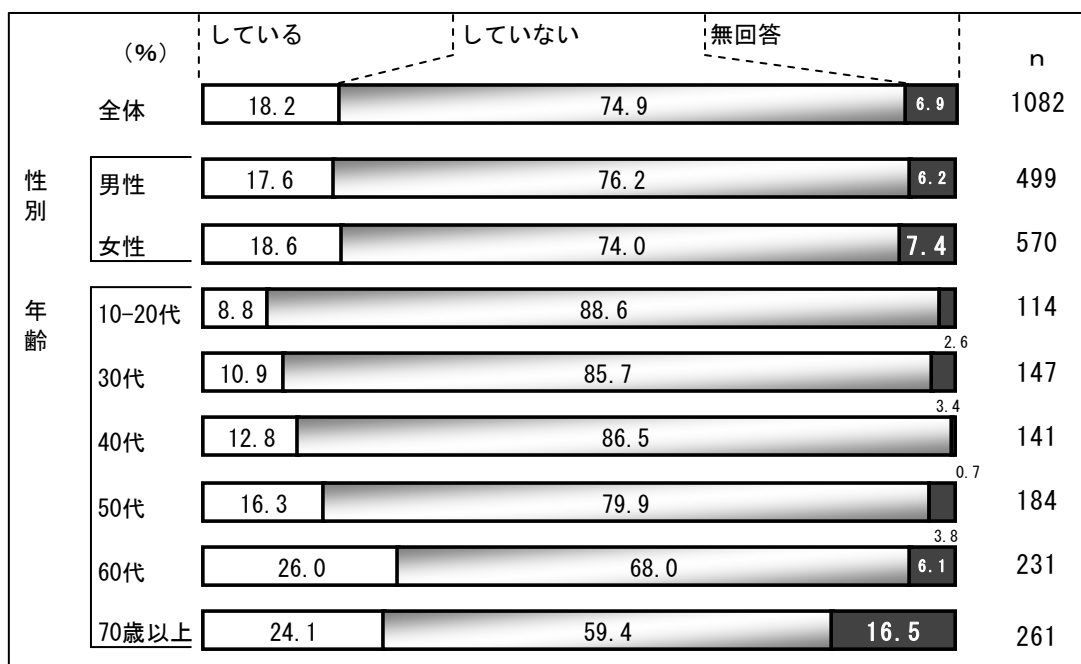


- 「していない」が74.9%、「している」が18.2%。

日頃、生涯学習活動をしているかについては、「していない」が74.9%、一方「している」が18.2%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別で生涯学習活動へ参加「していない」率をみると、年齢層が低いほど上昇する傾向がみられ、10-20代では88.6%を占めています。[図表 60 参照]

図表 60 生涯学習活動（全体、性別、年齢）



(3) スポーツ活動について

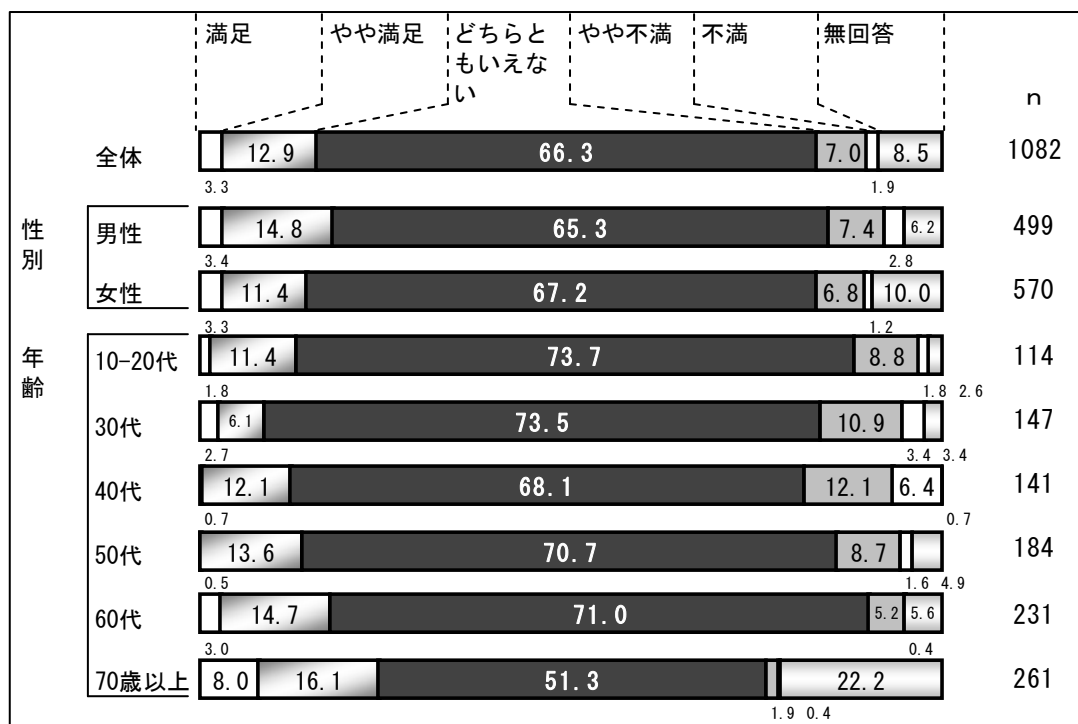
問28① あなたは、町のスポーツ活動に関する取り組み（各種教室の実施、施設の整備・充実など）について満足していますか。

- 「どちらともいえない」が 66.3%、「満足している」が 16.2%、「不満である」が 8.9%。

町のスポーツ活動に関する取り組みについて満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が 66.3%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が 12.9%と多く、これに「満足」(3.3%)をあわせた“満足している”という人が 16.2%となっています。一方“不満である”(「やや不満」7.0%及び「不満」1.9%の合計)は 8.9%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別で“満足している”をみると、70歳以上(24.1%)で最も高く、30代(8.8%)で最も低くなっています。[図表 61 参照]

図表 61 スポーツ活動（全体、性別、年齢）



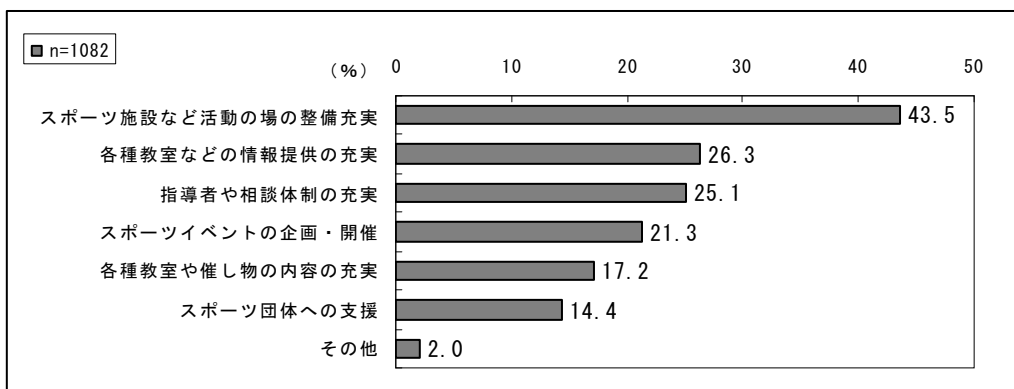
問28② あなたは、スポーツ活動をより活発にしていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。【複数回答】



● 「スポーツ施設など活動の場の整備充実」が他を大きく引き離して第1位。

スポーツ活動の活発化に必要なことについては、「スポーツ施設など活動の場の整備充実」(43.5%)が他を大きく引き離して第1位に挙げられ、ハード面の整備への要望が強くなっています。次いで「各種教室などの情報提供の充実」(26.3%)、「指導者や相談体制の充実」(25.1%)、「スポーツイベントの企画・開催」(21.3%)、「各種教室や催し物の内容の充実」(17.2%)、「スポーツ団体への支援」(14.4%)の順となっています。[図表 62 参照]

図表 62 スポーツ活動の活発化方策（全体／複数回答）



問28③ あなたは、日常的に（週1回以上）スポーツ活動をしていますか。



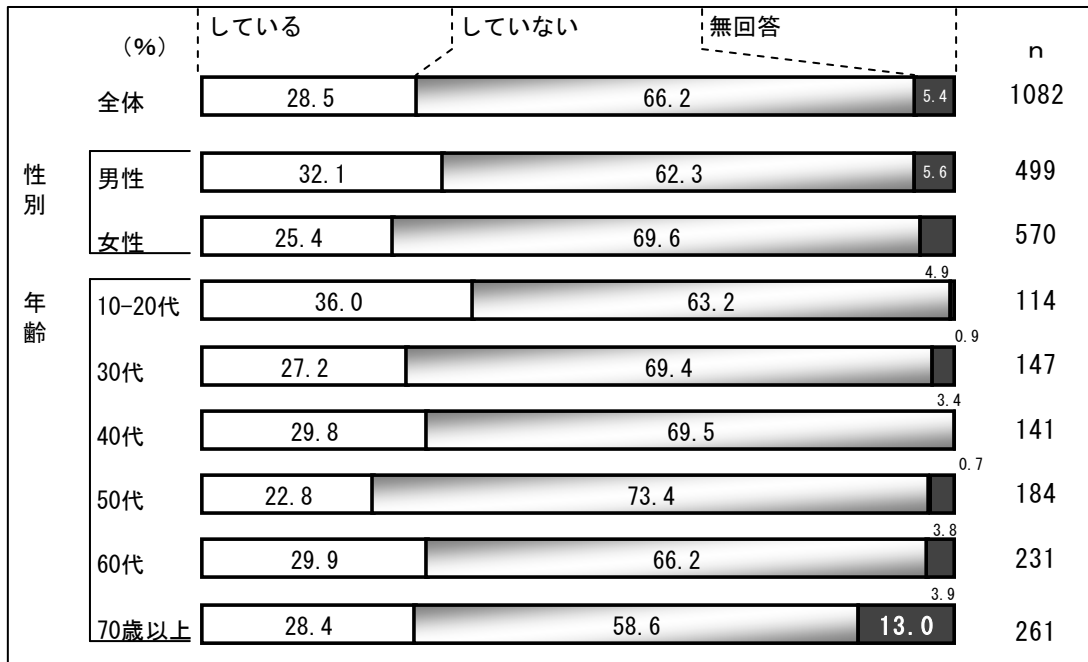
- 「していない」が66.2%、「している」が28.5%。

日常的にスポーツ活動をしているかについては、「していない」が66.2%、一方「している」が28.5%となっています。

性別では、日常的な運動を「していない」率をみると、女性（69.6%）が男性（62.3%）を約7ポイント上回ります。

年齢別で日常的な運動を「していない」率をみると、50代（73.4%）で最も高く、70歳以上（58.6%）で最も低くなっています。[図表 63 参照]

図表 63 スポーツ活動をしているか（全体、性別、年齢）



9 人権教育・男女共同参画について

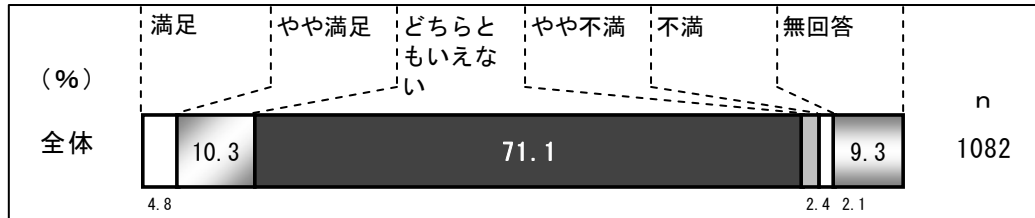
(1) 人権教育の推進・啓発について

問29① あなたは、町の人権教育の推進・啓発に関する取り組みについて満足していますか。

- 「どちらともいえない」が71.1%、「満足している」が15.1%、「不満である」が4.5%。

人権教育の推進・啓発に関する取り組みについて満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が71.1%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が10.3%と多く、これに「満足」(4.8%)をあわせた“満足している”という人が15.1%となっています。一方“不満である”(「やや不満」2.4%及び「不満」2.1%の合計)は4.5%となっています。[図表 64 参照]

図表 64 人権教育の推進・啓発（全体）



問29② あなたは、人権教育の推進・啓発活動などに参加したことがありますか。

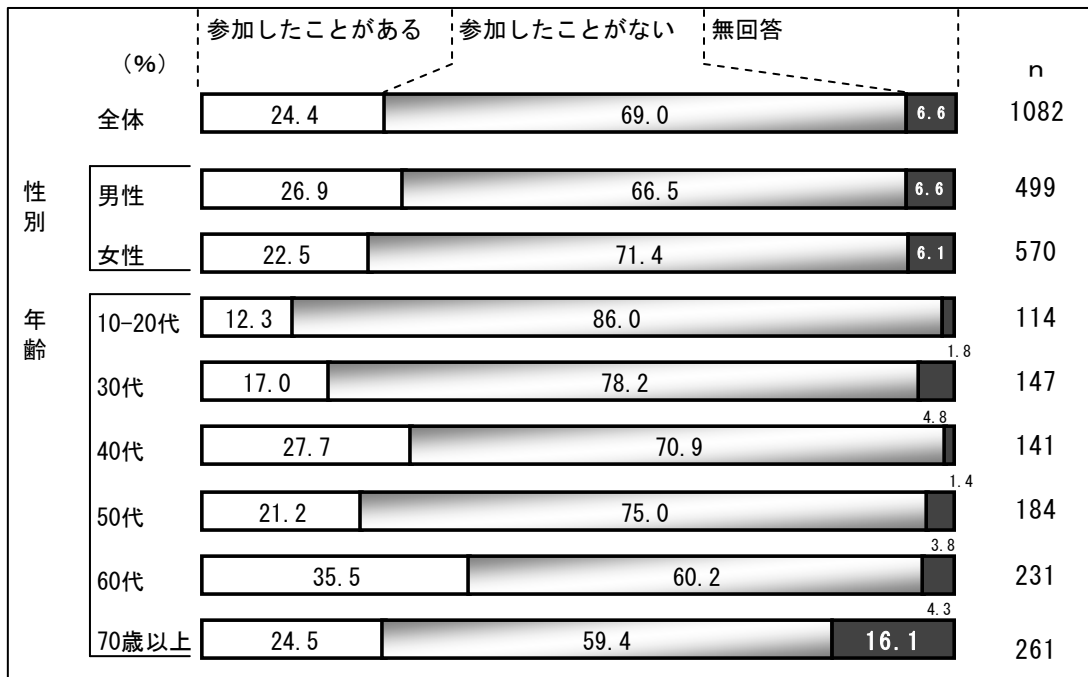


- 「参加したことがない」が69.0%、「参加したことがある」が24.4%。

人権教育の推進・啓発活動などに参加したことがあるかについては、「参加したことがない」が69.0%、一方「参加したことがある」が24.4%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別で人権教育・啓発活動へ「参加したことがない」率をみると、10-20代（86.0%）で最も高く、70歳以上（59.4%）で最も低くなっています。[図表 65 参照]

図表 65 人権教育・啓発活動（全体、性別、年齢）



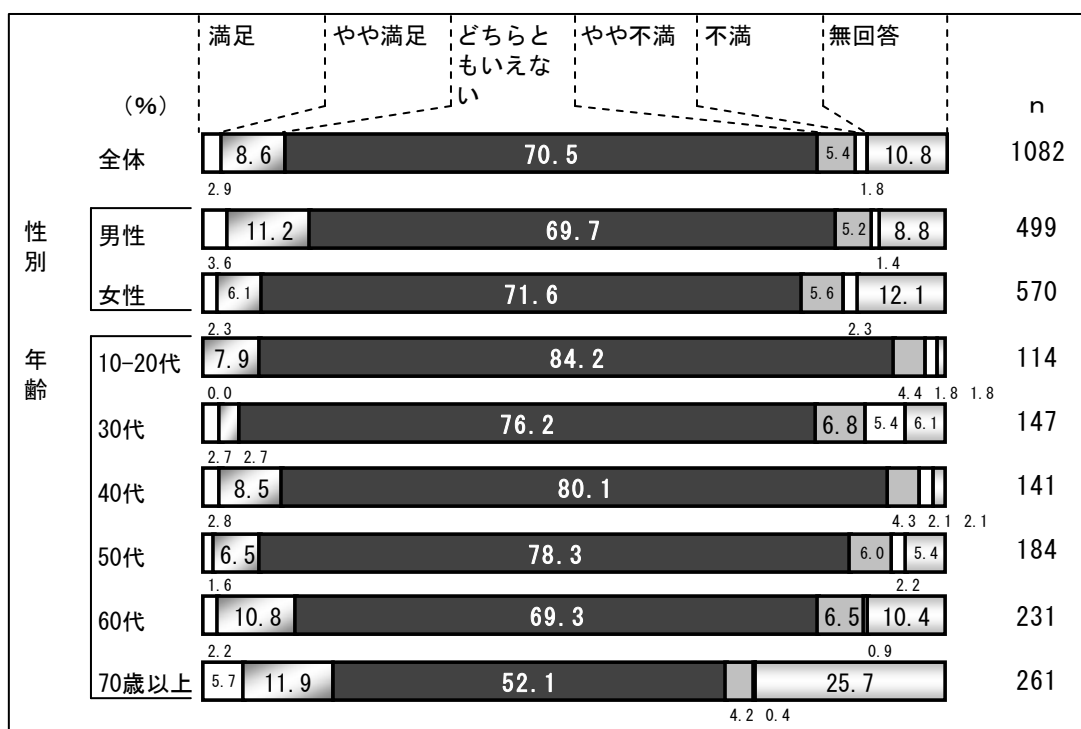
(2) 男女共同参画について

問30① あなたは、町の男女共同参画の推進に関する取り組み（男女平等意識の啓発、各種委員会等への女性の登用など）について満足していますか。

- 「どちらともいえない」が70.5%、「満足している」が11.5%、「不満である」が7.2%。

町の男女共同参画の推進に関する取り組みについて満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が70.5%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が8.6%と多く、これに「満足」(2.9%)をあわせた“満足している”という人が11.5%となっています。一方“不満である”(「やや不満」5.4%及び「不満」1.8%の合計)は7.2%となっています。[図表 66 参照]

図表 66 男女共同参画の推進施策（全体、性別、年齢）



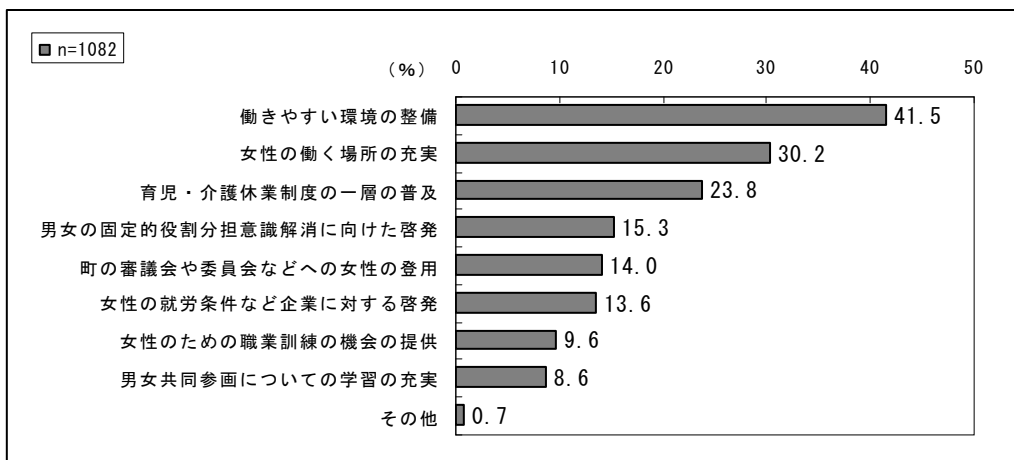
問30② あなたは、男女共同参画社会を形成するため、どのような取り組みが必要だと思いますか。【複数回答】



- 「働きやすい環境の整備」が他を引き離して第1位。

男女共同参画社会を形成するため、どのような取り組みが必要かについては、「働きやすい環境の整備」(41.5%)が他を引き離して第1位に挙げられ、子育てや介護負担を軽減する環境の整備への要望が強くなっています。次いで「女性の働く場所の充実」(30.2%)、「育児・介護休業制度の一層の普及」(23.8%)、「男女の固定的役割分担意識解消に向けた啓発」(15.3%)、「町の審議会や委員会などへの女性の登用」(14.0%)、「女性の就労条件など企業に対する啓発」(13.6%)などの順となっています。[図表 67 参照]

図表 67 男女共同参画社会の形成（全体／複数回答）



10 地域間交流について

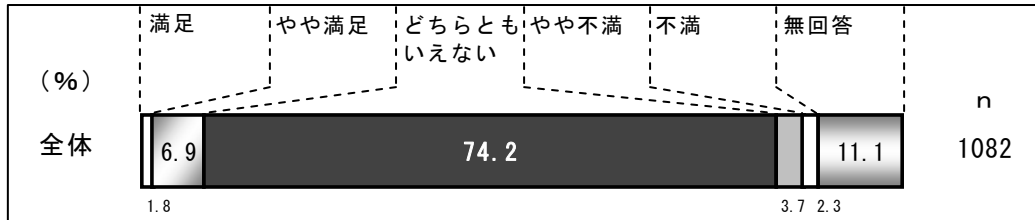
(1) 国際交流・地域間交流について

問31① あなたは、町の国内外との交流活動について満足していますか。

- 「どちらともいえない」が74.2%、「満足している」が8.7%、「不満である」が6.0%。

町の国内外との交流活動について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が74.2%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が6.9%と多く、これに「満足」(1.8%)をあわせた“満足している”という人が8.7%となっています。一方“不満である”(「やや不満」3.7%及び「不満」2.3%の合計)は6.0%となっています。[図表 68 参照]

図表 68 国内外との交流活動（全体）



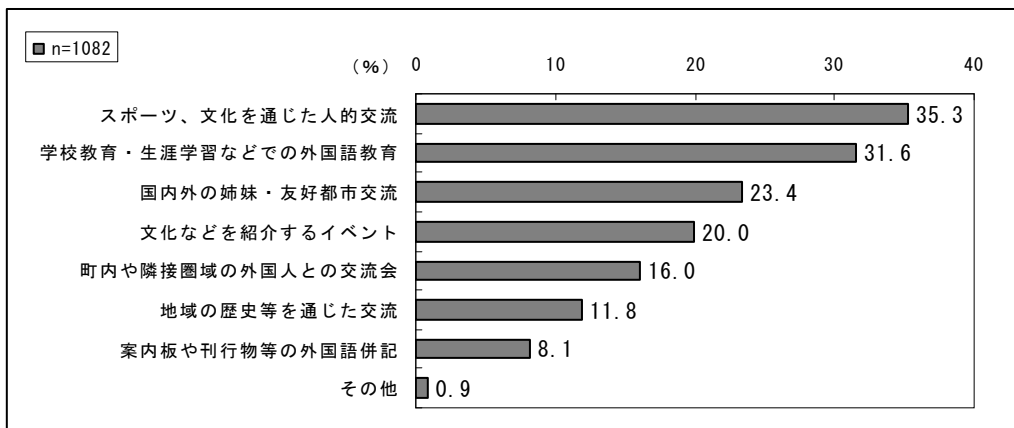
問31② あなたは、国内外との交流活動について、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。【複数回答】



- 「スポーツ、文化を通じた人的交流」が第1位。次いで「学校教育・生涯学習等での外国語教育」、「国内外の姉妹・友好都市交流」の順。

国内外との交流活動について、今後どのような取り組みが必要かについては、「スポーツ、文化を通じた人的交流」(35.3%)が第1位に挙げられ、次いで「学校教育・生涯学習などでの外国語教育」(31.6%)、「国内外の姉妹・友好都市交流」(23.4%)、「文化などを紹介するイベント」(20.0%)、「町内や隣接圏域の外国人との交流会」(16.0%)、「地域の歴史等を通じた交流」(11.8%)などの順となっています。[図表 69 照]

図表 69 今後必要な国内外との交流活動（全体／複数回答）



11 広報・広聴、住民活動について

(1) 広報・広聴について

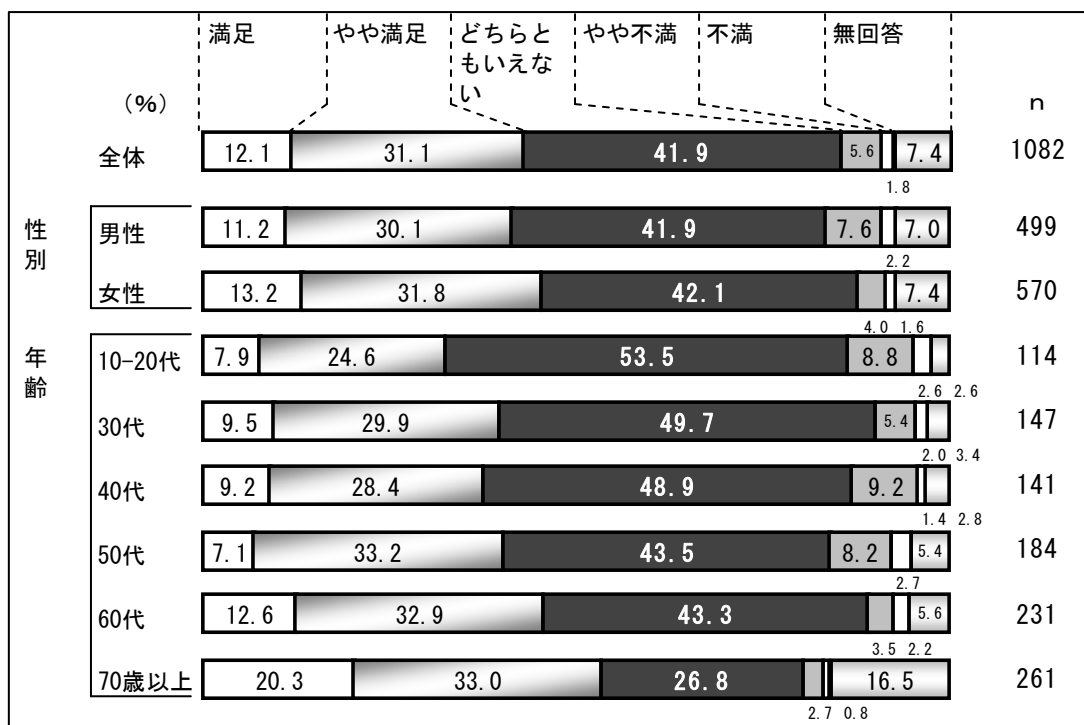
問32① あなたは、町の広報・広聴活動に関する取り組み（広報紙やホームページなど）について満足していますか。

- “満足している”が43.2%、「どちらともいえない」が41.9%、“不満である”が7.4%。

町の広報・広聴活動に関する取り組みについて満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が41.9%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が31.1%と多く、これに「満足」（12.1%）をあわせた“満足している”という人が43.2%となっています。一方“不満である”（「やや不満」5.6%及び「不満」1.8%の合計）は7.4%となっており、全体的に満足している住民が多数を占めているといえます。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別でみると、概ね加齢とともに満足度が上昇する傾向がみられ、70歳以上では“満足している”率が53.3%を占めています。[図表 70 参照]

図表 70 広報・広聴活動（全体、性別、年齢）



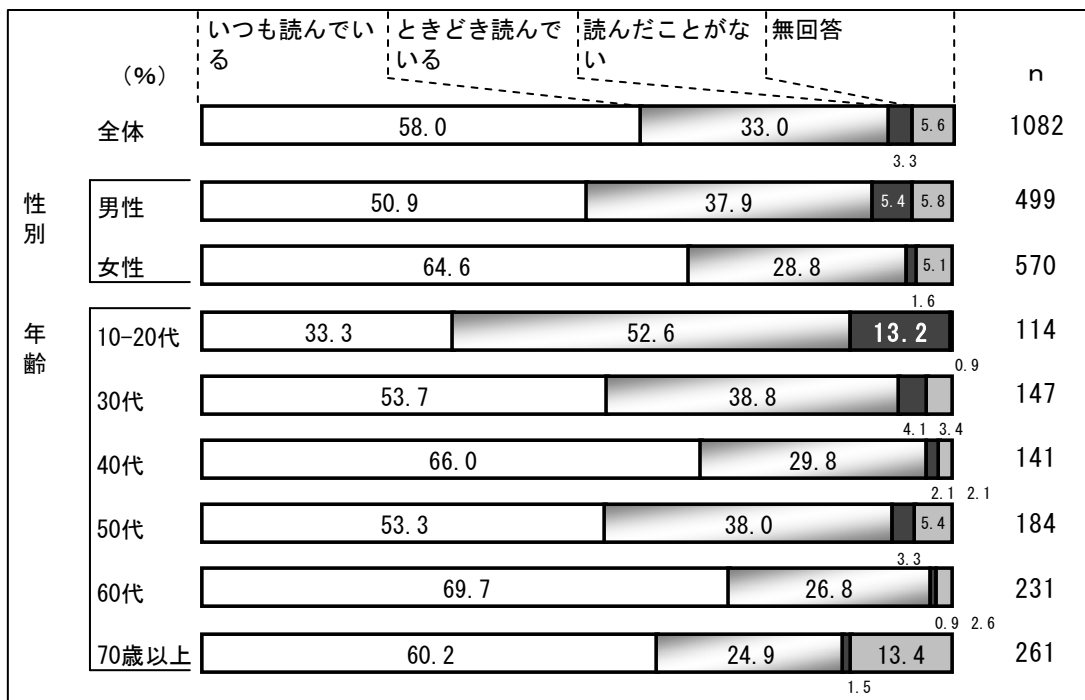
問32② あなたは、町の広報紙を読んでいますか。

- “読んでいる”が91.0%、「読んだことがない」が3.3%。

町の広報紙については、「いつも読んでいる」と答えた人が58.0%と最も多く、これに「ときどき読んでいる」(33.0%)をあわせた“読んでいる”という人が91.0%となっています。一方「読んだことがない」は3.3%となっており、全体的に町の広報紙を読んでいる住民が多数を占めているといえます。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別でみると、“読んでいる”率は60代(96.5%)で最も高く、70歳以上(85.1%)で最も低くなっています。[図表71参照]

図表71 町の広報紙（全体、性別、年齢）



問32③ あなたは、町のホームページを見たことがありますか。

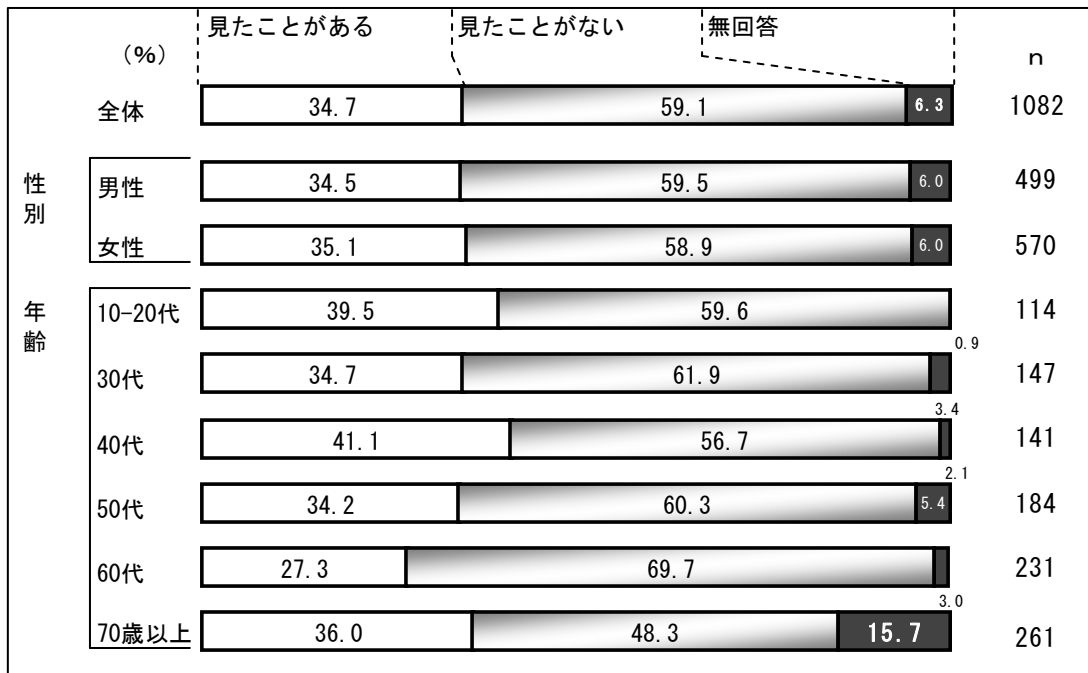


- 「見たことがない」が59.1%、「見たことがある」が34.7%。

町のホームページの閲覧については、「見たことがない」が59.1%、一方「見たことがある」が34.7%となっています。[図表 72 参照]

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別でみると、町のホームページを「見たことがない」率をみると、60代（69.7%）で最も高く、70歳以上（48.3%）で最も低くなっています。

図表 72 町のホームページ（全体、性別、年齢）



(2) 住民参画について

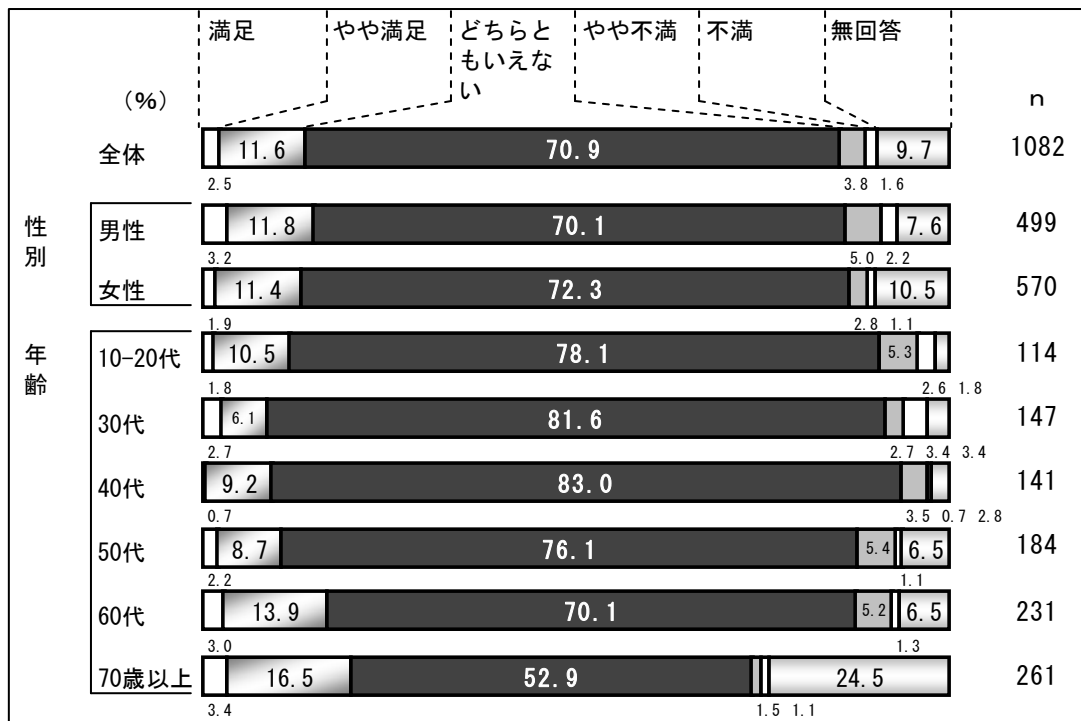
問33① あなたは、町の住民参画に関する取り組み（各種委員の一般公募、町政情報の公開、ボランティア・NPO活動の活性化支援など）について満足していますか。

- 「どちらともいえない」が70.9%、「満足している」が14.1%、「不満である」が5.4%。

町の住民参画に関する取り組みについて満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が70.9%と最も多くなっています。次いで「やや満足」と答えた人が11.6%と多く、これに「満足」(2.5%)をあわせた“満足している”という人が14.1%となっています。一方“不満である”(「やや不満」3.8%及び「不満」1.6%の合計)は5.4%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別でみると、“満足している”率は70歳以上(19.9%)で最も高く、30代(8.8%)で最も低くなっています。[図表73参照]

図表73 住民参画に関する取り組み（全体、性別、年齢）



問33② 地域活動やボランティア活動に、あなたは今後参加したいと思いますか。



- 「参加したい」が52.5%、「参加したくない」が38.5%。

地域活動やボランティア活動への参加意向については、「参加したい」が52.5%、一方「参加したくない」が38.5%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別で「参加したい」率をみると、60代（63.6%）で最も高く、70歳以上（34.9%）で最も低くなっています。[図表 74 参照]

図表 74 地域活動、ボランティア活動の参加意向

(全体、性別、年齢)

(%)		参加したい	参加したくない	無回答	n
性別	全体	52.5	38.5	9.0	1082
	男性	53.3	38.5	8.2	499
	女性	52.1	38.9	8.9	570
年齢	10-20代	43.0	55.3	1.8	114
	30代	54.4	42.2	3.4	147
	40代	58.9	37.6	3.5	141
	50代	62.5	28.3	9.2	184
	60代	63.6	30.3	6.1	231
	70歳以上	34.9	44.8	20.3	261

12 行財政について

(1) 行財政の運営について

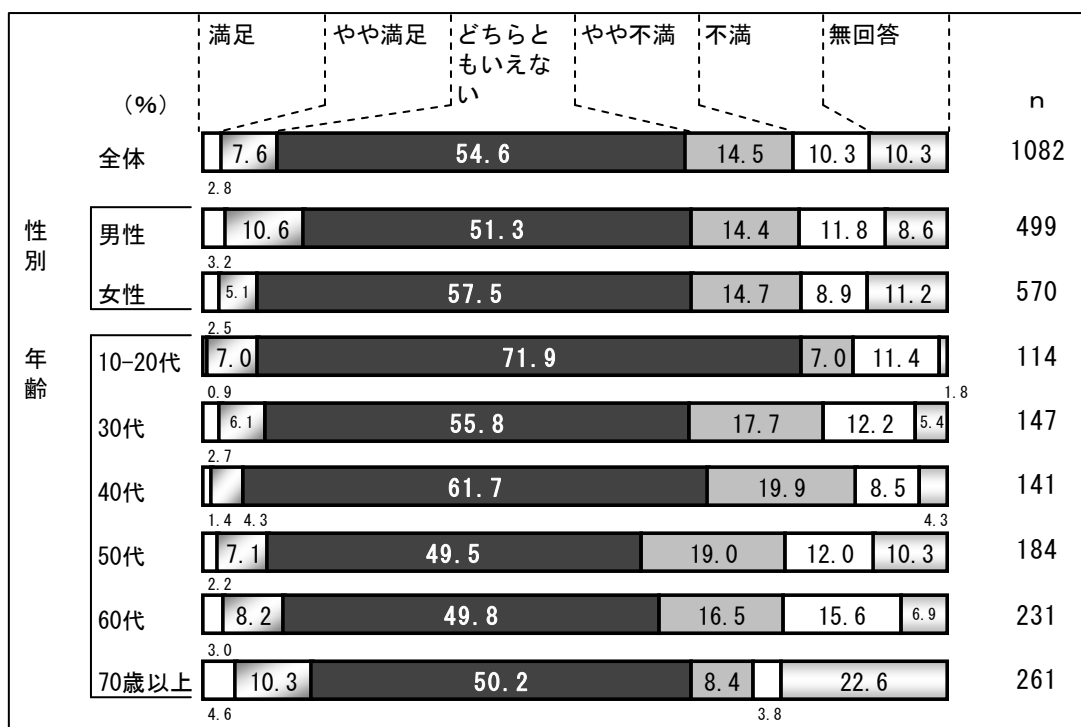
問34① あなたは、町の行財政改革に関する進捗状況（組織機構の見直し、職員定数・給与の適正管理、事務事業の効率化、行政サービスの向上など）について満足していますか。

- 「どちらともいえない」が 54.6%、「不満である」が 24.8%、「満足している」が 10.4%。

町の行財政改革に関する進捗状況について満足しているかたずねたところ、「どちらともいえない」と答えた人が 54.6%と最も多くなっています。次いで「やや不満」と答えた人が 14.5%と多く、これに「不満」（10.3%）をあわせた“不満である”という人が 24.8%となっています。一方“満足している”（「満足」2.8%及び「やや満足」7.6%の合計）は 10.4%となっています。

性別では、大きな差はみられませんが、年齢別でみると、“不満である”率は 60代（32.1%）で最も高く、70歳以上（12.2%）で最も低くなっています。[図表 75 参照]

図表 75 行財政改革に関する進捗状況（全体、性別、年齢）



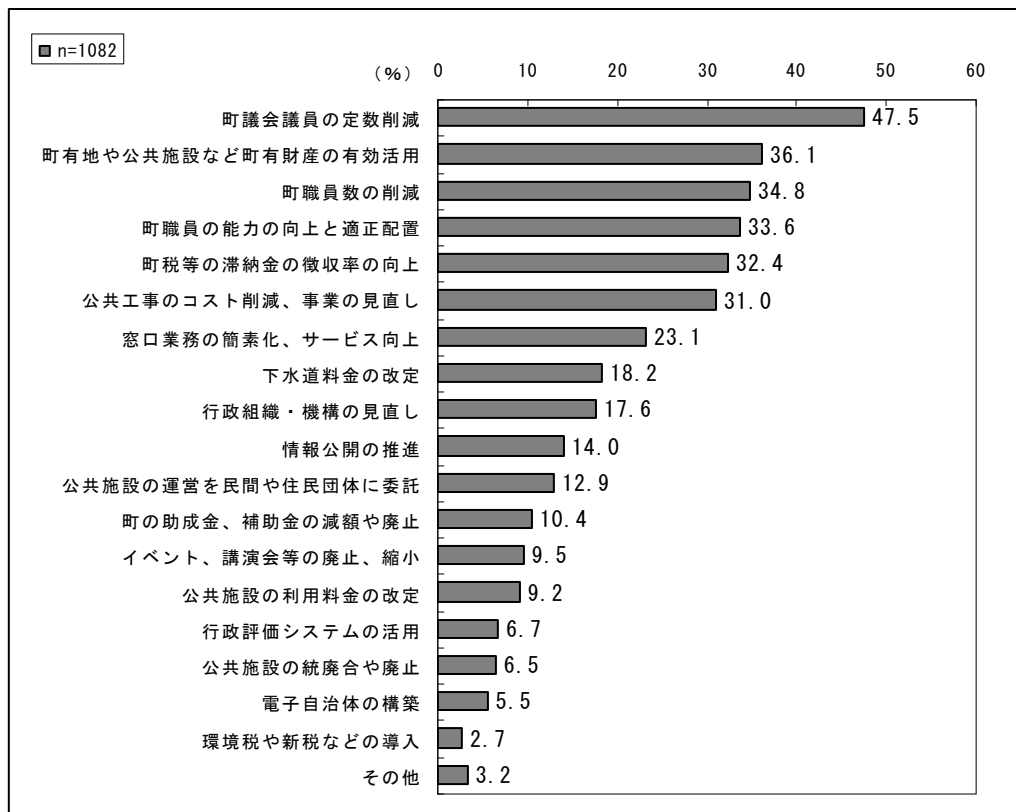
問34② あなたは、今後の行財政改革で重点を置くべき項目は何だと思いますか。【複数回答】



● 「町議会議員の定数削減」が他を引き離して第1位。

今後の行財政改革で重点を置くべき項目については、「町議会議員の定数削減」(47.5%)が他を引き離して第1位に挙げられており、次いで「町有地や公共施設など町有財産の有効活用」(36.1%)、「町職員数の削減」(34.8%)、「町職員の能力の向上と適正配置」(33.6%)、「町税等の滞納金の徴収率の向上」(32.4%)、「公共工事のコスト削減、事業の見直し」(31.0%)、「窓口業務の簡素化、サービス向上」(23.1%)などの順となっています。[図表 76 参照]

図表 76 今後重点を置くべき行財政改革項目（全体／複数回答）



13 まちに対する満足度及び重要度

(1) まちの各環境に対する満足度

- 満足度の最も高い項目は「消防・防災体制」。次いで「自然環境の豊かさ」、「広報・広聴活動」の順
- 満足度の最も低い項目は「公共交通機関の便利さ」。次いで「商業環境」、「雇用・就労対策」の順。

広川町の各環境について、どの程度満足しているかを把握するため、都市基盤分野、環境保全・生活環境分野、防犯・防災対策分野など各分野にわたる33項目を設定し、項目ごとに「満足」、「やや満足」、「どちらともいえない」、「やや不満」、「不満」の5段階で評価してもらい、その結果を加重平均値〔後述参照〕による数量化で評価点（満足度：最高点10点、中間点0点、最低点-10点）を算出しました。

これによる全体での満足度評価は、「消防・防災体制」（2.61点）が最も高く、次いで「自然環境の豊かさ」（2.59点）、「広報・広聴活動」（2.49点）と続き、以下、「水道の整備状況」（2.25点）、「ごみ処理・リサイクルの状況」（2.23点）などの順となっています。一方、満足度評価の低い方からみると、「公共交通機関の便利さ」（-2.96点）が最も低く、次いで「商業環境」（-2.45点）、「雇用・就労対策」（-1.73点）、「情報通信網の整備状況」（-1.51点）、「下水道等の整備状況」（-1.27点）が続いています。総合すると、満足度がプラス評価の項目が22項目、中間点が1項目、マイナス評価の項目が10項目となっています。

また、居住地区別に満足度の上位項目と下位項目をみていくと、以下のとおりにまとめられます。その特徴をみると、すべての地区で「消防・防災体制」、「自然環境の豊かさ」、「広報・広聴活動」が満足度評価の上位回答に挙げられています。一方で、「公共交通機関の便利さ」、「商業環境」、「雇用・就労対策」の評価が共通して低い傾向がみられました。〔図表 77～79 参照〕

上広川小学校区

満足度の上位3項目は第1位が「消防・防災体制」(3.33点)、第2位が「自然環境の豊かさ」(3.15点)、第3位が「広報・広聴活動」(3.01点)の順となっています。

一方、下位3項目は第1位が「公共交通機関の便利さ」(-5.04点)、第2位が「道路の整備状況」(-1.83点)、第3位が「商業環境」(-1.82点)の順となっています。

設定した33項目のうちプラス評価の項目は24項目、マイナス評価の項目は9項目でした。

中広川小学校区

満足度の上位3項目は第1位が「自然環境の豊かさ」(2.75点)、第2位が「水道の整備状況」(2.55点)、第3位が「広報・広聴活動」(2.53点)の順となっています。

一方、下位3項目は第1位が「商業環境」(-2.33点)、第2位が「情報通信網の整備状況」(-1.78点)、第3位が「雇用・就労対策」(-1.74点)の順となっています。

設定した33項目のうちプラス評価の項目は22項目、マイナス評価の項目は11項目でした。

下広川小学校区

満足度の上位3項目は第1位が「消防・防災体制」(2.15点)、第2位が「自然環境の豊かさ」(1.99点)、第3位が「広報・広聴活動」(1.90点)の順となっています。

一方、下位3項目は第1位が「公共交通機関の便利さ」(-5.07点)、第2位が「商業環境」(-3.44点)、第3位が「雇用・就労対策」(-2.18点)の順となっています。

設定した33項目のうちプラス評価の項目は17項目、マイナス評価の項目は16項目でした。

※加重平均値の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点(満足度)を算出する。

$$\text{評価点} = \frac{\begin{array}{l} \text{「満足」の回答者数} \times 10 \text{点} \\ + \\ \text{「やや満足」の回答者数} \times 5 \text{点} \\ + \\ \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 0 \text{点} \\ + \\ \text{「やや不満」の回答者数} \times -5 \text{点} \\ + \\ \text{「不満」の回答者数} \times -10 \text{点} \end{array}}{\begin{array}{l} \text{「満足」、「やや満足」、「どちらともいえない」、} \\ \text{「やや不満」、「不満」の回答者数} \end{array}}$$

この算出方法により、評価点(満足度)は10点~-10点の間に分布し、中間点の0点を境に、10点に近くなるほど評価は高いと考えられ、逆に-10点に近くなるほど評価が低いと考えられる。

図表 77 まちの各環境に対する満足度（全体、居住地区別）

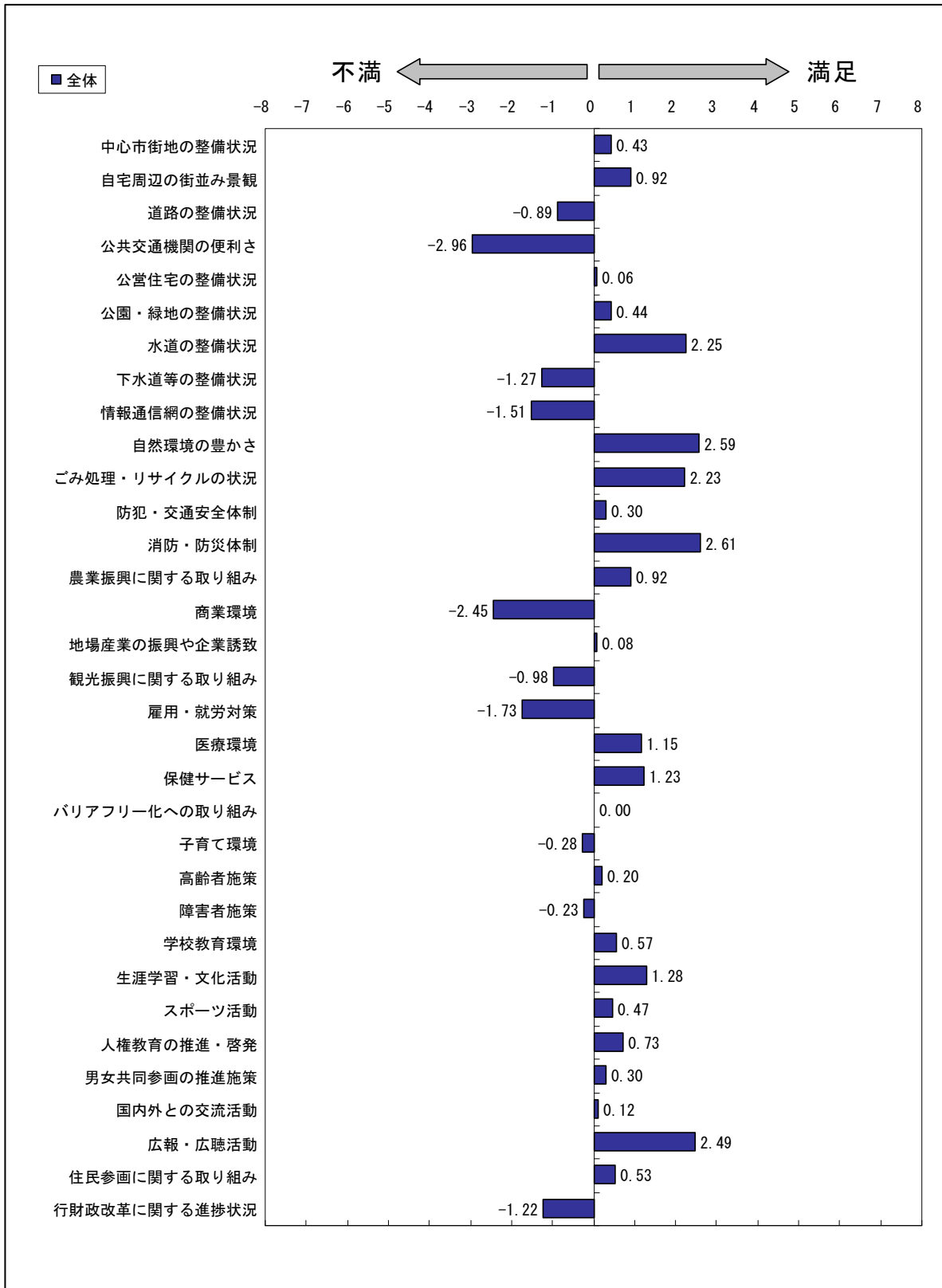
（単位：評価点）

	全体	上広川 小学校区	中広川 小学校区	下広川 小学校区
7① 市街地の整備状況	0.43	1.07	0.49	-0.50
7② 自宅周辺の街並み景観	0.92	1.20	1.25	-0.18
8① 道路の整備状況	-0.89	-1.83	-0.10	-2.11
8② 公共交通機関の便利さ	-2.96	-5.04	-1.34	-5.07
9① 公営住宅の整備状況	0.06	0.55	0.07	-0.37
9② 公園・緑地の整備状況	0.44	0.71	0.82	-0.86
10① 水道の整備状況	④2.25	⑤2.30	②2.55	④1.61
11① 下水道等の整備状況	-1.27	-1.15	-1.29	-1.47
12① 情報通信網の整備状況	-1.51	-1.38	-1.78	-0.96
13① 自然環境の豊かさ	②2.59	②3.15	①2.75	②1.99
13② ごみ処理・リサイクルの状況	⑤2.23	④2.78	⑤2.44	⑤1.17
14① 防犯・交通安全体制	0.30	0.43	0.53	-0.32
15① 消防・防災体制	①2.61	①3.33	③2.53	①2.15
16① 農業振興に関する取り組み	0.92	0.93	1.09	0.67
17① 商業環境	-2.45	-1.82	-2.33	-3.44
18① 地場産業の振興や企業誘致	0.08	0.33	0.05	0.12
19① 観光振興に関する取り組み	-0.98	-0.74	-1.08	-0.84
20① 雇用・就労対策	-1.73	-1.28	-1.74	-2.18
21① 医療環境	1.15	1.72	1.34	0.23
21② 保健サービス	1.23	1.67	1.32	0.69
22① バリアフリー化への取り組み	0.00	0.18	-0.08	0.02
23① 子育て環境	-0.28	0.19	-0.33	-0.59
24① 高齢者施策	0.20	0.37	0.36	-0.32
25① 障害者施策	-0.23	-0.20	-0.28	-0.21
26① 学校教育環境	0.57	1.03	0.63	0.02
27① 生涯学習・文化活動	1.28	1.91	1.30	0.74
28① スポーツ活動	0.47	0.64	0.49	0.28
29① 人権教育の推進・啓発	0.73	0.91	0.80	0.53
30① 男女共同参画の推進施策	0.30	0.70	0.29	0.02
31① 国内外との交流活動	0.12	0.41	0.01	0.12
32① 広報・広聴活動	③2.49	③3.01	③2.53	③1.90
33① 住民参画に関する取り組み	0.53	0.59	0.55	0.58
34① 行財政改革に関する進捗状況	-1.22	-1.57	-0.92	-1.67

※丸数字は上位項目の順位。無回答は除く。

図表 78 まちの各環境に対する満足度（全体）

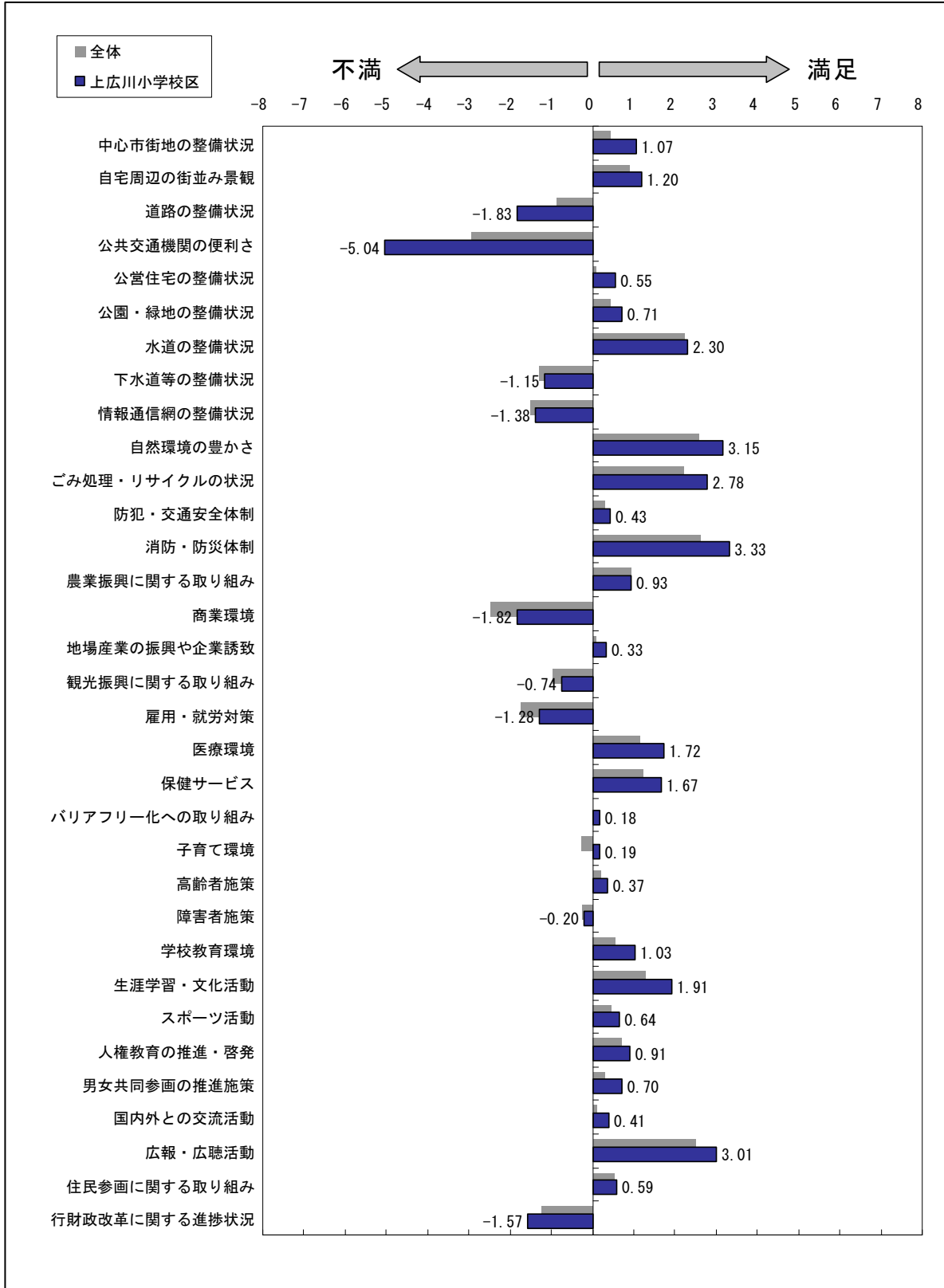
（単位：評価点）



図表 79 まちの各環境に対する満足度（居住地区別）

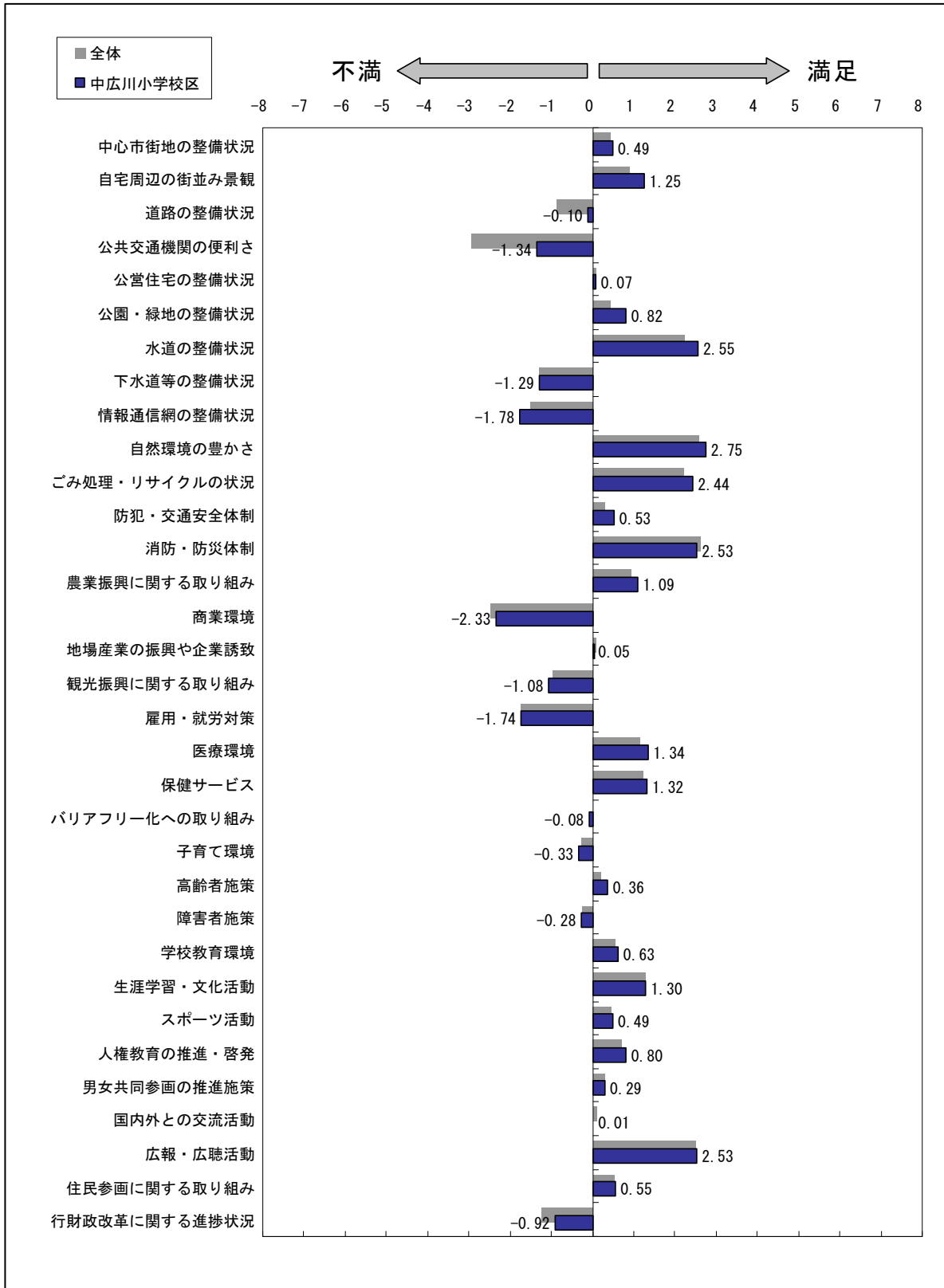
上広川小学校区

（単位：評価点）



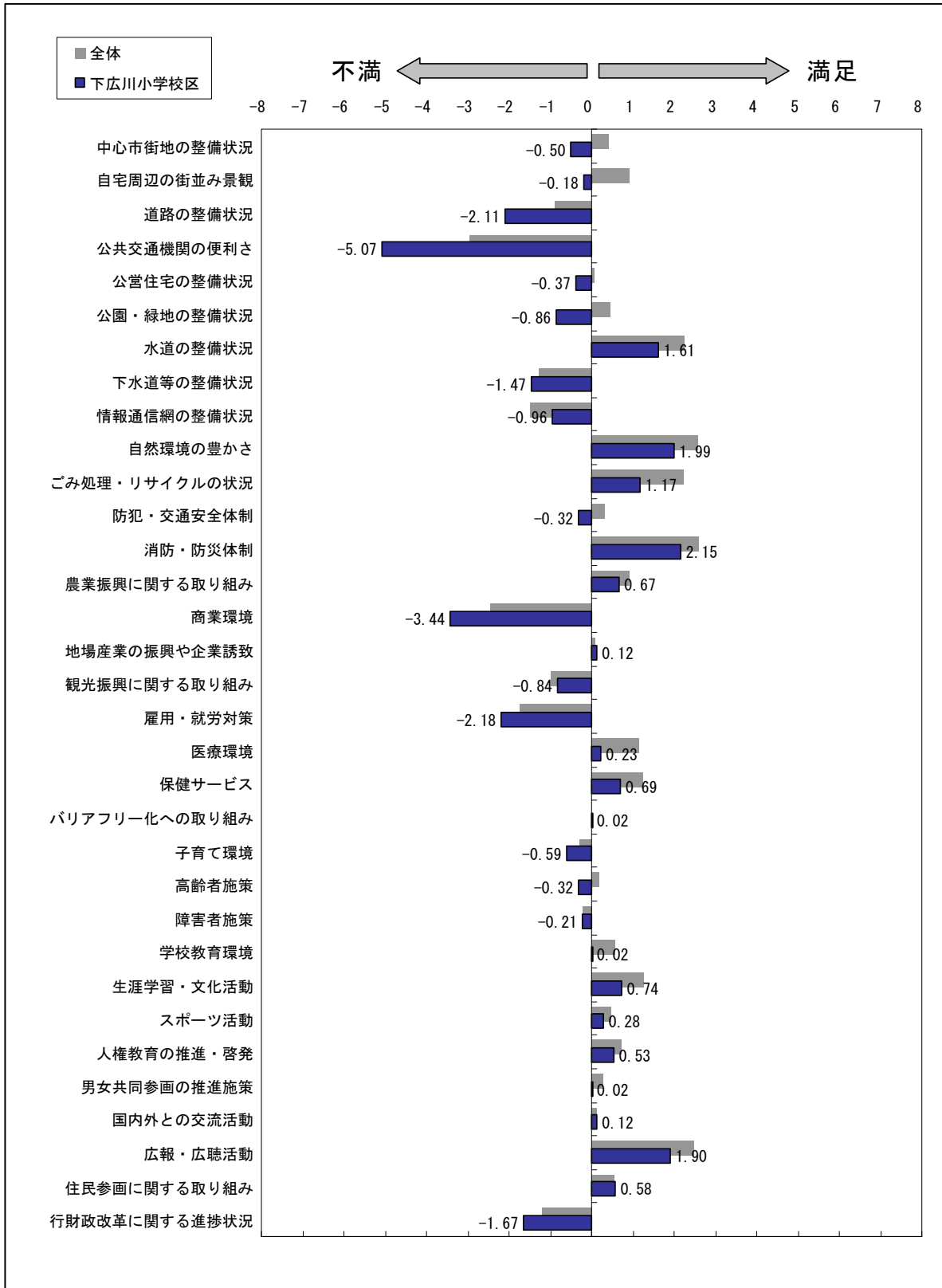
中広川小学校区

(単位: 評価点)



下広川小学校区

(単位: 評価点)



(2) 満足度と愛着度との相関

- “改善の必要性が高いと思われる”に分類される項目は20項目。
- “とりわけ改善が必要”は「中心市街地の整備状況」。

まちの各環境に対する満足度と問2「まちへの愛着度」の相関関係について、CS分析〔後述参照〕により満足度偏差値、重要度偏差値（相関係数）、改善度を算出しました。この分析によって、まちの各環境に対する33項目の満足度と、まちへの愛着度の相関関係を明らかにし、どの項目の満足度を上げることによって、まちへの愛着度が上がるかということを経験的に説明しようと試みています。

この結果、**図表 81** のとおり、“改善の必要性が高いと思われる”に分類される項目は20項目、“改善の必要性が低いと思われる”に分類される項目は13項目となっています。また、改善度10点以上の項目が“とりわけ改善が必要”として挙げられ、**図表 80** をみると、10点以上の項目は、「中心市街地の整備状況」（10.12）となっています。〔**図表 80～81** 参照〕

※CS（顧客満足）分析の算出方法

満足度評価の「満足」、「やや満足」を“満足”、「やや不満」、「不満」を“不満”、「どちらともいえない」の3段階評価による回答数と割合を各項目で算出する。さらに総合評価とのクロス集計を行った後、各項目の独立係数を算出する。

CSグラフにプロットする位置を決めるため、満足率と独立係数それぞれの偏差値を算出し、独立係数を横軸に、満足率を縦軸にとる。改善度は、プロットの原点からの距離×修正指数で算出する。原点からの距離、修正指数は以下の計算式を用いる。

$$\text{距離} = \sqrt{(x - \bar{x})^2 + (y - \bar{y})^2} \qquad \text{修正指数 } r = \frac{90 - \text{角度}}{90}$$

※独立係数を重要度と読み替えてグラフを作成。

図表 80 満足度と愛着度の相関(全体／満足度偏差値、重要度偏差値、改善度)

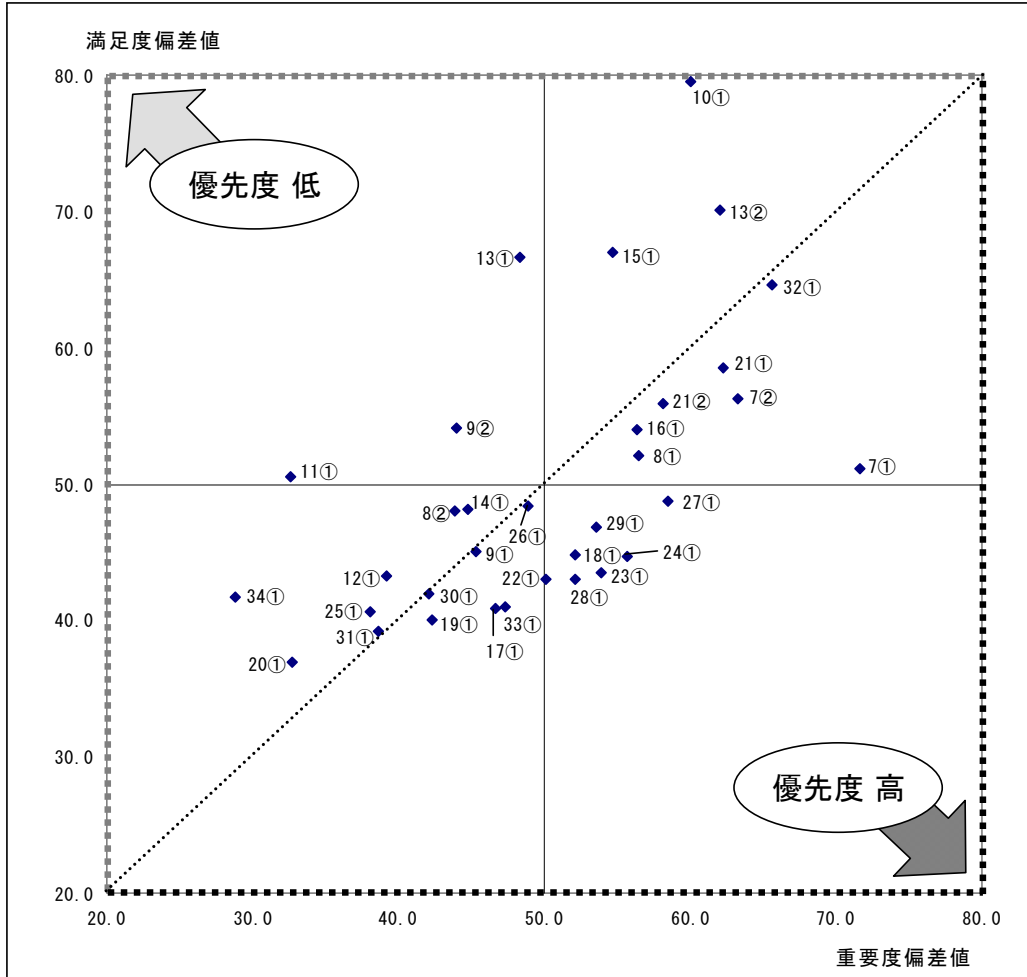
項目	偏差値等	満足度 偏差値	重要度 偏差値	改善度
7① 中心市街地の整備状況		51.11	71.63	①10.12
7② 自宅周辺の街並み景観		56.22	63.29	3.25
8① 道路の整備状況		52.04	56.50	2.09
8② 公共交通機関の便利さ		48.07	43.92	-1.94
9① 公営住宅の整備状況		45.02	45.28	0.12
9② 公園・緑地の整備状況		54.09	44.00	-6.40
10① 水道の整備状況		79.48	60.01	-9.08
11① 下水道等の整備状況		50.58	32.64	-9.05
12① 情報通信網の整備状況		43.27	39.19	-1.85
13① 自然環境の豊かさ		66.64	48.32	-9.43
13② ごみ処理・リサイクルの状況		70.10	62.07	-3.65
14① 防犯・交通安全体制		48.16	44.76	-1.58
15① 消防・防災体制		66.95	54.67	-5.78
16① 農業振興に関する取り組み		54.01	56.31	1.04
17① 商業環境		40.91	46.60	2.64
18① 地場産業の振興や企業誘致		44.82	52.14	4.20
19① 観光振興に関する取り組み		40.05	42.33	1.03
20① 雇用・就労対策		36.89	32.75	-1.87
21① 医療環境		58.57	62.31	1.69
21② 保健サービス		55.93	58.10	0.98
22① バリアフリー化への取り組み		42.97	50.07	3.56
23① 子育て環境		43.53	53.90	③6.39
24① 高齢者施策		44.66	55.66	②7.64
25① 障害者施策		40.61	38.09	-1.14
26① 学校教育環境		48.35	48.91	0.25
27① 生涯学習・文化活動		48.74	58.51	④5.10
28① スポーツ活動		42.97	52.09	⑤5.02
29① 人権教育の推進・啓発		46.79	53.52	4.62
30① 男女共同参画の推進施策		41.99	42.13	0.06
31① 国内外との交流活動		39.15	38.62	-0.24
32① 広報・広聴活動		64.67	65.61	0.43
33① 住民参画に関する取り組み		40.96	47.30	2.97
34① 行財政改革に関する進捗状況		41.71	28.79	-5.99

※丸数字は上位項目の順位。無回答は除く。

※改善度は、マイナスであればあるほど改善の必要性が低く、プラスであればあるほど改善の必要性が高い。なお、プラス10点以上は、“とりわけ改善が必要”に分類される。

図表 81 満足度と愛着度の関連(全体/相関)

(単位：偏差値)



改善度高い		改善度低い
7① 中心市街地の整備状況	26① 学校教育環境	8② 公共交通機関の便利さ
7② 自宅周辺の街並み景観	27① 生涯学習・文化活動	9② 公園・緑地の整備状況
8① 道路の整備状況	28① スポーツ活動	10① 水道の整備状況
9① 公営住宅の整備状況	29① 人権教育の推進・啓発	11① 下水道等の整備状況
16① 農業振興に関する取り組み	30① 男女共同参画の推進施策	12① 情報通信網の整備状況
17① 商業環境	32① 広報・広聴活動	13① 自然環境の豊かさ
18① 地場産業の振興や企業誘致	33① 住民参画に関する取り組み	13② ごみ処理・リサイクルの状況
19① 観光振興に関する取り組み		14① 防犯・交通安全体制
21① 医療環境		15① 消防・防災体制
21② 保健サービス		20① 雇用・就労対策
22① バリアフリー化への取り組み		25① 障害者施策
23① 子育て環境		31① 国内外との交流活動
24① 高齢者施策		34① 行財政改革に関する進捗状況

(3) 満足度と定住意向との関連について

- “改善の必要性が高いと思われる”に分類される項目は17項目。
- “とりわけ改善が必要”は「商業環境」。

まちの各環境に対する満足度と問3「今後の定住意向」の相関関係について、CS分析により満足度偏差値、重要度偏差値（相関係数）、改善度を算出しました。この分析によって、まちの各環境に対する33項目の満足度と、今後の定住意向の相関関係を明らかにし、どの項目の満足度を上げることによって、今後の定住意向が上がるかということを統計的に説明しようと試みています。

この結果、**図表 83**のとおり、“改善の必要性が高いと思われる”に分類される項目は17項目、“改善の必要性が低いと思われる”に分類される項目は16項目となっています。また、改善度10点以上の項目が“とりわけ改善が必要”として挙げられ、**図表 82**の改善度をみると、10点以上の項目は、「商業環境」(12.96)となっています。**[図表 82～83 参照]**

図表 82 満足度と定住意向の相関(全体／満足度偏差値、重要度偏差値、改善度)

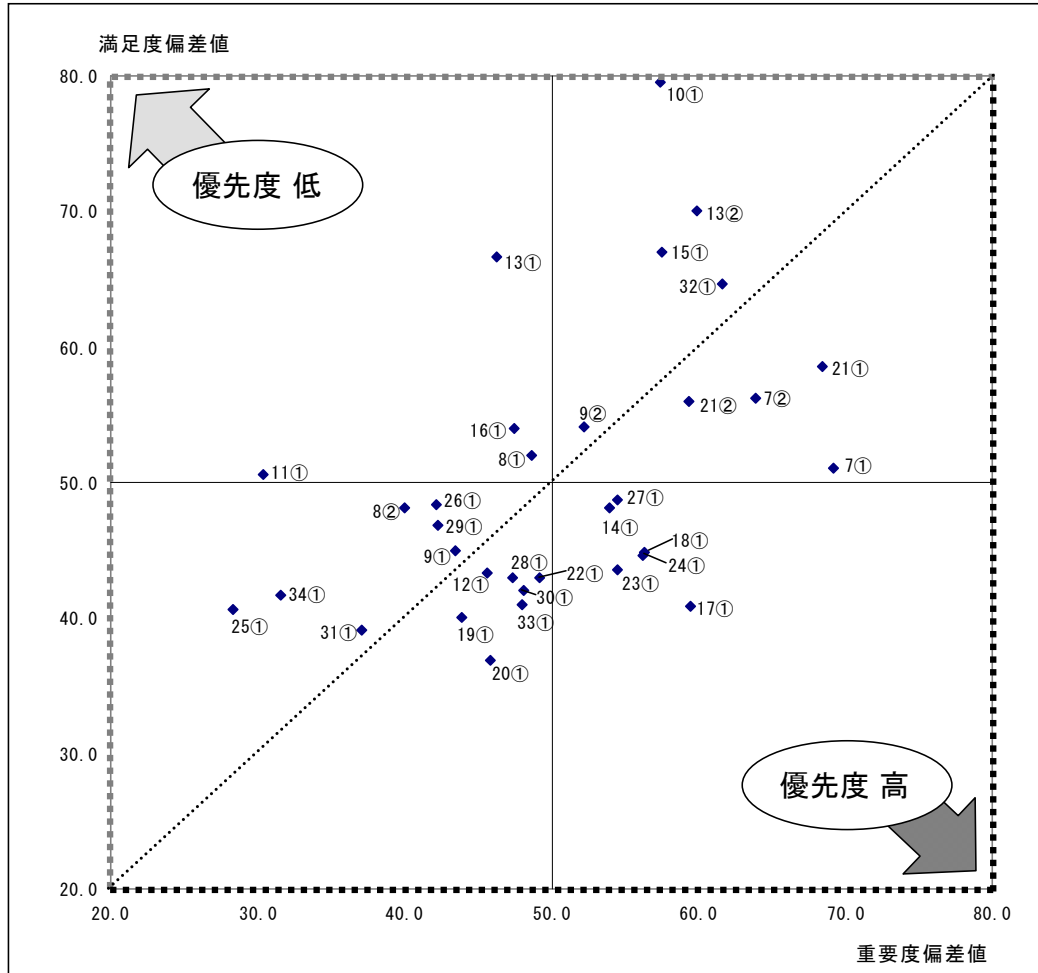
項目	偏差値等	満足度 偏差値	重要度 偏差値	改善度
7① 中心市街地の整備状況		51.11	69.22	②8.92
7② 自宅周辺の街並み景観		56.22	63.93	3.55
8① 道路の整備状況		52.04	48.68	-2.11
8② 公共交通機関の便利さ		48.07	40.05	-3.83
9① 公営住宅の整備状況		45.02	43.41	-0.73
9② 公園・緑地の整備状況		54.09	52.17	-0.88
10① 水道の整備状況		79.48	57.42	-10.43
11① 下水道等の整備状況		50.58	30.38	-10.18
12① 情報通信網の整備状況		43.27	45.57	1.04
13① 自然環境の豊かさ		66.64	46.27	-10.92
13② ごみ処理・リサイクルの状況		70.10	59.90	-4.67
14① 防犯・交通安全体制		48.16	53.96	3.39
15① 消防・防災体制		66.95	57.47	-4.37
16① 農業振興に関する取り組み		54.01	47.46	-4.08
17① 商業環境		40.91	59.48	①12.96
18① 地場産業の振興や企業誘致		44.82	56.30	④7.65
19① 観光振興に関する取り組み		40.05	43.90	1.75
20① 雇用・就労対策		36.89	45.87	4.20
21① 医療環境		58.57	68.47	4.55
21② 保健サービス		55.93	59.35	1.55
22① バリアフリー化への取り組み		42.97	49.18	3.01
23① 子育て環境		43.53	54.46	⑤6.95
24① 高齢者施策		44.66	56.23	③7.80
25① 障害者施策		40.61	28.35	-5.65
26① 学校教育環境		48.35	42.18	-2.94
27① 生涯学習・文化活動		48.74	54.47	3.13
28① スポーツ活動		42.97	47.36	2.04
29① 人権教育の推進・啓発		46.79	42.25	-2.10
30① 男女共同参画の推進施策		41.99	48.06	2.87
31① 国内外との交流活動		39.15	37.04	-0.95
32① 広報・広聴活動		64.67	61.62	-1.37
33① 住民参画に関する取り組み		40.96	47.98	3.33
34① 行財政改革に関する進捗状況		41.71	31.59	-4.66

※丸数字は上位項目の順位。無回答は除く。

※改善度は、マイナスであればあるほど改善の必要性が低く、プラスであればあるほど改善の必要性が高い。なお、プラス10点以上は、“とりわけ改善が必要”に分類される。

図表 83 満足度と定住意向の関連(全体/相関)

(単位：偏差値)



改善度高い		改善度低い
7① 中心市街地の整備状況	33① 住民参画に関する取り組み	8① 道路の整備状況
7② 自宅周辺の街並み景観		8② 公共交通機関の便利さ
12① 情報通信網の整備状況		9① 公営住宅の整備状況
14① 防犯・交通安全体制		9② 公園・緑地の整備状況
17① 商業環境		10① 水道の整備状況
18① 地場産業の振興や企業誘致		11① 下水道等の整備状況
19① 観光振興に関する取り組み		13① 自然環境の豊かさ
20① 雇用・就労対策		13② ごみ処理・リサイクルの状況
21① 医療環境		15① 消防・防災体制
21② 保健サービス		16① 農業振興に関する取り組み
22① バリアフリー化への取り組み		25① 障害者施策
23① 子育て環境		26① 学校教育環境
24① 高齢者施策		29① 人権教育の推進・啓発
27① 生涯学習・文化活動		31① 国内外との交流活動
28① スポーツ活動		32① 広報・広聴活動
30① 男女共同参画の推進施策		34① 行財政改革に関する進捗状況

(4) 満足度と暮らしやすさの関連について

- “改善の必要性が高いと思われる”に分類される項目は15項目。
- “とりわけ改善が必要”は「中心市街地の整備状況」、「商業環境」。

まちの各環境に対する満足度と問4「まちの暮らしやすさ」の相関関係について、CS分析により満足度偏差値、重要度偏差値(相関係数)、改善度を算出しました。この分析によって、まちの各環境に対する33項目の満足度と、広川町の暮らしやすさの相関関係を明らかにし、どの項目の満足度を上げることによって、暮らしやすさが向上するかということを統計的に説明しようと試みています。

この結果、**図表 85**のとおり、“改善の必要性が高いと思われる”に分類される項目は15項目、“改善の必要性が低いと思われる”に分類される項目は18項目となっています。また、改善度10点以上の項目が“とりわけ改善が必要”として挙げられ、**図表 84**の改善度をみると、10点以上の項目は、「中心市街地の整備状況」(16.06)、「商業環境」(10.58)となっています。[**図表 84~85** 参照]

図表 84 満足度とまちの暮らしやすさの相関(全体／満足度偏差値、重要度偏差値、改善度)

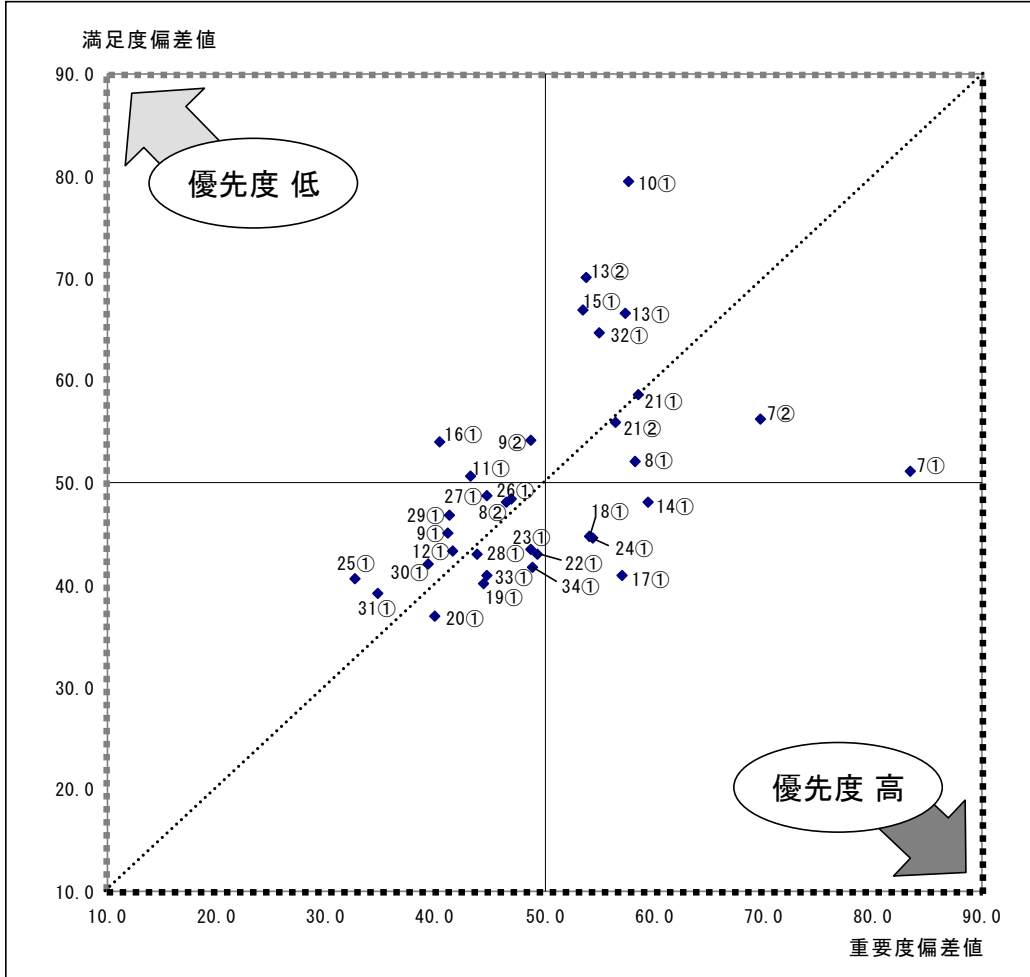
項目	偏差値等	満足度 偏差値	重要度 偏差値	改善度
7① 中心市街地の整備状況		51.11	83.52	①16.06
7② 自宅周辺の街並み景観		56.22	69.80	④6.36
8① 道路の整備状況		52.04	58.31	2.97
8② 公共交通機関の便利さ		48.07	46.52	-0.71
9① 公営住宅の整備状況		45.02	41.15	-1.76
9② 公園・緑地の整備状況		54.09	48.72	-2.97
10① 水道の整備状況		79.48	57.72	-10.27
11① 下水道等の整備状況		50.58	43.19	-3.78
12① 情報通信網の整備状況		43.27	41.61	-0.75
13① 自然環境の豊かさ		66.64	57.38	-4.26
13② ごみ処理・リサイクルの状況		70.10	53.83	-7.77
14① 防犯・交通安全体制		48.16	59.44	5.99
15① 消防・防災体制		66.95	53.53	-6.39
16① 農業振興に関する取り組み		54.01	40.40	-7.83
17① 商業環境		40.91	57.05	②10.58
18① 地場産業の振興や企業誘致		44.82	54.03	⑤6.04
19① 観光振興に関する取り組み		40.05	44.40	1.98
20① 雇用・就労対策		36.89	39.96	1.38
21① 医療環境		58.57	58.50	-0.03
21② 保健サービス		55.93	56.44	0.23
22① バリアフリー化への取り組み		42.97	49.30	3.09
23① 子育て環境		43.53	48.67	2.45
24① 高齢者施策		44.66	54.35	③6.44
25① 障害者施策		40.61	32.68	-3.62
26① 学校教育環境		48.35	46.97	-0.63
27① 生涯学習・文化活動		48.74	44.67	-1.93
28① スポーツ活動		42.97	43.81	0.38
29① 人権教育の推進・啓発		46.79	41.34	-2.54
30① 男女共同参画の推進施策		41.99	39.40	-1.17
31① 国内外との交流活動		39.15	34.69	-2.02
32① 広報・広聴活動		64.67	54.94	-4.54
33① 住民参画に関する取り組み		40.96	44.75	1.73
34① 行財政改革に関する進捗状況		41.71	48.93	3.50

※丸数字は上位項目の順位。無回答は除く。

※改善度は、マイナスであればあるほど改善の必要性が低く、プラスであればあるほど改善の必要性が高い。なお、プラス10点以上は、“とりわけ改善が必要”に分類される。

図表 85 満足度とまちの暮らしやすさの関連(全体/相関)

(単位：偏差値)



改善度高い	改善度低い	
7① 中心市街地の整備状況	8② 公共交通機関の便利さ	30① 男女共同参画の推進施策
7② 自宅周辺の街並み景観	9① 公営住宅の整備状況	31① 国内外との交流活動
8① 道路の整備状況	9② 公園・緑地の整備状況	32① 広報・広聴活動
14① 防犯・交通安全体制	10① 水道の整備状況	
17① 商業環境	11① 下水道等の整備状況	
18① 地場産業の振興や企業誘致	12① 情報通信網の整備状況	
19① 観光振興に関する取り組み	13① 自然環境の豊かさ	
20① 雇用・就労対策	13② ごみ処理・リサイクルの状況	
21② 保健サービス	15① 消防・防災体制	
22① バリアフリー化への取り組み	16① 農業振興に関する取り組み	
23① 子育て環境	21① 医療環境	
24① 高齢者施策	25① 障害者施策	
28① スポーツ活動	26① 学校教育環境	
33① 住民参画に関する取り組み	27① 生涯学習・文化活動	
34① 行財政改革に関する進捗状況	29① 人権教育の推進・啓発	

資料：調 查 票

広川町まちづくりアンケート調査 ご協力のお願い

町民の皆様には、日頃から町政に対し格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび広川町では、新しいまちづくりを進めるための指針となる「広川町第4次総合計画」（計画期間：平成23年度～平成32年度）を策定することになりました。

本調査は、総合計画の策定にあたり、町民の皆様のご意見をお聞かせ願いたく実施するもので、18歳以上の町内居住者のなかから、2,500名を無作為に抽出したところ、あなたにお答え願うことになりました。

このアンケートは統計的に処理し、本調査の目的以外に利用することはないため、ご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ恐縮ですが、今後のまちづくりを、皆様とともに考えていきたいと思っておりますので、調査の目的、趣旨をご理解のうえ、率直なご意見をお聞かせください。

平成21年7月

広川町長

ご記入にあたってのお願い

- 宛名のご本人がお答えください。
- お答えは、設問ごとに（1つに○印）、（2つまで○印）などそれぞれ指定していますので、おまちがえのないようお願いします。
○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例 ①.）
- ご記入いただいた調査票は8月7日（金）までに同封の返信用封筒に入れて返送してください。（切手は不要です。）
- この調査票についてのお問い合わせは、下記の連絡先までお願いします。

広川町役場 企画財政課 企画調整係（担当：藤島、樋口）

電話：0943-32-0106

FAX：0943-32-5164

E-mail：kikaku@town.hirokawa.lg.jp

※問3で「4.」または「5.」に○をつけた方にうかがいます。

問3付問 住みたくないと思う主な理由はなんですか。 (2つまで○印)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 日常の買い物が不便 | 8. 消防、防災、防犯体制に不安を感じる |
| 2. 道路事情や交通の便が悪い | 9. スポーツ・レジャー施設や文化施設が不十分 |
| 3. 地域の行事や近所づきあいが面倒 | 10. 生活環境施設の整備が遅れている |
| 4. 子どもの保育・教育のことが心配 | 11. コミュニティ活動など住民の交流がない |
| 5. 町内に適当な職場が少ない | 12. 情報通信基盤が整っていない |
| 6. 保健・医療分野のサービスや施設が不十分 | 13. その他 |
| 7. 福祉分野のサービスや施設が不十分 | (具体的に：) |

問4 あなたは、全体的にみた広川町の暮らしやすさについて満足していますか。

(1つに○印)

- | | | | | |
|-------|---------|--------------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. どちらともいえない | 4. やや不満 | 5. 不満 |
|-------|---------|--------------|---------|-------|

これからのまちづくりについておたずねします。

問5 あなたは今後のまちづくりについて、広川町をどのような特色のあるまちにすべきだと考えますか。 (2つまで○印)

- | |
|--|
| 1. 農業を中心として発展する <u>農業のまち</u> |
| 2. 企業誘致や地場産業の振興による <u>商工業のまち</u> |
| 3. 地域資源を活用し、観光・レクリエーションや交流事業を進める <u>観光・交流のまち</u> |
| 4. 人にやさしい保健・医療・福祉の充実した <u>健康・福祉のまち</u> |
| 5. 快適で安全・安心な居住環境の整備を優先する <u>快適住環境のまち</u> |
| 6. 自然の保護や環境の保全・創造を優先する <u>環境保全のまち</u> |
| 7. 高度情報化時代に対応した <u>情報化推進のまち</u> |
| 8. 子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した <u>子育て・教育のまち</u> |
| 9. 生涯学習活動や芸術・文化・スポーツ活動が活発な <u>生涯学習・文化のまち</u> |
| 10. 歴史的遺産を大切にし、まちづくりに生かす <u>歴史のまち</u> |
| 11. 住民と行政とが協力してまちづくりを行う <u>住民参画・協働のまち</u> |
| 12. その他 (具体的に：) |

問6 あなたは、町の行政のなかで、今後、特に力を入れてほしいと思うことはなんですか。(5つまで○印)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 魅力ある市街地の形成 | 23. 地域福祉体制づくりの推進 |
| 2. 道路の整備 | 24. 子育て支援の充実 |
| 3. 公共交通機関の利便性向上 | 25. 高齢者施策の充実 |
| 4. 情報通信網の整備 | 26. 障害者施策の充実 |
| 5. 公園・緑地・水辺の整備 | 27. ひとり親家庭等福祉の充実 |
| 6. 住宅・宅地の整備 | 28. 社会保障(生活保護・国保・年金等)の充実 |
| 7. 水道の整備 | 29. 幼児教育の充実 |
| 8. 下水道・排水処理施設の整備 | 30. 学校教育の充実 |
| 9. 自然の保護、環境の保全・創造 | 31. 青少年の健全育成 |
| 10. ごみ処理等環境衛生対策の充実 | 32. 生涯学習社会の確立 |
| 11. 河川整備・治水対策の推進 | 33. 芸術・文化の振興と文化財の保存 |
| 12. 消防・救急体制の充実 | 34. スポーツの振興 |
| 13. 防災体制の充実 | 35. 人権尊重のまちづくりの推進 |
| 14. 交通安全対策の充実 | 36. 男女共同参画社会の形成 |
| 15. 防犯対策の充実 | 37. 国際交流の推進 |
| 16. 消費者保護対策の充実 | 38. 地域間交流活動の促進 |
| 17. 農業の振興 | 39. 地域コミュニティの育成 |
| 18. 商工業の振興 | 40. 住民と行政の協働体制の構築 |
| 19. 観光の振興 | 41. 行財政改革の推進 |
| 20. 雇用対策・勤労者福祉の充実 | 42. その他 |
| 21. 保健サービスの充実 | (具体的に：) |
| 22. 医療体制の充実 | |

都市基盤についておたずねします。

問7 市街地整備についておたずねします。

①あなたは、町の中心市街地の整備状況について満足していますか。

(1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、お住まいの周りの街並み景観について満足していますか。

(1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

問8 道路・公共交通についておたずねします。

①あなたは、町の道路の整備状況について満足していますか。

(1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、町の公共交通機関（バスなど）の便利さについて満足していますか。

(1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

③ 今後、町及びその周辺ではどのような道路、交通手段が必要と考えますか。

(2つまで○印)

1. 広域幹線道路（国・県道）の整備充実 5. 路線バスの利便性向上
2. 町内幹線道路の整備充実 6. 鉄道の利便性向上
3. 地区内の身近な生活道路の整備充実 7. その他（具体的に： ）
4. 高速道路インター等の利便性向上

問9 住宅・公園・緑地についておたずねします。

①あなたは、町の公営住宅の整備状況について満足していますか。(1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、町の公園・緑地の整備状況について満足していますか。

(1つに○印)

1. 満足	2. やや満足	3. どちらともいえない	4. やや不満	5. 不満
-------	---------	--------------	---------	-------

問10 水道についておたずねします。

①あなたは、町の水道の整備状況について満足していますか。 (1つに○印)

1. 満足	2. やや満足	3. どちらともいえない	4. やや不満	5. 不満
-------	---------	--------------	---------	-------

問11 下水道・排水処理施設についておたずねします。

①あなたは、町の下水道等（公共下水道、浄化槽など）の整備状況について満足していますか。 (1つに○印)

1. 満足	2. やや満足	3. どちらともいえない	4. やや不満	5. 不満
-------	---------	--------------	---------	-------

問12 情報通信網についておたずねします。

①あなたは、町の情報通信網（インターネット、ケーブルテレビなど）の整備状況について満足していますか。 (1つに○印)

1. 満足	2. やや満足	3. どちらともいえない	4. やや不満	5. 不満
-------	---------	--------------	---------	-------

②あなたは、高度情報化社会に対応するため、今後どのような取り組みが必要だと思いませんか。 (2つまで○印)

1. 情報通信基盤（光ファイバーやケーブルテレビなど）の整備	5. 学校・生涯学習など情報教育の充実
2. 町のホームページの充実	6. 個人情報保護対策等セキュリティ強化
3. 申請・届出等手続の電子化	7. 高齢者等の情報弱者への対応
4. 各種行政情報など多様な分野での情報サービスの提供	8. その他 (具体的に：)

③あなたは、インターネットを利用していますか。 (1つに○印)

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------



環境保全・生活環境についておたずねします。

問13 環境対策についておたずねします。

①あなたは、町の自然環境の豊かさについて満足していますか。 (1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、町のごみ処理・リサイクルの状況について満足していますか。

(1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

③あなたは、地域の自然環境や生活環境を保全するため、町として特にどのようなことに取り組むべきとお考えですか。 (2つまで○印)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 地区の清掃活動 | 7. 街並み景観づくりの支援 |
| 2. ごみ減量化・リサイクル活動の支援 | 8. 自然保護運動の支援 |
| 3. 不法投棄などの取り締まりの強化 | 9. 自然環境の調査・監視体制の強化 |
| 4. 河川の水質浄化対策の推進 | 10. 環境保全意識の啓発 |
| 5. 省エネルギーや新エネルギーの導入 | 11. その他 |
| 6. 緑あふれる景観づくりの支援 | (具体的に：) |

④あなたは、自然保護や省資源・省エネルギーなど、環境に配慮した生活をしていますか。 (1つに○印)

1. している 2. していない

⑤あなたは、ごみの減量化のため、3R運動など（リデュース：発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再生使用）をしていますか。 (1つに○印)

1. している 2. していない



防犯・防災対策についておたずねします。

問14 防犯・交通安全についておたずねします。

①あなたは、町の防犯・交通安全体制について満足していますか。 (1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満



②あなたは、身近な地域での防犯活動に参加していますか。 (1つに○印)

1. している 2. していない

問15 消防・防災についておたずねします。

①あなたは、町の消防・防災体制に満足していますか。 (1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、町の消防・防災対策について、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。 (2つまで○印)

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1. 常備消防・救急業務体制（消防署）の充実 | 6. 防災ボランティアの育成 |
| 2. 消防団の体制の充実 | 7. 防災施設（避難場所や消火栓など）の整備充実 |
| 3. 防火・防災意識の啓発活動の充実 | 8. 災害時の情報連絡体制の充実 |
| 4. 消火訓練・避難訓練の充実 | 9. 河川など災害発生危険箇所の整備 |
| 5. 地域における自主防災組織の育成 | 10. その他
(具体的に：) |



③あなたは、避難路・避難場所を知っていますか。 (1つに○印)

1. 知っている 2. 知らない

④あなたは、防災対策（食料・飲料の備蓄、家具の転倒防止など）をしていますか。 (1つに○印)

1. している 2. していない

産業振興についておたずねします。

問16 農業についておたずねします。

①あなたは、町の農業の振興に関する取り組み（農地、農道の整備など）について満足していますか。 (1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、町の農業を振興するため、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。 (2つまで○印)

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 農地や農道、用排水施設など生産基盤の充実 | 7. 農産物を利用した加工食品の開発 |
| 2. 農作業受委託などによる経営規模の拡大 | 8. 体験農業、観光農業などの振興 |
| 3. 農業生産グループ育成施策の強化 | 9. 低農薬など環境にやさしい農業の振興 |
| 4. 担い手や後継者の育成 | 10. 地元生産物を地元で消費する地産地消の促進 |
| 5. 先端農業技術などの積極的導入 | 11. 地域ブランド力の強化 |
| 6. 地場特産品の開発、産地形成の促進 | 12. その他
(具体的に：) |

問17 商業についておたずねします。

①あなたは、町の商業環境（商店街など）について満足していますか。 (1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、町の商業を振興するため、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。 (2つまで○印)

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 既存商店街の街並みの再整備 | 4. 商業イベントの開催や販売促進対策の充実 |
| 2. 小規模店の共同店舗化等による新たな商業核づくり | 5. 商業経営の近代化支援の充実 |
| 3. 大型商業施設の誘致 | 6. その他
(具体的に：) |

③あなたは、日頃、町内で買い物をしていますか。 (1つに○印)

1. している 2. していない

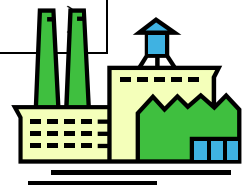
問18 工業についておたずねします。

①あなたは、町の地場産業の振興や企業誘致に関する取り組みについて満足していますか。 (1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. ふつう 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、町の工業を振興するため、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。 (2つまで○印)

1. 優良企業の誘致
2. 既存企業の育成・振興
3. 起業家への支援や新産業の開発・育成
4. 市街地や住宅地に点在する工場の集約
5. その他（具体的に：



問19 観光についておたずねします。

①あなたは、町の観光の振興に関する取り組み（観光施設や観光ルートの整備など）について満足していますか。 (1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、町の観光を振興するため、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。 (2つまで○印)

1. 史跡や文化財を生かした観光 6. 周辺の観光地と連携した広域的な観光機能の充実
2. 山などの自然を生かした観光
3. 観光拠点となる施設の充実 7. 観光ボランティア活動支援の充実
4. 祭りやイベントなど特色ある行事の企画・開催 8. その他（具体的に：)
5. 観光PR活動の強化

問20 雇用・就労対策についておたずねします。

①あなたは、町の雇用・就労対策（職業訓練機会の確保、情報提供、起業支援など）に関する取り組みについて満足していますか。 (1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、町の雇用・就労対策事業（職業訓練、就業情報、起業支援など）を利用したことがありますか。（1つに〇印）

1. 利用したことがある 2. 利用したことがない

保健・医療・福祉についておたずねします。

問21 保健・医療についておたずねします。

①あなたは、町の医療環境について満足していますか。（1つに〇印）

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、町の保健サービス（健康診断、健康相談、栄養指導など）について満足していますか。（1つに〇印）

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満



③あなたは、町の保健・医療対策について、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。（2つまで〇印）

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 1. 町内医療機関の充実 | 7. 健康づくり活動や施設の充実 |
| 2. 救急・休日・夜間医療の充実 | 8. 家庭における健康に関する知識の普及 |
| 3. 往診・訪問看護など在宅医療の充実 | 9. 保健師などの訪問活動の積極的推進 |
| 4. 各種検診の充実 | 10. 食育や食生活改善運動の推進 |
| 5. 予防接種など感染症対策の充実 | 11. その他 |
| 6. 健康教育や健康相談の機会の充実 | (具体的に：) |

④あなたは、日頃、健康増進のための取り組み（運動や食生活の改善など）をしていますか。（1つに〇印）

1. している 2. していない

問22 地域福祉についておたずねします。

①あなたは、町のバリアフリー化への取り組み（公共施設などの段差解消、障害者にも使いやすい施設の整備など）について満足していますか。 （1つに○印）

- | | | | | |
|-------|---------|--------------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. どちらともいえない | 4. やや不満 | 5. 不満 |
|-------|---------|--------------|---------|-------|

②あなたは、身近な地域での見守り、支え合いなど、地域福祉活動に参加していますか。 （1つに○印）

- | | |
|---------|----------|
| 1. している | 2. していない |
|---------|----------|

問23 子育て支援についておたずねします。

①あなたは、町の子育て環境について満足していますか。 （1つに○印）

- | | | | | |
|-------|---------|--------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. ぶつう | 4. やや不満 | 5. 不満 |
|-------|---------|--------|---------|-------|

②あなたは、町の子育て環境を充実するため、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。 （2つまで○印）

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| 1. 保育所の充実 | 6. 子育て支援拠点施設及び児童館の整備 |
| 2. 子育てに関する相談・学習・交流の場の充実 | 7. 乳幼児健診・健康相談・健康教育の充実 |
| 3. 子育て関係団体・ボランティアのネットワーク化 | 8. 児童虐待の予防・解消対策の推進 |
| 4. 学童保育の充実 | 9. 子育て家庭に対する経済的支援の推進 |
| 5. 子どもの遊び場など公園の整備 | 10. その他
（具体的に： ） |

問24 高齢者施策についておたずねします。

①あなたは、町の高齢者施策について満足していますか。 （1つに○印）

- | | | | | |
|-------|---------|--------------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. どちらともいえない | 4. やや不満 | 5. 不満 |
|-------|---------|--------------|---------|-------|

②あなたは、町の高齢者施策について、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。 (2つまで○印)

1. 生きがいづくりや働く場の充実	5. 介護保険サービスや施設の充実
2. 安心して利用できる道路づくりや施設づくり	6. 高齢者保健福祉サービスや施設の充実
3. 高齢者と若い世代の交流機会の充実	7. 地域で見守るような住民の助け合い活動の育成
4. 学習機会や健康づくり・スポーツの場の充実	8. その他 (具体的に：)

問25 障害者施策についておたずねします。

①あなたは、町の障害者施策について満足していますか。 (1つに○印)

1. 満足	2. やや満足	3. どちらともいえない	4. やや不満	5. 不満
-------	---------	--------------	---------	-------

②あなたは、町の障害者施策について、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。 (2つまで○印)

1. 福祉教育や福祉啓発活動の推進	8. 就労促進等による自立の場の拡充
2. 健常者とのふれあい・交流の場の拡充	9. 生涯学習・文化・スポーツ活動の促進
3. 総合相談・情報提供体制の整備	10. 安心して利用できる道路づくりや施設づくり
4. 障害者福祉サービスの向上	11. その他 (具体的に：)
5. 医療やリハビリ体制の充実	
6. 手当、年金等の充実	
7. 授産施設・作業所の充実	

教育・文化・スポーツについておたずねします。

問26 学校教育についておたずねします。

①あなたは、町の小中学校などの学校教育について満足していますか。

(1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②これからの未来を見通した、子ども達の豊かな人間教育のために、どのようなことが必要だと思いますか。

(2つまで○印)

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 家庭のしつけをとおした思いやりの心の育成 | 7. 音楽や美術に力を入れた教育 |
| 2. 地域ぐるみでの子どもの育成活動 | 8. 情報化に対応できる教育 |
| 3. ボランティア活動に重点をおいた教育 | 9. 基礎的な学力の向上を目指す教育 |
| 4. 地域特性や地域の人材を活用した特色ある教育 | 10. 食育に関する教育 |
| 5. スポーツに力を入れた教育 | 11. いじめなどの心の問題への対応 |
| 6. 国際化に対応できる教育 | 12. 子どもの安全・安心対策の強化 |
| | 13. お金の使い方に関する教育 |
| | 14. その他 |

(具体的に：)



問27 生涯学習・文化活動についておたずねします。

①あなたは、町の生涯学習活動・文化活動に関する取り組み（各種講座・教室の実施、学習施設の整備・充実など）について満足していますか。

(1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、生涯学習活動・文化活動をより活発にしていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(2つまで○印)

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 各種講座などの情報提供の充実 | 6. 音楽・美術などの鑑賞機会の充実 |
| 2. 指導者や相談体制の充実 | 7. 学習・文化活動等の発表機会の充実 |
| 3. 各種講座や催し物の内容の充実 | 8. 学習・文化団体への支援 |
| 4. 文化施設など活動の場の整備充実 | 9. 文化イベントの企画・開催 |
| 5. 史跡・文化財の保存や伝統文化の後継者の育成 | 10. その他 |

(具体的に：)

③あなたは、日頃、生涯学習活動をしていますか。 (1つに○印)

1. している 2. していない

問28 スポーツ活動についておたずねします。

①あなたは、町のスポーツ活動に関する取り組み（各種教室の実施、施設の整備・充実など）について満足していますか。 (1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、スポーツ活動をより活発にしていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。 (2つまで○印)

1. 指導者や相談体制の充実 5. スポーツ団体への支援
2. 各種教室などの情報提供の充実 6. スポーツイベントの企画・開催
3. 各種教室や催し物の内容の充実 7. その他
4. スポーツ施設など活動の場の整備 (具体的に：)
充実

③あなたは、日常的に（週1回以上）スポーツ活動をしていますか。

(1つに○印)

1. している 2. していない

人権教育・男女共同参画についておたずねします。

問29 人権教育の推進・啓発についておたずねします。

①あなたは、町の人権教育の推進・啓発に関する取り組みについて満足していますか。 (1つに○印)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、人権教育の推進・啓発活動などに参加したことがありますか。

(1つに○印)

1. 参加したことがある 2. 参加したことがない

問30 男女共同参画についておたずねします。

①あなたは、町の男女共同参画の推進に関する取り組み（男女平等意識の啓発、各種委員会等への女性の登用など）について満足していますか。（1つに○印）

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、男女共同参画社会を形成するため、どのような取り組みが必要だと思いますか。（2つまで○印）

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 女性の働く場所の充実 | 6. 男女の固定的な役割分担意識解消に向けた啓発 |
| 2. 保育や介護サービスの充実など働きやすい環境の整備 | 7. 町の審議会や委員会などへの女性の登用 |
| 3. 育児・介護休業制度の一層の普及 | 8. 男女共同参画についての学習の充実 |
| 4. 女性の就労条件など企業に対する啓発 | 9. その他
(具体的に：) |
| 5. 女性のための職業訓練の機会の提供 | |

地域間交流についておたずねします。

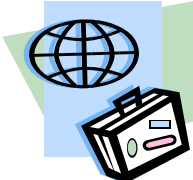
問31 国際交流・地域間交流についておたずねします。

①あなたは、町の国内外との交流活動について満足していますか。（1つに○印）

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、国内外との交流活動について、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。（2つまで○印）

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 国内外の姉妹・友好都市交流 | 6. 案内板や刊行物等の外国語併記 |
| 2. スポーツ、文化を通じた人的交流 | 7. 地域の歴史等を通じた交流 |
| 3. 文化などを紹介するイベント | 8. その他
(具体的に：) |
| 4. 町内や隣接圏域の外国人との交流会 | |
| 5. 学校教育・生涯学習などでの外国語教育 | |



広報・広聴、住民活動などについておたずねします。

問32 広報・広聴についておたずねします。

①あなたは、町の広報・広聴活動に関する取り組み（広報紙やホームページなど）について満足していますか。 （1つに○印）

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②あなたは、町の広報紙を読んでいますか。 （1つに○印）

1. いつも読んでいる 2. ときどき読んでいる 3. 読んだことがない

③あなたは、町のホームページを見たことがありますか。 （1つに○印）

1. 見たことがある 2. 見たことがない

問33 住民参画についておたずねします。

①あなたは、町の住民参画に関する取り組み（各種委員の一般公募、町政情報の公開、ボランティア・NPO活動の活性化支援など）について満足していますか。 （1つに○印）

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

②地域活動やボランティア活動に、あなたは今後参加したいと思いますか。

（1つに○印）

1. 参加したい 2. 参加したくない

キャッチフレーズ及び自由意見について

- ◎ 10年後のあるべきまちの姿を表すキャッチフレーズやまちづくりのキーワードについて、どのようなものが考えられますか。

——— <キャッチフレーズ・キーワード> ———

--

- ◎ 最後に、あなたの生活で現在もしくは将来に向けて町の行政に望むことやまちづくりについて、ご意見などがございましたらご自由にご記入ください。

——— <自由意見欄> ———

ご協力ありがとうございました。

※ご記入いただいた調査票は8月7日（金）までに同封の返信用封筒に入れて返送してください。（切手は不要です。）